大正十三年六月十七日（火曜日）　THE KEIJO NIPPO　（明治三十五年八月十日第三種郵便物認可）　第五千九百四十六號

京城日報

十六日ノ付
本紙定價 一箇月 金… 三箇月 …
廣告料 五號活字詰一行 …
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話（光）長…番

【…】…下院三…一八一…であるか…十九日…の態度は…の議會で忌憚なき批評や論議を…した加藤子は此のやうな認定…でありながら國家的見地よりすれば…らざる國民としては下院三派を支配する加藤首相の内閣は之…議であるのみで國民の…きい丈けはそれ…の…

局に直面してゐる、單に對米問題と言はず、大國民たるの態度を有し、こせつかず、モツト…そして大局を見て進め。

京城日報

輕擧盲動を戒愼せよ

東京電報に依ると、太田新駐米大使は、對米問題に關する取締方針として、從來對米運動の一部を放任し置きたるの傾があつたが、…好ましからざることであつて、…の言動は容赦なく取締る筈であつて、對米運動も秩序ある方法として出たもの〻以外は、たとへ愛國の至誠から迸出した赤心の發揚にあるものであつても、國際的正義より嚴正の批判を下し度しと聲明して居る。

太田新任駐米大使の聲明は寔に吾人の意を得たところのものである。米國が正義人道の假面を剝脱して人道上また國際信義上斷じて許容す可からざる人種的差別を宣明にし、以て排日移民法を立法施行するに至つたことは吾人の痛惜措く能はざるの處である。吾人日本國民に對して彼れ米國は、汝等は劣等人種であるからと言つて入國移住すべからずとの蔑制の高札を立てたのである。直言すれば米國は日本及日本國民に對して列國環視の前に於て、面上に唾を吐きかけたと言ふ譯である。而してこの面上の唾はキツト自分の手で拂ひのけねばならぬ。このことは畢に吾人が國際しつ〻ある處であるしかし乍ら輕擧盲動は戒愼せねばならぬ。斷じて戒愼せねばならぬ。

然るに近時、對米問題に對する我國論の至誠からともすれば常軌を脱せんとする事象を勃發するものあるに至れるは、吾人の甚だ遺憾とし此の際に於ける短見淺慮の擧措は十分にこれが戒愼を促がして止まぬ次第である。彼の帝國ホテル事件の如き、又米品排斥の如き、或は一時の鬱憤を晴らすに效あつたとしても、果して如何なる效果を期待し得ると思ふか。お互は今少しく冷靜に考へてみねばならぬ。そのいかに思慮なき驅擧であつて、且つ如何に民度の現實暴露の悲哀を感ずることか。

米國に於て排日移民法案が上下兩院を通過して、愈々法律としての施行が確定したとき、既に吾人の是に對する覺悟と決心とは決して居るのである。その覺悟と決心とは決して帝國ホテル事件を勃發したり米品ボイコットを行ると言ふが如き、極めて無考な驅擧のことではないのである。即ち盲動の謂でもないのである。然るに今や是等盲動の報が傳つたが爲に、米國に於て排日立法を非難攻擊しつ〻あつた正義の新聞までも漸やく惡化し來たりて我に不利ならんとし、又排日立法の爲に世界を擧げて翕然として湧いた對日同情も減ぜんとする兆を呈して來たのである。是等盲動が日本の自殺的盲動たるのみならず、今にしてこれを戒愼せざるに於ては形勢の重大を招來し又敢ふ能はざるに至るべきを深慮せざるを得ない次第である。敢て我が七千萬の國民に警告す、今や帝國は內外共に危

對露方針確立
意味深い首相と後藤子の會見

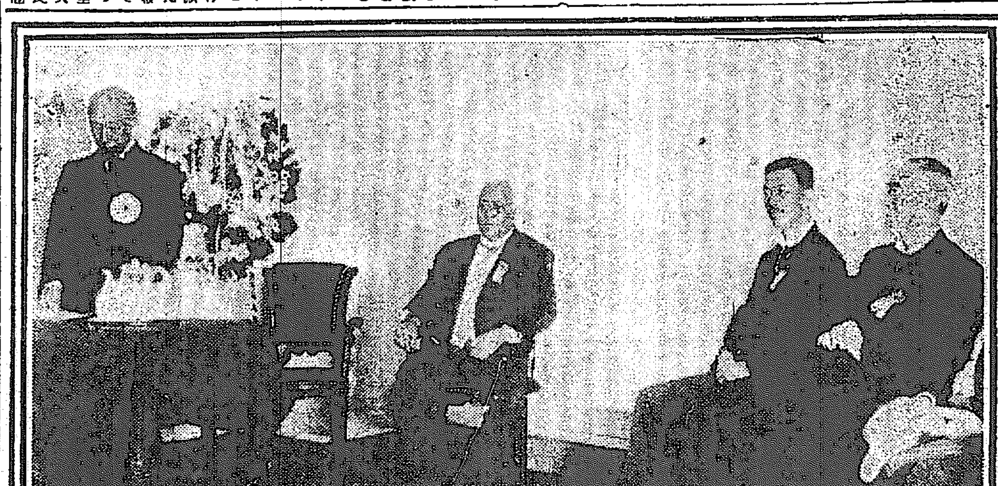
【東京電報】加藤首相と後藤新平子と長時間會見した事は新內閣の對露方針確立の上に可成意味のあるものと觀られる殊に後藤子爵が…ある七月ロシヤ、ヨツフエに…れる…世界…大勢に…露西亞と西伯利から露國を通つて行く事と思ひ合せて最も注目すべきことである、後藤子爵は日本の政治家中最も早く日露大勢に…認識を公然高唱し來つた第一人者である、而して同子爵は勞農政府が嘗て米國の上院議員ボラー氏に…招待をなした際に同子爵に向つても同樣の招待をして來れば喜んで出掛ける旨を昨年の日露會議中に聲明した事もある際で子爵が勞農露國訪問に特殊な興味を有してゐる事は明瞭である、これ等の事情から推して昨十五日の會見は對露方針決定の上に且つ又後藤子自身の訪露目的の上にも相當意味深いものと觀られてゐる

芳澤公使召還
交渉意見聽取

【北京十五日發電】政府は芳澤公使を召還して日露交渉經過に關し詳細意見を聽く事になり十五日召還の訓電が到着した公使は多分十九日當地出發歸國するであらう

日本の抗議に對する米の回答は極めて友誼的
移民法は條約に抵觸せぬと論じて居るが日本の示威運動を憂慮す
埴原大使に回答草案を示す

【華盛頓十三日發電】埴原大使と國務卿ヒユーズ氏との會見の內容に付ては發表されて居ないが外交界に於て推察する處に據ればヒユーズ氏は埴原大使に對し最近の日本の抗議に對する回答草案を示し其の草案中に日本の誤解を招き激昂を益々大ならしむる虞ある字句があるか否かを聽き合せたのだと云ふ而して大統領クーリツヂ氏も國務卿ヒユーズ氏も共に日本の抗議に對し甚大の注意を拂つて如何にして日本の憤激を緩和すべき最良の回答を作成し得べ…



本社新築落成式に於て
式辭を述べる秋月本社々長。後方左より齋藤總督：有吉政務總監。李完用侯

特別議會廿五日召集
開院式は二十七日

【東京電報】總選擧後の第四十九特別議會は愈々來る二十五日召集せらる〻筈であるが當日衆議院は正副議長の選擧を行ひ多分廿七日午前十一時攝政宮殿下貴族院に行啓開院式を行はせらるべく昨年十二月十一日の臨時議會及び二十七日の第四十八通常議會各開院式は震災後のこと〻て參列員はフロツクコート及び之れが相當する服を著用したるも今回の開院式から從來通り復舊して大禮服又は通常服著用參列することゝなる由

新舊首相會見

【東京電報】前內閣政策上の經過等に付いては加藤首相も直接清浦子に面會の上聽取すべき必要ある爲め十五日加藤首相より面會要求したる結果十六日午後に加藤首相が清浦子を首相官邸に訪問する事に決定した

…きかを考慮しつ〻あるのであるが兩者共に日本に於る對米示威運動の行はれる事を非常に心配して居る回答草案の內容は極秘に附せられて居るが移民法が條約に抵觸するものではないかと論じて居るものと解せらるゝ併し日本國民に對し同情を表し米政府が此の問題を協調的精神を以て審議するの意ある事を示すものと解せらるる樣な極めて友誼的な回答であると

下院議長
粕谷氏が愈
副議長は憲政會の關氏か柵瀨氏

【東京電報】憲政會は衆議院議長問題に付幹部間に議長の結果三派協調の精神を重んじ今回は政友會に讓る事に決定した結果議長は愈々全院一致を以て再び粕谷義三氏を推す形勢となつた尙副議長は常然憲政會より選擧を出す事となるべく關和知柵瀨軍之佐兩氏の呼聲が高い

正副議長選擧
廿五日に行ふ

【東京電報】衆議院正副議長の選擧は來る二十五日各派三名の候補者を選擧し其內より決定の上宮內省に手續きを經て…に上奏

民衆を善導し新政の惠澤に浴せしめよ
有吉政務總監の訓示（上）

去る十四日より本府第二會議室に開催中の各道警察部長會議席上に於ける有吉政務總監の訓示は左の如くである

近年民心平穩に歸しつ〻あるを見るは誠に慶幸とする所であります然し今尙多少不逞の徒の策動はありますが一般の民衆は最早此の徒に雷同せらる〻の愚なることを悟り漸次新政の惠澤に浴するを喜ぶの風潮となりましたことは否定することの出來ぬ事實でありまして其勢ひの赴く所思想の穩健を致するに至つたこと〻思はるゝので此の穩健なる傾向を益々助長する様御努力を更に一層望むのであります

而して此の平靜を致すに至つたことは一面警察機關の充實擴張と共に平素各位が部下の指導監督其宜しきを得た結果であつて深く感謝する所であります

然し乍ら之は決して安心すべき事ではなく…の警察の任務は日々新政の活動に…を…して…の誠意を以て國家の…

…の…は…

本社新社屋の工事設計に就て
工學士 中榮徹郎氏談

新社屋の設計方針として、第一に秋月社長、泥谷副社長の御意見を伺ひましたところ、社長の御註文としては、儀式は成るべく英國式のドツシリとした重みがあつて與行を深くして欲しい、との御意見があり、又副社長の御註文としては新聞社としての能力を發揮する爲めには、各部局の連絡が圓滑に出來ねばならない、といふ御意見であつたので、此の御兩人の御意見を基礎として設計致しました。

ところが、敷地が道路より低くなつて居る關係もあり此の點に就ては、關係者の花園君とも研究した結果、全面穴掘を設け、地下室ではあるが充分の光線を採つたため、路面から見れば地下室だが、側面から地下室でないやうな、地形を利用した特色を充分に發揮しました。尤も之には地層が幸び砂利層であつて基礎が安全であるため斯うした新樣式を採用することが出來た

工を起したのは昨年の六月でしたが茲に工事上の困難と云ふのは、十二月末迄に新社屋に移轉しなければならないといふ約束があつたので、その短期間に於て、先づ各部局の執務に差支ないやうに、緊急な部分の工事を急ぎ、九月の震災等でいろ〳〵の障害があつたに拘らず幸ひに第一目的を達して無事に移轉することが出來ました。

編輯局、營業局、工務等は大體に於て執務に差支ない程度に出來上がつたので二階、三階等の各室等の細部に亘る工事及び工場の屋上は鐵筋混凝土として、いろ〳〵の催しにも充分に利用するやうな設備を造り、又編輯局、寫眞部に附屬する二個所にて暗室を設けました。

本館の屋根は三階が來賓室（集會其他の集會に就て、撮光、通風、音響等の關係を考慮し、殊に音響を調和するために木造家根とした）であるため、此の點ではその効果があるものと思ひます。その他二階の御食堂、社長室、副社長室、應接室等にも充分の注意を拂つたつもりです。

それから玄關が狹いについて居るので、批評の聲もあるやうに聞きましたが、あれは、現在歐米各國の大都會で、街路に面した部分は充分にその土地を利用するといふ意味から、玄關なんかに中央正面の有用な部分を割くことをしないので、之もその土地を有効に使用する意味から横手に狹く取つたわけです。

斯うした大體に於て最初からの計畫通りに進捗し短期間に落成を見たことは、工事擔當の花園組の努力は勿論、私もひそかに滿足して居る次第です。

新裝全く成りし我が社の前途を祝ふ
落成式席上に於ける來賓の祝辭

本社新築落成式は既報の如く十五日午後三時から本社來賓館に於て擧行されたが各方面の官民千餘名參列し式終つて模擬店及び餘興の催しがあり就中の內外歡喜にゆらぎ恰も社運の隆昌を目のあたりに見るが如き盛況を呈した落成式々場に於ける來賓諸氏の祝辭左の如し

時實知事の祝辭

新聞の使命が重且つ大であることは勿論であるが、社會現象が複雜になるにつれて、新聞事業も益々困難になつて來た。その證據には、永い歷史を有し大資本を擁した新聞社は、益々その大を加へ、歷史が短かくて小資本の新聞社は益々經營の困難を訴へつ〻あるやうである。斯うした新聞界の現狀に在つて、世道人心を指導し社會の木鐸として善處して行くことは非常な難事であらねばならぬ。我が京城日報は、伊藤統監時代に創刊されて以來二十年の永い歷史を有し、終始一貫朝鮮統治の宏謨を翼贊し、能く行ること過餘著實に內鮮人融和の大本に向つて進み、その社運も亦日に月に進んで途に今日の大を成し、更に新社屋の落成を見るに至り、陣容を新たにして一大躍進を遂げんとして居る。この事は獨り我が朝鮮に於ける操觚界の慶事であるばかりでなく、我々官民も祝福を奉ずるものとしても、常に誘へらる〻多大であらうと期待して居る。願くば社長始め社員の奮闘努力によつて、益々社運が隆盛に赴くことを祈る

野中銀行集會所委員長祝辭

京城日報社が本日をトし新築落成の盛典を擧げらる〻に當り不肖銀行集會所を代表して衷心の敬意を陳ぜんとす

惟ふに今日は京城日報社に取りて屋舍の新成を紀念するの日なるのみならず亦…に新たなる活動の門出を記念せんとするの吉辰なるべし京城日報が過去二十年に亘り帝國の新鄕土に據守して其の發展向上に鋭意努力せられたるは普く世人の認むる所從て其の將來に期待せらる〻所も亦尋常にあらざるは常事者各位の深く自ら念とせらる〻所なるべしと雖吾等新鄕土の經濟金融に拘はるものとして多幸且つ多端なる朝鮮財界前途の爲に益々其の指導と鞭撻と協力とを吝まれざらんことを希はざるを得す抑々往年に於ける諸新聞が主力問題たる關係ありしが近時經濟的事象に對して尙多大の力を用ゐる所に至れるは吾等の耳目之が爲に展け吾等の活動之が爲に鼓舞を得ると誠に少からず之れ實に京城日報社が新たなる旅程に上られんとするの吉辰として祝福し且つ記念せんとする所以なり些か所懷を述べて祝詞とす
銀行集會所委員長　野中清

府尹祝辭

京城日報社並毎日申報社が創業以來終始一貫公正の論議を以て併合の大謨を翼贊し內鮮の融和を助長せられたる功績に至ては既に一般の齊しく認むる所にして此に余が蕪辭を要せざるなり今や其社運に日に月に發展し巍然たる內鮮を睥睨の社屋茲に新たに成り更に陣容を整へ益々斯界に雄飛せられむとす中島は治績大へ進さるなり思ふに牛島は治績大いに擧り庶民緒に安んすと雖尙教化救濟に前途改良充實を要すへきもの甚少ならず殊に思想の動搖甚未だ定まらず動もすれば詭激に走りて其の中正を失はむとす此の時に方り有力なる言論機關の在るありて能く懇切なる民衆の指南となり公議正論邪を排し蒙を啓くに非すむは官治の力爲す所殆んと困難なるへし希くは此の居を新たにすることに因りて益々內鮮の合體に貢献し其の使命を果されむことを大至重の使命を果されむことを聊か一言を述へて祝辭となす
京城府尹　谷多喜磨

渡邊商議副會頭祝辭

私が朝起きてから、又夕方仕事に疲れて歸つてから、先づ第一の樂しみとして手にするものは新聞である。その新聞にもいろ〳〵のものがある。第一、第二、第三と見る順序が、その新聞の價値によつて決せられる。私の最も新聞紙として好むものは、穩健で公正な新聞である。讀んで反感を催させず而も諭へらる〻ものある新聞である。——（茲で新聞王ノースクリツフや大隈侯などの新聞觀を引證し）…更に角新聞は社會を啓發し自己を啓發するものでなければならぬ。此の意味に於て朝鮮に於ける新聞雜誌中、第一に私の手に觸れて、最も快よく讀ましめるものは我が京城日報である。京城日報は秋月社長、泥谷副社長の高潔なる人格者を戴いて最も穩健に發展しつ〻ある。私は本日の社屋新築落成に臨んで衷心喜びに堪へない

權藤朝新副社長の祝辭

京城日報社、社屋新たに工を竣へ、輪奐の壯麗に加ゆるに設の充實を以てし茲に本日を以て竣成の式を擧く、吾人か賀の意を表する所以豈夫同業の誼のみとせんや。

同社は實に曠世の偉人伊藤公統監の大命を拜して任に朝鮮に臨むや、諸政の改善と文教施策の振興とに渾身の經綸を傾くると共に、公の卓識せる抱負は言論政策の確立に及び、京城日報の創刊を見るに至れり、爾來經營の績を重ね十有九年の星霜を閱みして今日に及ぶ、此の歲月は之を新聞紙の悠久なるべき生命に比すれば一瞬時に過ぎすと雖も而かも此期間は半島か政治上に社會上に大文進歩の上に未曾有の激變をなしたる最も意義ある時代なりき、京城日報は主腦者其人殆んと殆んど代るも、創刊の大精神と大使命とは毅然一貫して動かす以て半島文化の向上と內鮮兩民族の共存共榮に至大の貢献をなして終始渝らす、常に國策に順應し國論を扶掖し來りたるは中外の齊しく認むる所とす。近時秋月社長の高潔なる人格と練達せる才幹と、之を助くるに社員諸君の熱誠努力によりて、社業の進展著しきものありと雖も、一たび思を半島統治の前途と民心の趨向とに致せは、京城日報の公正なる言論に期待すること愈切に、益以て社運の隆昌を祈るの情を禁ずる能はず、一言以て祝詞とす。
權藤四郎介

京城記者團の祝辭

謹んで
京城日報社並に每日申報社の新築落成を祝しますと共に將來の御發展を祈り此後益々半島言論界のために貢献せられん事を望みます
一言以て祝辭と致します
京城記者團幹部　吉川發章

日露交渉近く展開
閣議で正式に對露方針協議

【東京電報】日露交渉問題は最近一般の北京電報によつて傳へらるゝ處は甚しく進み過ぎてゐるが之れは事實ではない、而し新內閣が對露方針を確立の上從來の行懸りを考慮しつ〻日露交渉を繼續したならば時折は察外觀測に進むであらうと觀測される事情左の如くであるから或は最近の閣議で正式に對露方針を協議して何分の決定を見る事となるであらう

全鮮公職者懇話會
第二日…出席者約百名
—提案事項全部可決—

全鮮公職者懇話會第二日は十六日午前十時十五分から長谷川町公會堂に於て開會されたが出席者は約百名第一日同樣古城梅溪氏京城議長席に就き議題の審議に入り

▲少年團及青年團の指導獎勵に關する件（京城府議團組提出）に關し植本蔭雄（京城）提案理由を說明萬場異議なく可決次いで

▲實業補習學校の普及に關する件

▲進學難に對する善後策として中等學校の增設並に夜間及私立中學開設に關する件

▲公民教育振興に關する件

▲府制學の設置に關する件

▲學校組合に關する法令中改正の件（イ）組合會議長は議員より選出するの件（ロ）組合會に發案權を認むるの件（ハ）會計に關する件其他（以上京城學組提出）

▲進學難緩和の爲め中等學校を各道府郡に增設し且實業補習學校を各道府郡に增設する件（京城學組提出）以上全部を一括して林原憲貞氏（京城）提案理由を約三十分間に亘りて述べ議長議場に諮れば大抵丈夫氏更に追加したしとて

▲校長推薦法を設くるの件を提案し何れも滿場一致可決次に

▲實業公債の復活及補充金の增額に關する件（京城商議同府議提出）に移り遞送定一郎氏（京城）今日盛んに叫ばれる普選と云ふことは抑吾々人間たる分子に當然與ふべき權利であつて國家政治に關して國民の參與し得る方法である而して之に依つて國家は進步するが故に先づ朝鮮にも自治を許されねばならぬ然らざれば財政問題は解決されぬと思ふ、一度朝鮮內治を見るに產業及交通等の發達はまだ微々たるものである是等を開發するには十分の補充金の增額を必要とする譯であると提案理由を說明し滿場一致可決次には之を補足し高橋章之助氏の係給手當を全部國庫支辨に要する件（元山學組提出）に移り岡崎遞遜氏元山提案理由を說明し滿場一致可決次後零時休憩

長崎朝鮮大連間の連絡航路成る
總督府の補助約四萬圓で來年四月から實施

最近鐵道部長長崎市長より總督府に對し長崎、釜山、木浦、群山、仁川、鎭南浦及び大連間に所謂長崎、朝鮮、大連間の聯絡航路を開設する希望あり長崎市よりは當補助するから總督府よりも相當補助を與へられたい旨の交渉があつたが是に對し朝鮮の遞信當局は語る「本航路の開設は最も時勢に適し殊に大連と西朝鮮とを直通する航路は城津の所なく而も大連の豆粕は西朝鮮地方に於ける農耕の發達に伴ひ其輸入は著しき數量によるが汽車運賃が多額に上り加ふるに輸送上の便宜より見ても直航路に如かず特に群山、木浦方面で歡迎されて居るので總督府に於ても財政緊縮の而節柄安定し難しとは云へ本航路の補助額は僅々七八萬圓を以て足り總督府としては四萬圓內外の小額補助に止まる故是が提出は必ずしも難事に非ずと思料せられ依つて多分大正十四年度則ち來年四月より本航路の實施を見るべく航海命令は二三希望者あり銓衡中に屬してゐる」云々

總督東上

齋藤總督は豫定の如く夫人及び官民多數の見送りを受け十五日午後十時京城驛發東上したが、一路東上し同直に總理大臣に行き諸事を濟ませ、それより政府委員として臨時議會に列席の筈

…出來得るならば誠意を以て話して戴きたい」と挨拶を述べ之に對し一同を代表し長岡氏は「加藤內閣が近來稀に見るお饒舌である事を確認し八時近く散會した

釜山出發

【釜山支局特電】東上中の齋藤總督一行は十六日朝九時三十分着の特急列車で釜山驛着直に自動車にて釜山驛長官邸に着及び桟橋を經て釜山…鐵道ホテルに少憩の後連絡船昌慶丸にて出發した

鮮銀移管案
特別議會に提出

【東京電報】朝鮮銀行監督權の移管は前內閣の最終閣議で決定し新內閣でも何等異存がないので愈々大藏省に管理を移す法律の改正案を來る特別議會に提出する事に確定した

出張命令

朝鮮總督府事務官澤崎修　大連奉天、長春、哈爾濱及び吉林へ出張を命す

人事消息

▲井口鮮銀理事　十五日午後京城より歸城
▲岡田警視廳特別高等課長　十五日夕入城朝鮮ホテルへ
▲西村殖産局長　十五日夕東京より歸城
▲鈴木繁氏（東拓理事）十七日夕元山より歸城二三日京城滯在後更に鮮內各地及滿洲方面を視察する筈
▲和田一次氏（總督府法務部長）十五日夕滿鮮視察の爲め入城山本旅館へ投宿
▲三井殖產局技師　來る八月出發洋行の筈
▲井上臨稅課長　同上

茶話

久しく問題とされて居た上海航路も郵船の都合によつて、各地に向けに多大の補助を仰ぎ愈々過日其第一回航路をやつた▲郵船は理想通りには行かなかつたが此航路の將來有望である事は誰々の等しく之を認める所である▲であるにこれに刺戟されたと云ふ譯ではなからうが、茲に長崎市から長崎、釜山、木浦、群山、鎭南浦、大連に寄港する、所謂長崎、朝鮮、大連の連絡航路を開始したいと云ふ交渉が最近遞信局にあつた▲これに對して長崎市からは相當の補助をなすと云ふので、當局も朝鮮からも四萬圓の補助を出すと云ふ事に話しが纏まり愈々來年四月一日から實施するとの事であるが▲朝鮮經濟界の爲めに喜ぶべき現象であつて、我々は是非とも此の實現の一日も早からん事を希望するや切である。

天氣豫報（十七日）
晴

十六日正午	二七度三	華氏
十六日最高	八一度一	華氏
十五日最低	二四度…	攝氏
	七五度六	華氏

本社新築落成式の光景

(1)總督の發聲で陛下の萬歲高唱 (2)總督模擬店へ (3)本社の萬歲 (4)模擬店に於ける秋月本社々長 (5)模擬店の賑ひ (6)模擬店に於ける總督と總監 (7)萬樂の喜劇 (8)讀者招待の京劇前

新裝の大ホールに轟く 京城日報社萬歲の聲
千餘名の來賓を迎へて きのふ本社新築落成式

本社新築成りて莊麗なる建築美を誇る本社新築落成式は十五日午後三時から新築三階樓上の大廣間に於て擧行された。當日新裝を凝らした本社では玄關の設備を整へ、官民名士千餘名の來賓を待つたが、午後二時頃からは、招待に應じた來賓は自動車或は腕車を驅つて續々と來社し、玄關に設へた本社活動寫眞のレンズに入る。待合時間を利用し來賓は一團又一團と本社員の案內によつて營業局、編輯局、寫眞部、整版部、輪轉部、鑄造部、代理部と順次見學し社屋の北隅を繞る廊下の設から階上の貴賓室、來青閣其他の各室を觀て休憩室に入る。見學を便にするため、編輯局を始め各局各部に亘つて一々說明的の標示を以てしたので來賓何れも熱心に見學したが殊に工場の輪轉機モノタイプ、輪轉部、一千名を容るゝ三階大廣間等何れも注意を惹いた。斯くて定刻に近づくや有吉政務總監は中村秘書官を隨へて來場し直に貴賓室に入つて休憩し、間もなく齋藤總督は松村秘書官を伴つて來場し同じく貴賓室に於て休憩したが、それと前後して李完用侯、朴泳孝侯、李夏榮子、丸山警務、長野學務局長、那須殖産局長、守屋庶務、戸田鐵道部長、時實京畿、和田慶南、朴忠南、中野咸北、李全北の各知事、谷府尹其他各官衙首部長其他民間名士千餘名を接して來場した。定刻に至れば煙竹を合圖に來賓一同來青閣に入り、席定まるや泥谷副社長開式を宣し本社設計者工學士中條精一郎氏起つて大要報告の如き工事經過報告があつて、秋月本社長は拍手の裡に別項の如き式辭を陳べた

總督發聲で 陛下の萬歲
李侯爵の發聲で本社の萬歲高唱

秋月社長の式辭が終ると來賓祝詞に移り、時實京畿道知事、野中鮮銀總裁、谷京城府尹、渡邊京城商議會頭、[illegible]新聞記者團、[illegible]の別擬の祝詞があり次いで加藤總理大臣其他百八十七通の祝電を披露し終つて泥谷副社長閉式を宣し直に祝宴に移つたが、齋藤總督の發聲で聖壽の萬歲を三唱し、次で李完用侯の發聲で京城日報社、每日申報社萬歲を唱和して直に模擬店を開始した

大聲、總督、政務總監始め大官連にある。更に機關を下つた露臺には噴水の飛沫も涼しく茲には甘酒の爲めにアイスクリームやだんごで客を呼び、階上廣間では盛んに萬歲の聲が起る。

數十の美妓がお給仕する 模擬店の大賑ひ
總督、總監を初め 來賓一同大機嫌

工場の屋上鐵筋コンクリートの陸屋上には、模擬店り、麒麟麥酒、噴水等の設備があり、中央部に設けられた模擬店には府內一流の料亭花月、千代本、千歲、京喜久、その他京城食堂、佐藤牧場等の各店が大賑の、うどん、そば、ビール、酒、だんご、おでん、鮨、洋食、アイスクリーム等の馳走に加へて接待役として三數十の美妓半玉數十名が待ち構へて居るところへ、來賓一同雪崩れ込んで何れの店も[illegible]

歡喜に搖らぐ來青閣
喝采鳴りもやまず

一方來青閣の大廣間では餘興後直に餘興の準備を急ぎ、寶座を撤して椅子に代へ、正面舞臺に引かれた幔幕にも餘興氣分が濃い。準備が成ると模擬店から歸つた來賓一同の着席を待つて幕が開く、演しものは、常盤津乘合船である。出演者は踊が桃千代と久松三味線、唄は元老連で流石は手に入つたもので大好評を博した。次いで目下浪花館出演中の女義太夫竹本彌榮子が得意の『壺坂』一段を語つて之を大喝采。次に京城劇壇の『櫻ひさご』一座が得意の演じもの『櫻ひさご』一幕を演じて觀客に腹を抱へさせて餘興總後の任務を了したのが午後六時。斯くて來賓何れも滿足して社を辭し去つた

本社讀者招待觀劇會
開幕二時前滿員

本社新築落成式の餘興讀者招待觀劇は午後六時既に二階まで超滿員一日は十五日午後三時頃から詰めかけ一杯で混雜を極めた。本社新館三階樓上で喜劇『櫻ひさご』一座の餘興を演じた一行は直に京城劇場へ乘込み定刻七時から『正宗野崎』さん』の幕を開ける。藤さんと菊さんの理想ひで觀客をしてゐる若旦那とその番頭とが大活躍をするので觀客の笑聲絕えず續いて正劇『兄の心』悲劇『なまくら』喜劇『提琴』何れも非常な人氣で十一時半非常な盛況裡に閉場したが今十六日も引續き午後七時から開場する

落成式光景を 活動映畫に撮影

本社新築落成式を記念する爲め本社活動寫眞班は當日の儀式をフィルムに收めた

タゴール翁 京都で芝居見物

十四日入洛した詩聖タゴール翁は都ホテルに投宿十六日は京都南座に於ける[illegible]公演の歸途に望み同夜は[illegible]四郎の芝居を見物し十七日に[illegible]極寺[illegible]の午餐會に臨む

米一俵詐欺

京畿道[illegible]郡[illegible]五[illegible]は十五日午後府內中學洞[illegible]米商金[illegible]を欺き米一俵を買取るやうに見せ懸け店員をして[illegible]を運搬せしめんとしたが鍾路署員に逮捕された

秋月本社々長の式辭
本社落成式で

閣下並に諸君

京城日報社々屋改築工事は聊かの滯りなく進行し豫定の通り落成致しましたに付今日其の式を擧ぐることに致しました總督閣下を始めとし官民諸氏の臨場を得て式を擧ぐる事は本社の最も光榮とし且欣幸に堪へぬ次第であります。

工事の經費は京城府廳より移轉費として交附せられたる金武拾五萬圓と舊社屋賣却代金武萬圓と金利等の雜收入五千圓の合計金武拾七萬五千圓でありますが之を

購入地買入費（百六十二坪五十圓にて）金八千六百圓

建築費　金武拾武萬五千圓

附帶工事費及設備費　金武萬七千六百圓

器具及移轉費　金武萬四千三百圓

合計金武拾七萬五千圓として支出する次第であります。

本社々屋の移轉を要するに至りました事情は、既に御承知の事と思ひますが、即ち京城府廳の新築敷地に當つて居る爲め、誠に此の爲めに御援助を受けましたから、本社は此の際本府に移りて新築致す事になつた次第であります、之に就きましては、內地に於ける大新聞の社屋をも參考いたしまして、何程か改良いたした點がないではありませんが、今事々しくお耳に入れる程の事でもありませんが設計及び工事監督の任に當られた中條精一郎氏、工事を請負はれた花岡佐吉氏が、正直かつ深切に建築に從事せられた事は、本社に取りて誠に仕合な事でありました工場移轉の際約一ヶ月間に亘り一臺の輪轉機は絕えず休止してゐました事にも拘りませず、新聞發行上に何等の支障を來さなかつた事、及び之が爲めに少からぬ經費の節約をなし得ました事とは、工場長始め部員の勉強による次第で、本社は其功勞を多とする所であります。

本社は明治三十九年九月、故伊藤公が統監御在任中に京城日報を創刊せられ、又明治四十三年八月每日申報を本社に於て刊行することになりまして、爾來我が帝國の統治を翼賛しつゝ、社會の木鐸として今日に及んで居る次第であります、其間概して健全なる發展を見るに至りました事は、申すまでもなく當局の高配による次第でありますが、之と共に官民一般の御援助と、社業に從事したる前任諸氏の功勞とが、多大の貢獻をなして居ることは勿論の事でありまして、此事は此際に於きまして特に厚く敬意を表し、且深く感謝する所であります。新築落成の結果として、社務の遂行上便利を得ることも少くないのでありますが、社業の消長は社屋の便不便に由つて決する次第ではありません、第一に社員の協同奮勵が其根本であります故、社屋の改まると共に、吾々一同は心を新にして同心協力、社業の發展を期する次第であります。官民各位に於かれましても、從來に倍する御援助と御指導を賜はらんことを切望いたします。終りに臨みまして本日落成式を擧げますに就きまして御案內申上げました處總督閣下を始め官民多數の各位が御繁多中に御臨場下さいました事は、本社の長く記念すべき光榮と存ずる所であります。茲に重ねて厚く御禮を申述べます。

鮮展賣約 三十七點

鮮展は開館以來種々な事に妨げられて賣行き不況を傳へられてゐたが別報の如く十五日宮內省お買上げが決定したと共に左記の各作品が賣約決定された。

第一部（東洋畫）秀惠氏作『松林圖』

第二部（西洋畫）大崎貞雄氏作『早春』玉井開敬氏作『初夏』金暎鑄氏作『晚春』金琮鉉氏作『東十字閣』伊藤與之輔氏作『古城の午後』羅惠錫氏作『秋の庭』姫野保氏作『碧知』竹澤築之氏作『多の午後』

第三部（書）小原武氏作『汾上霜秋』

等で此他總督府、鮮展等の賣約を合したものに既報の分を加へると三十七點となるが李王職を始め各官衙學校等よりも相當多數の申込みある見込みで鮮展事務所でも不況を脫し得られた理由の第とて一層賣約に努めてゐる由である

宮內省御買上

宮內省に於ては內地の帝展日本美術協會其他の美術展覽會での御買上げは本年度より一切御取止めになる總きのやう豫報してゐたが鮮展に對しては朝鮮に於ける美術御獎勵の特別の御思召を以て今般入選作品中より三點御買上げの御沙汰に接し左の三點と決定した

第一部　東洋畫部物四等賞堅山坦

第二部　西洋畫部作四等賞高橋東

第三部　[illegible]四等賞[illegible]

子爵邸へキ印

府內苑南洞四三[illegible]は精神病者であるが十四日午後六時ごろ府內玉仁洞四七尹子爵邸內に入り込み始末に終へぬので鍾路署に引致したが結局夫に十分の保護を命じて引渡した

來青閣に備へた 朝鮮一のピアノ
斯道奬勵のため 本社が特に購入

本社は社屋の新築によつて大廣間來青閣を一般市民の集會所として開放する筈であるが、殊に音樂等にも注意を拂つて設計されただけに音樂會等には理想的であらうと思はれる。就ては斯うした集會に必要なピアノ一臺を購求したが之はイヴッハ、一號のグランドピアノで恐らく朝鮮一の立派なものとして音樂會を紹繼することであらう

軍艦金剛椿事
潜水艦と衝突大破す

鹿兒島灣で演習中の第二艦隊旗艦金剛は潜水艦の襲擊演習中十四日午後二時頃潜水艦二十六號と衝突金剛は推進機を破壞し潜水艦は艦首を破壞して何れも航行不能に陷つたが直に吳軍港より驅逐艦等が修理を施して居る（吳電話）

交通巡査は上官にも 絕對に敬禮せぬ
職務が重大なため

京城府內の交通巡査は執務中は上官又は同僚に對して絕對に敬禮しないで善い事に決定したが右に就き京畿道の今野警務課長は語る『從來交通取締に從事する巡査の姿勢なり、態度なり、敬禮なりに就ては特に意を用ひて其の嚴正厳格なる事を教養もし又要求して居つた處であるが然し彼の混雜雜沓の交通整理に從事しながら傍ら上官或は同僚に對して敬禮を行ふと謂ふことは事實に於て難事であり又夫れが爲に取締に缺陷を來す樣なことがあつては大事であるから將來交通整理に從事中は絕對に敬禮を行はない事に一定した次第である然し之は何も京畿道が特に新しい例外を設けたと云ふ譯でもなく警察禮式の中の「特に注意を要する勤務に從事するときは敬禮を行はざるを例とす」と云ふ條項を徹底せしめた迄である』

七箇所へ放火した 四人組不良少年
火事場泥棒が目的 四人共龍山署に捕ふ

去四月二十七日漢江通りに一時に四軒の放火事件あり何れも消止めたが爾來龍山警察署では全力を擧げて搜査に努めて居たが本月十日漸く犯人として容疑者

府內漢花洞一四四崔動植(一六)

元町四丁目二二金守童(一四)

龍山洞九〇金五南(一四)

同八四金萬成(一三)

の四名を檢擧取調べた結果犯行一切を自白した。彼等四名は[illegible]で小鷄窃盜を働いて居たが唯窃盜のみでは食へめので[illegible]では面白からず放火して火事騷ぎを起し爲めに放火し四月二十七日左記の如く

漢江通十六番地中崎助太郎方倉庫 鈴木喜平治方同通十三番地六[illegible]勝吉方同土肥匯太郎方及び南山町方面に移り南山町三の八番地宮崎久次郎方旭町二の六番地府倉五郎方太平通二の八三番地[illegible]方

都合七件の放火をやり更に昨年十一月十四日舊雙町三の三三番地李西方の放火も彼等の仕事と判明し夫々物的證據も出て來た。彼等の犯罪方法はマッチで放火しビール空瓶の石油を打ち掛けたのであるが逮捕したのは龍山署の成田、高橋、梁の三巡査であつた

飛行機墜落

十六日午前十一時頃所澤飛行學校に於て第十七期學生、騎兵第二十聯隊附少尉[illegible]が操縱飛行中墜落し重傷を負ひ生命危篤である

高商軍捷つ 對普成專門
専門校庭球リーグ戰

専門學校庭球リーグ戰高商對普成専門は十五日開催高商軍四組を殘して捷つスコアー左の如し

普專		高商
宋・李	三―二	隈倉・陶山
◎宋・李	三―一	淵澤・李
金・金	〇―三	森江・寺師
金・金	三―〇	有江・寺師
金・金	二―三	淺野平田口
朴・崔	一―三	淺野平田口◎
許・柳	〇―三	金野元
宋・李	〇―三	金野元◎

各學校勝敗表（黒は敗、白は勝）

學校				
高等農林	○	●	○	○
延禧專門	●	○	●	●
高等工業			●	●
普成專門	●	○	●	●
醫學專門	●	○	○	●
法學專門		○	○	○
高等商業				○

河村英夫氏長男　本社新報部記者河村英夫氏長男一平（一つ）さんは豫ねて病氣で總督府醫院入院中の處十五日午後九時死去した遺骸は十六日假葬十七日午前十時京城寺[illegible]で本社に歸宅葬式を行ふ

十月末の 陸軍異動

七月末發表行はるべく今回は將官級の大淘汰を爲し後繼の進陟を掴く[illegible]石浦[illegible]、長谷川直敏、城英太郎、奧平俊藏、吉岡顯作、渡邊鐵太郎、古賀啓太郎の各少將が中將に進級[illegible]

[illegible]仁川より京城へ降り列車が全く停車せざるに先つてあはてゝ飛び降り乳と胸部に重傷を負ひたし

第一高普校 生徒盟休

[illegible]徒の盟態度を迫り、十四日登校せず同盟休校の擧に出でたので學校側に於ては學生に有るまじき行動は如何なる理由あるも一切是を認めず[illegible]

二人組強盜 笠井町に現はる

[illegible]して立去つた[illegible]本町署に屆け出た[illegible]

發疹チフス

[illegible]

平安南道と米國人の活動
基督敎傳導＝學校經營（上）

「平壤」朝鮮に於ける各種の施設は併合と共に牢固として拔く可からざるものがあるが獨り宗敎的方面に於てのみ他に見るべきものが少く內地人各種佛敎團體の如きも分院布敎所を樞要都會に設置してゐるとは言へ、これは單に內地人に對しての事である、然るに朝鮮に於ける團體的の組織的宗敎は山間僻地に至るまで更になす所なく一に

朝鮮の宗敎 は米人に依つて布敎される基督敎あるのみと言つても過言でない、彼等米國の宣敎師は二十數年前朝鮮に渡來し傳道に從事し熱心な彼等は子弟の敎育事業に着手を染め現在では總督府の施設になる官公私立學校と相並んで對抗の氣味はあるが兎に角子弟の敎養に當つてゐる、特に此の現象は平安南道に甚だしくして平安南道は全鮮中基督敎の最も普及してゐる地域で又

宗敎學校の 數の多い事に於ても全鮮に於いて一二を爭はれてゐる現在平安南道に於ける米人經營の宗敎狀況と宗敎學校の現狀は試に道學務課の調査に依ると大正十二年末現在道內基督敎會は合計四百七內長老派二百八十二、監理派八十二、第七安息敎派二〇、天主公敎三三にしてこれ等の敎徒は長老派信者のみで合計三萬五千五百八十六名に達してゐる、この敎徒數は是非

多少の增減 は免れぬさうであるが十二年中には新加入四千百四十三人退出四千七百八十七人で差引六百人ばかり減少してゐる狀態である、尤も大正八年の騷擾當時は一時十萬の信徒に達したと傳へられてゐるが過去の大勢は年と共に減少の傾向にあるのださうだ、布敎者は全部で二百四十五人で內鮮人二百二十三人外人廿二人で外人の數は鮮人の十分の一にも足らぬ有樣である、そして外人宣敎師は皆平壤に居住してゐて年に一回位づゝ位田舍の小さい

敎會を巡回 する程度で彼等が直接傳導に從事するが如き事は殆ど無いと言つても差支ないのである、道內では龍岡、江西、中和の諸郡が尤も同敎の盛んな所で各面各里一箇所として敎會の鐘の鳴らぬ所とてはないが米人の宣敎師の姿は全く見る事が出來ない上記の事實から見て、米人宣敎師が鮮人の宗敎生活に干與してゐるとは如何に贔屓目に見ても見受ける事は出來ない、所が經營方面では總ての管理權を米人の掌中に握られ敎會の經費は全部

信徒の寄附 になつてゐるから全く鮮人信徒は其意を見てゐるのである、各敎會の財政の如きも一々米人宣敎師の認可がなければ處分する事は出來ぬ事になつてゐるので現狀は布敎の任には鮮人が當り經營の實權は米人が掌握してゐるのである、先年龍岡郡道では鮮人宣敎師及信徒が擧つて經營權を米人の手から奪還した實例があるがこれは當然の成行きで各道共早晩かくてならざるを得ざるであらう然し鮮人信徒、宣敎師も考へなければならぬ事はかく迄

堅固な基礎 を築いてくれた米人の努力は全然忘れる事は出來ない、師父に弓ひく者といふ汚名を被らないためには米人に反抗する事は最も拙な方法である、

上海航路と仁川
輸入港として認めては居るが 吞ん氣に構へて居てよいか

「仁川」上海航路船釜山丸は十四日朝鮮郵船の入電があり二十日仁川入港の豫定である現在では釜山鎭南浦仁川輸入港として一般の認むる處であるけれども各寄港地に於ても躍起になつて本航路の利用法に就て研究の步を進めてゐるので殊に朝郵と鐵道との間に、船車聯絡運賃契約が取運ばれてゐる今日仁川が徒らに對岸の火災視するを得べきや此の契約が締結された曉に於て共通貨物がどんな工合に贈裝さるゝや否や勿論公平にやつてくれるであらうが若も仁川に不利な點を見出す事があつたならばどうするか這は一つの杞憂に過ぎないとは思ふが豫め當局より此の希望を傳へて置く必要があると信ずるのである本航路に就て徒らに經營過大になることは考へものであるが此の際仁川人士が吞氣に構へてゐては釜山に繁榮を奪はるゝ事なしとせず然も上海航路開始の曉は鮮魚の如き申込者が少く遂に中止となれるが如きは餘り外聞のよい事でない負ふた子より抱いた子だ先づ彼地の商人と接觸して置くことはやがて將來販路を開拓上に於いて便利となるから內地商人に花を咲かせんより今少し大局に眼を注ぎ仁川の發展のために力を添へて貰ひたいものであると某有力者は語つた

平壤府協議會

「平壤」平壤府では本年度府營事業費追加豫算二千圓及本年度戶別稅賦課標準變更決定の二件を議するため十三日午後一時十分から府協議會を開催したが追加豫算の件は原案通り可決戶別稅賦課變更の件は委員付託となつたが一兩日中に委員會の方は決定を見る筈

平北 春蠶掃立狀況

「新義州」平北道に於ける春蠶の掃立は五月十七日から六月一日以內に終了掃立枚數は五萬一千五百八十枚の多きに達し加ふるに蠶兒の發育狀態は何れも良好にして收繭豫想は二萬二千百四十六石の見込なれば各郡共前年度に比し何れも好成績である、今其掃立枚數及び收繭豫想を記せば左の如し

郡別	掃立枚數	收繭豫想石數
義州	五、八三六	二、一六〇
龜城	一、八三三	七九五
泰川	二、〇六〇	八三四
雲山	一、七九九	八七七
熙川	四、八八九	二、二〇〇
寧邊	三、三〇〇	六、六五〇
博川	一、七二四	六五五
定州	一、七四〇	五九〇
宣川	一、二四九	五二五
鐵山	八九八	二九六
龍川	一、三二九	五八五
朔州	一、八八〇	七五〇
昌城	二、八四三	一、二五〇
碧潼	三、三九〇	一、三五〇
楚山	三、二六四	一、二〇九
渭原	一、三〇〇	五二〇
江界	一、六五〇	六六〇
慈城	五九〇	二三六
厚昌	三六	一四

清津客月貿易

「清津」五月中の清津港貿易は移出は大豆の十一萬圓鮮魚類の九萬五千圓肥料の四萬圓木材の二萬五千圓あるを主なるものとし合計三十五萬四千三十五圓となり移入は小麥粉の五萬五千圓織物の二萬五千圓機械類の五萬圓米穀の二萬五千圓陶磁器の一萬圓等合計六十八萬千二百十六圓で出入合計百三萬五千二百五十一圓となる

咸南米豆移出狀況

「咸興」咸鏡南道に於ける五月中の米豆移出狀況は玄米三千七百三十叺累計七萬三千三十二叺白米六千二百五十三叺累計六萬七千三百七十九叺にして移出數は前年同期と大差なく大豆は咸興五千四百四十四叺新浦六百五十七叺永興千七百七十七叺元山四千四百二叺北靑九百八十九叺端川二千六百七十三叺計一萬五千九百四十二叺累計四十九萬一千九百七十叺にして前年の移出總數四十萬三千三十八叺に較べて目下既に九萬叺を超へ尚十月迄の移出豫想は四萬叺弱の見込に付前年に比し移出十三萬叺弱を增加する譯である之れ本道一帶の大豆豐作なりしと內地市場の價格比較的騰貴し移出を促進したる爲である

新義州製米業組合の不良米驅逐申合
違反者には違約金を徵收 集合時間も嚴守遲刻は罰金

「新義州」新義州精米業組合は成立以來不良玄米驅逐に就き大なる努力を振ひつゝあるが今日迄其經過に徵して遺憾の點少からざるより一層徹底を期し積極的方針を採ることゝし十二日午後これが打合會を米穀商組合樓上に開催した出席者は新興、三盛、普興、盛隆、原の各商會代表內鮮人で本組合に屬する不良原料米卽ち籾の混入百分の二十以上の玄米に對する徹底的驅逐策として『爾今籾の混入百分の廿以上の原料米を精米所構內に引入れたる場合は其所有者の何人たるを論ぜず一石に就き二圓の違約金を徵收すること』との決議を爲し一致で可決決定し期日實行となし其決議實行に就ては現在の如く米穀商組合と提携し其委任監督機の積極勵行を希望すべく要求し更に組合集合の時間勵行に付き『爾今本組合各集會の場合規定の時間を正確に嚴守する爲若し遲刻の際は十分間に付き金十錢を過怠金として徵收し更に正當の理由なくして出席せざる場合は一回每に過怠金二圓を徵收す』との申合せをなした

釜山丸積荷

「仁川電話」朝郵上海支店より仁川支店への入電によれば釜山丸の上海積荷は四百噸で內朝鮮各港揚げ約三百噸靑島揚げ約百噸である尚第二回往路には靑島積荷約三百噸鎭南浦約六百噸其他は不明なるも合計約一千噸に達すべしと

慶北 水產會役員會

「浦項」慶北水產會では十二日十三日に亘り役員會を開催した本道より水產主任常田技手も參列し慶北水產試驗場長富樫技師の內地各地に於ける水產に關する視察談あり十三日は主に沿岸の各所長打合せ會をなした

城津普校運動會

「城津」城津公立普通學校第五大運動會を去る七日職校生徒多數參加の下に同校々庭に於いて開催せるが當日は雨天にて一般に休業せる事とて觀衆非常に多く盛會であつた

迎日 綠肥普及狀況

「浦項」迎日郡農會に於ける綠肥大豆作の普及狀況を聞くに本郡に於て本作の奬勵は大正十年に始まれるも當時は僅に五六反步に過ぎず同十一年には日本窒素肥料會社浦項農場より其小作人の勸誘の上三町步を栽培せしめたるに止まりしが大正十二年郡面共に大々的奬勵を加へ日本窒素肥料會社浦項農場並に北區又次郎氏の小作人に對する種子補助等もありて以上區域內に總面積百二十町を一躍栽培普及せしむるの効果を納め而して本年は各當業者は自發的に秋耕及種子の準備をなし栽培普及せるもの昨年の殆ど倍增二百十餘町步に及びたる所なり尚本年度に於ては斯業奬勵の爲め郡農會は十六石北區又次郎氏は八石の種子を其小作人に種付せりと

交通道德に目醒めよ
如何に道路が立派でも 市民が不道德では事故が絶えぬ

「平壤」不良の道路が整然としてゐる割合に交通違反者の多いのは何に基因するかと云はゞ住民一般が未だ交通道德に目醒めないからである假令道路を讓り合ひ電車の座席を讓り合ふ者があつてもそれは或る面識者間に於ける道德に過ぎない、だから多くは交通巡査が口をしぶくして制しても以前の面識なき者であれば知らぬ振して傍若な態度で車道を通り右側を通り電車が幾ら警笛を鳴らしても平氣で車道を横切るなど實に見てゐて慨嘆に堪えざる事が度々あるこれでは幾ら模範的街路を改築しても警察官が努力しても模範市街を造り出す事は當分至難だと思ふ、これ偏に通行者の自覺に俟たなければならないからである、殊に甚だしいのは道路を運動場と思ひ違ひて野球の練習をやり、庭球の稽古をしてゐるを府內處所に見受ける而もこれが學生や店員に多いが近くに幾つもの庭球コートもあり野球の練習をする位の空地もあるのだから少しは交通道德を考慮して貰ひたい、又よちよち步く子供は成る可く道路に出さぬ樣に互に注意し道德を重んじたら幾分か好くなるのである、これが取締には我等警察官として極力努力する決心であるが交通者の自覺せぬ限りは實際的模範市街とに云へ難いのである云々と李保安課長は語つた

清津最近人口

「清津」清津府の五月末人口は男一萬三千六百五十六名女九千百七十三名合計して二萬二千八百二十九名で之を四月末に比し三百三十三名の增加である之を種別にせば內地人六、四一九鮮人一五、七四二支那人六二〇外國人四八となるが、府當局では此の際最も確實なる戶口調を行はんとて數日前より各戶につき戶口調査を試みつゝある

仁川稅關移廳式

「仁川」仁川稅關移廳式は十五日午前十時稅關樓上に於て擧行先づ稅關長の式辭に次いで松島仁川府尹、吉田商議會頭の祝辭ありて閉式後て設けられた饗應場に於て開宴し餘興として樂隊の奏樂、藝妓の手踊等あり商船渠の邊にて模擬店の設けあり主客十二分の歡を盡して散會した

佐々木公司は不都合だ
釜山漁業組合怒る

「釜山」釜山の漁業組合の移轉に際しては幾多の運動折衝があつたが結局確實たる佐々木公司の店員である鈴木氏に於て釜山漁業組合に對し百坪一圓十三錢の賣價にて引受けられ居りしに爾後漁業組合に於て鑑定結果を檢討した處それが狀を察し特に漁組の價格にて引渡る事の承諾をなし交渉は茲に成立したのであるが茲に奇怪なるのは佐々木華僑公司は之が賣却の交渉を各地に開始したものらしく夫れが爲に佐々木公司の店員である鈴木氏の提出した價格で契約したるものに對し鮮語を以てこれが契約を締結して來たので漁業組合にては非常に立腹し佐々木公司の態度は商議を無視した許りでなく寄々關係者を馬鹿にした行爲であれば機を見て佐々木公司の不德を責め場合に依つて相當の處置に出ずると意氣卷いて居る

驅逐艦來る

「安東縣」十四日朝入港驅逐艦隊は段に投錨の筈であつた旅順要港部所屬驅逐艦桐、櫻、樫、楡の四艦は日程を變更し十五日午前十時入港した乘組員は官民有志の大歡迎會に臨み終後直に目下建設中の驛舍鐵道の巡遊會に招待された、又十六日は午後六時から西澤安東領事は司令官外高級船員を官邸に招致し晩餐會を催した

安東縣では天然痘の大流行
本月に入つて五十七名の患者 ドコ迄蔓延するか分からぬ

「安東縣」安東市街の天然痘患者は當局が全力を擧げての防止策も其効なく依然猖獗を極め十三日八名十四日九名の新患者を發生した患者の內には故意に病氣を僞り屆出でをせない不屆者もある斯んな者に對しては、傳染病豫防規則に照し嚴重なる處分をする方針だと當局では言つてゐるから一般に於ても痘瘡の疑ひある患者でも出たら直に屆出をなす事は個人の義務で患者を隱蔽する事は自己の不利益のみならず一般社會から見ても非常な罪惡である最近の如き痘瘡の流行は實に戰慄すべき狀態で此儘放置したらドコ迄傳播するか全く不明で斯くの如き流行を見たのは市民の種痘に關する心得の無い結果で本月一日から十四日迄に罹病した患者は驚くべし五十七名に達して居る而して內死亡者九名に達して居る斯くも猖獗を極める樣になつた事は市民の等しく恥とせねばならぬ事で此の際全市民は洩れなく速かに種痘を行ふべきである尚痘瘡の傳染經路を見るに多數出入の商人が最も危險で殊に支那街には何れ知れぬ患者の發生を見て居るから支那人の出入する家庭は注意を拂ふことが肝要である當局も支那側官憲と協力し出來得る限りの手段を講じ徹底的に防止する筈であると

清興を恣にして
平壤婦人團の苺狩

「平壤」十四日は矢橋本社平壤支局長結婚十年に相當するので時節柄錫婚式の祝宴に代へ、富館府尹夫人、三浦聯隊長夫人、大磯平壤社長夫人、伊藤銀行支店長夫人、內田會頭夫人、矢橋本社支局長夫人合同主催十五日午後一時より鐵路の夫人多數を百花園別墅に招待苺狩りを催した、別墅の入口には京日社旗を交叉しアイスクリーム、蕎司、おでん、果物等の模擬店を設け半日の清興を恣にしたが米田知事夫人辻遞信病院長夫人等來賓五十名令息令孃等を伴ひ來會し盛會の陰から談笑がどよめいた

會計檢査官來城

「城津」會計檢査院一行十一日朝入港の丸にて到着し十一日午後は遞信支署及稅關支署十二日は郵便局土木出張所經理十三日は普通學校、十五、十六、十七、十八の四日間は道廳の順序で檢査を行ひつゝあり（城津）

釜山至急電話申込

「釜山」釜山郵便局に於ける本年度の至急電話の申込みであり其後追加申込の受理をしたものが二十三種あつた此の追加の者に對しては未だ遞信省からの通知もないが釜山局では許可せらるべきものと見做して居る此の要望は二十五日迄に纏まる事になつて居るから加入者の第一月も早く工事に着手し開通せしめたいと急いで居る

忠北無盡增資

淸州の忠北無盡會社は大正十一年の創立にして年期の經過と共に益々隆盛に赴くに從ひ多少の利益を見るまでに至つたが今度之を解放して一般的に株主の募集を得べく增資して十萬圓の株式會社となし三百株位は發起人に於て負擔し其他は一般から公募する筈にて發起人は前田平太郎中川石松川島三郎兵衛北原彥次郎林田久吉大村猪俣の諸氏であると（淸州）

元山地方の暴風雨
漁船五十餘艘遭難

「元山」元山沿岸一帶は十一日朝來天候險惡であつたが同夕刻より大暴風雨となり出漁中の漁船は何れも防波堤內に避け込んで假泊した、虎島及び永興灣古鑄附近に出漁中の漁船五十餘艘が遭難した模樣があるので元山署では警備船を派遣して沿岸を調査中であるが多少の犧牲者がある見込

果樹園被害無し

「大邱」去る十一日夜半の暴風雨に及び降雹ありたるが慶北の果樹物の被害は部分的に非常に甚大であるとは傳へたるが大邱府附近の果樹園には殆ど損傷なく大邱府七星町の一部に損傷の被害ありたりと

醴泉普校改築

慶北醴泉公立普通學校は現在邑內にあり校舍を改造して校舍に充てたるものであるが相當久しき爲め腐朽久しに堪えず且つ年々兒童の增加に伴ひ新教室を增築する餘地もないので今般工費約三萬三千圓を投じて現在の位置より西方約六町の地點に新築移轉することゝなり六月三日付を以て其筋へ認可の申請をなしたが認可あり次第直に工事に着手する豫定であると（大邱）

同情の涙

本紙十一日朝刊所載『聞くも哀れな一老婆のために』と題する記事を讀て左記の方々から同情金を惠まれた（仁川）

金三圓 仁川萬石町 村上タキ子
金二圓 仁川宮町 無名子

冷藏船來る

「元山」咸原の冷藏船永光丸（年五百噸）は此程他の一隻（八百噸）と共に入港、鯖、鰯、鰈等を買入れたが同船の冷藏設備は好く鮮魚の冷藏力を有して居り十一日は官民及び新聞記者を招待して船內裝置及び取扱狀況を觀覽に供した

滄州公普落成式

「浦項」迎日郡滄州面には公立普通學校がなかつた大正十三年度より認可設立され本年二月末より新築中であり既に工も竣工したので六月十日より開校されて居るが來る六月二十日午前十一時同校にて新築落成式を擧行する筈にて十一日迄に關係者より官民有志へ案內狀を發した

蜜月旅行といふものは
不自由であつたり無かつたりだ と大笑ひする渡邊平南內務

【平壤】舍妹の結婚式に參列するため新夫人同伴內地に歸省中であつた平安南道內務部長はホネムーンを兼ねて夫人の鄕里越後の新潟を始め前任地富山、夫人の母校を奈良に訪うなど十數日の樂しい旅程を經て十三日歸任した、

平壤牛 を見たが內地に移出された牛は食物の關係で非常に毛色が良くなつて居る、見違へる樣に美しくなつた平壤牛が東京の眞ん中で我物顏に活步してゐる樣を見ると何だか僕等迄が百姓の味方を得た樣で氣が強くなるよ、而し朝鮮の片田舍から都上りをした牛は彼の鄕里に戀愛慕を抱かねばよいがと心配して來たよ、富山は前任地の關係で越後からの歸途立寄つて見たが僕の鄕里で年の運動會があつて投げだとか球だとか競技にハイカラになつてゐるのに一驚したよ僕が

四五年 前居た頃は君、僕等の運動と言へば擊劍位だ、マラソン位なものだつたから大變な變化さそれから奈良に行つた序に彼市の天理敎の本山を見て來たが何うして此處は大變な繁昌だ、中學校もあり女學校もあり大學もある、この盛況といふのは全國の信者から集まつて來た三千の老若男女が敎の數へを敬虔して、身を纒つて家を維持し官吏さんの樣な態度をしてゐるが實に寂寞と敬虔者で盡ぴやかな

生活を してゐる、全く人間生活純化のクライマックスに達してゐるといつても良い、自分が此處を訪問した際家を要つてゐた時でもないが僕の粗忽から僕の手が信徒に觸れると信徒は直に僕に詫びるではないか全く感慨に堪へなかつたよ、朝鮮などにきてゐるイラくした人間には純粹な天理敎の敎化を體得せしめたなら自分は非常に好結果があるだらうと思つた、云々、恰度部長室に來合はせた滿田學務課長と高架大同署長とが『今度の御旅行は奧樣同伴で御

不自由 がなくて好都合でしたでせう』と愛想を言へば『何あに不自由であつたりなかつたりさ』と大笑ひ

增築工事入札

釜山郵便局增築工事は先頃遞信局に於て請負入札を施行した結果四萬二千六百圓にて釜山木下卯三郎氏に落札したるを以て近く工事に着手するとの事であるが增築總坪數は百二十坪にして此の外に附屬家屋百坪の倉庫一棟をも建築する筈である（釜山）

慶北の恩賜治療

慶北警察部は多久和公醫をして六月六日より三日間安東警察署に於て同面內の住民に對し恩賜診療を行はしめたる處男八十六名女二十四名の受診者あり何れも皇恩の洪大なるに感泣したり尚ほ同公醫は湯本公醫をして六月十七日より同二十八日迄順次中谷林泉三面一四洞の四面に於て恩賜診療をなさしむべしと（大邱）

綠肥大豆作視察

六月十一日迎日郡農會主催の下に管下各面より綠肥大豆作地の視察團を組織し二百名を二班に區分し第一班は同內郡守赤木勸業課員第二班は中村勸業課長三船技手が引卒し本郡普及區域の兄山面五ケ洞延日面七ケ洞を視察し各自に非常なる感動を與へた（浦項）

大螢狩
數十萬匹を內地へ注文した 元山海水浴

「元山」海水浴場松濤園はホテルの開業と共に來遊客が增加してゐるが海岸七間幅道路の一部は既に完成し殊に長汀面浦里餘に亘つた沿岸の風光は實に全鮮第一の稱がある位なので松濤園を中心として沿岸一帶の賑はひは日增に加はつてゐる、海水浴會社では本年初めての試みとして園內の松林に數十萬匹の螢を放ちて來遊客に螢狩を催さしめる事となり既に內地の生產地に注文を發したさうだ之れが實行期は多分七月下旬から八月上旬の頃であらう

貸別莊の餘裕 貸別莊は林間の隨所に按配よく建築してあり料金も頗る低廉なので既に大部分は豫約濟みとなつた模樣だが今年は新に增設した分もあるので未だ數戶の未契約があるとの事、希望者は同社に照會すれば詳細の事を通知する事となつてゐる

ゴルフリング 松濤園から新設したのだが海に近くて松林の奧も見ゆ所も多いので他地に比類の無い立派なリンクが出來上つた、日曜日には銀行會社各方面の人々が早朝から押掛けて盛んに技を競つてゐるが京城方面からの來遊者も漸く增加してゐる

大田軍捷つ
對群山野球戰

「群山」群山非常なる期待を以て迎へられて居た全群山對全大田の野球戰は豫定の通り十五日午後三時二十分より群山公園下公設グラウンドに於て佐藤（鐵）山岸（鐵）審判大田の先攻にて競技を開始したが初め群山軍の意氣當るべからざる大田の無得なるに反し群山一回一點二回三點を先取し意氣大に揚る大田軍は四回目に一點を獲得せるに對し五回目群山更らに一點を加へ五對一のスコアーを示し大田の不利を思はしめたが老練の大田軍更らに勇を鼓し六回目より大に陣容を立直し六回目二點七回一點八回一點九回二點を獲得せるに反し群山軍は六回目更らに一點を加へたるのみにて七回以下無爲に終り遂に七對六のスコアーを以て惜しくも大田軍に名を爲さしめたが兩軍のメンバーは左の通りである

田 網村田部延井崎田村
大 大中野阪中村岩島與
3 6 4 2 5 7 3 8 1
山 野千田堀岡井山任城
群 福細浦馬花西中恒山
3 6 4 8 6 7 1 9 2

思想善導大講演會

「平壤」在鄕軍人平壤分會主催の思想善導講演會は豫定の通り十四日午後八時より平壤公會堂に於て開催された定刻となるや先づ分會長の開會の辭に次で小林文二氏、吉田仁太郎氏の順序にて熱辯を振ひ聽衆千餘名午後十一時半在鄕軍人平壤支部長久木村十郎次氏の閉會の辭にて散會したが近來稀なる盛況であつた

金參議の特志

全羅南道高興郡金參議氏は靈光、光州、順天の郡守を歷任し退官後は中樞院參議に任ぜられ家には數十萬圓を有する郡內屈指の資產家なるが近來貧民の非常に生活に困難せるを聞き面長に依賴して貧窮者を調査し之等二百名に對して白米二升又は三升宛惠與したりと誠に奇特の事と評ふべし（光州）

本田氏母堂逝去

釜山府本田府尹たりし故本田常吉氏の母堂は鄕里に於て病氣療養中であつたが藥石効なく十一日遂に逝去した享年八十三葬儀は十二日鄕里に於て執行したと（釜山）

地方人事

△長信鎭氏（島根縣知事）十四日午後七時慶北道廳自動車にて伊藤慶北道警察課長を案內役として來邱小山旅館前にて官民の出迎を受け翌日に至り道內の視察をなし朝浦項に於ける官民合同の歡迎會に臨み卽夜慶州佛國寺へ引返した（浦項）
△志水高治郎氏（檢事正）東上中の處十四日歸任（新義州）
△國宗群山府尹 十五日上城（群山）
△春日林八氏（平北學務課長）本府の全鮮視學官會議列席の爲め十六日出城（新義州）

蠅の恐るべきを知り
牛印蠅取紙の
ある事を知られよ
此の牛印蠅取紙の偉大なる効力は一枚の紙にて恐くなかれ一千匹は確實に捕獲の出來る衛生無害、世界無比の最良品なり見本御希望の方は御申越次第直段に定價表を相添へ御送付いたします
專賣特許 牛印 西洋蠅捕紙 滿鮮總代理店
釜山本町一丁目 ㊅ 松本商店
振替京城七八一五番 電話一一八八番 電略「マツ」又「ハマ」

資本金六百萬圓 明治三十八年設立
當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社 漢城銀行
頭取 韓相龍
支店所在地 水原・平壤・大田・東京・大阪・京城
出張所在地 東萊・平壤大和町・釜山

品質本位
ホリイヅミ
釀造元 釜山瀛州町
堀兄弟商會
電話長二五四番 振替京城二一四一八番

資本金參千萬圓
年賦又は定期償還方法に依る勸業資金貸付の外一般銀行業務を取扱申候 京城府南大門通二丁目
株式會社 朝鮮殖產銀行
頭取 有賀光豐

支店及派出所
右の外內地、朝鮮、滿洲、支那各地に爲替取引先有之候
資金を造るには當行の積立預金に御加入なさい。そして毎月怠りなく一年間御掛續けになれば相當の資金が出來ます

（兒童保健相談所）
イケダ內小兒科病院
京城三越吳服店前へ入る南山町一丁目
院長 池田

京城府西小門町二十一番地
田中丸病院
院長 醫學士 田中丸治平
副院長 醫師 上野和夫
電話光化門一八三八番
病室設備アリ

拾貳封度レール用
チルド車輪 在庫豐富
京城府太平通二丁目九五
レール諸機械商 藤野商會
電話本局二一五一九番

自宅溫泉 專賣特許別府湯の花
主効 僂麻質斯、神經痛、胃病、子宮、血の道、痔疾、淋病特に皮膚病は一二回の入湯にて全治す其他足腰の冷へる方に是非御奬め致します
價格一袋（一貫匁入）五圓 五百匁入四日分 三圓
京城府瑞智洞八十八番地
別府湯の花株式會社朝鮮出張所
電話光化門一五二九番

饒舌に沈默せよ

北原白秋

◇「これは曾に言ふ作家連中及び一般讀者に言つて見たいことだ。所謂作家連中は怒るかも知れない、そして讀者たちの耳には入らぬかも知れない。私はそれを思ふ。しかも、これを書く。」

◇

「諸君東京に於ける一流の作家たちの集會の席上で、はからずも謂ふところの作家と通俗作家との生活について種々なる議論が出た。ひいて藝術作と通俗作との可否價値論がかつぎ出され、近來珍しい興味を示した考ふべき問題がこゝにあるのは嬉しい議論である。」

◇

「茲に一つのエピソードがある。昨秋の大震災直後、三流四流はいふに及ばず、一流二流の作家と謂も全部恐慌して從來の如き作家生活をなし得るか否かと言ふことに就て非常に悲觀をした。時に詩人藤田文氏は、その先輩片上伸氏をたづねて、驚愕の相談をしたところ、片上氏は『どんな苦しみをするとても決して通俗作家などになるな。』と言つて頭に藤田氏の通俗作家たることは反對したといふそこで藤田氏は依然創作家として立つてゆくと決心し今日に至つたのだと言ふ。」

「一體通俗作家とは何か？それが今日の作家連中は外國、一般讀者皆藝術に影響の的となつてゐることば事實かも知らない。」

◇

「しかし私の言ひたいことは「然らば眞に通俗作家たるとは容易であることであり得ないか？」と言ふことである。そしてもし茲に依然として通俗作家及びその作品に對して、たとひいかなる態度にせよ根本的の輕蔑なり侮辱なりをもつてゐる者があるとすれば、それはほんとに人生と藝術とを理解することの出來ぬ憐れな人々の妄言だといふのだ。」

◇

何等内心の自己に深い信念を抱くでない、何等自己自身の生活に深い惱みを持つてない、從つて時代の潮流を見拔く明かな眼を持たず、人心の機微に向ふところを知ることの出來ない一個の賣文の徒が筆にまかせて書きとばしたものが謂ふところの通俗作であつたことは否まれぬ。それが惱める人々にうるほひある心の糧を與へるものでなく、或はまた疲れる人々に一つの光りを與へることが出來なかつたのは當然としても、それをもつて直に凡ての通俗作の價値を云々することは出來ぬ。作の價値は作者によつて違ひ、讀者によつて違ふ見るに價値なき通俗作とけなす前に先づ作者の無明と鈍智とをあはれみ、それ等の讀者の感受力を考へて見なければならぬ。

雜草を凝視めて

白石實三

明治神宮は私の住居に近いので朝夕の散歩に、内苑を訪れることがある。内苑には凡そ十五萬本の樹の日本全國の植物があると言ふが、其草木の中にむらさきやからむしなどの姿が見えぬ。むらさき。からむしをけらなどは武藏野の草のうちで最も著しいものでむらさきは彼の『延喜式』に武藏から紫草三千斤を貢進するとあるあの紫草のことで名高い江戸紫はその根から採取したものであるが、今ではあはれや武藏野に姿が絶えたとして居る。

◇

私は雜草に就いて種々の研究をして居る雜草を集めることの喜びは人に知られず氣づかれず又見棄てられたやうな草を集めて來て其の一本々々の生立ちや、個性や又は花や、實や、姿に對するとき、矢張り人の氣づかない特殊なひそかな興味や喜びを感ずるのである一口に名もない雜草と云つて退けられるものの中に却て多くの人の感じない趣きがあり、美があり、意味がこもつて居ることが多い。

◇

緑があれば赤があり、黄があれば青があるといふやうに、花と花とはお互がお互の補色をして、しかもすべてが他を殺がないで、自分の色彩を眼立たせ、自分の生命と存在を力強く主張して居るのだ。其處に諧調化の智慧と力と本能があり鋭い感覺があるのだ、そして同時に宿命に服する生物としての哀敢ない努力と、爭闘と、喘ぎが見出されるのだ。」

◇

地を掃いても土を篩つても、翌年はいつか畑に侵入して來て居るかはらよもぎの種子、おほばこの實、それを見て居ると、自分も哀れな心持になつて、蹴るまゝに放つて置きたい氣持にもされる。」

◇

私は植物研究の學徒ではない。私はさゝやかな庭園に於ける雜草の中に、それも多くは自生の雜草に對して自分の感ずるところを感ずるまゝに歌ひたい。私は科學の奴隷ではありたくない、徒らに觀念の亡靈にとりすがつて眼の前の物の生命にふれることの出來ない奴隸ではありたくない。」

批評家のさまぐ

宮池嘉六

作家は忠實に作をしさへすればよいので、批評について何かいへといふやうなことをよくいはれるが、實はあまり何かいふことを私は好まない、いふだけ野暮のやうだ。いつか新聞紙上で月評存廢問題についていつた通り。私は今以てあの心持ちを保持してゐる。即ち歸納であれ嘲笑的批評であれ自暴的作戲的批評であれ、お弟子根性的中傷批評であれスパイ式批評であれ、何でも存在に價値があるわけでないから各自思ふ通りの批評をすればよいのである。」

◇

然し作家にとつて無論まちがつた批評をされることは不愉快には違ひない。ところが氣味のよいことには、間違つた批評的良心のない批評家がこれまで大をなし得たためしのないことである。そして忠實な作家は曾てそれらの小人的批評家にやつつけられて來ながら今日に於て却て存立の獲得をかち得て、少しも損をしてゐないのみか、どんどん自分の心境を開き能力を强め自由な創造に專念して止まず、他からもそれを公認せられ巍然として立つてゐると云ふ事實を見るのである。」

◇

芝居には惡役がをり、トツタリがをりきちがひがゐる。さうしたいろいろの人物によつて始めて一つの芝居が構成される如く、文壇といふ職上にもいろいろの役割を演ずるものがなくてはならないやうな氣がする。お弟子根性的批評即ち親分の暗示を服用して、彼をやつつければ親分が氣に入るに違ひないと云つた態度の小批評家、それから自體職的批評家、即ち舞臺、誌上に泥して見當ちがひの出鱈目ぶりを發揮する厭け出しの職名的小批評家等、夫らは文壇を賑々しも賑やかにする一つの役割を演ずる下廻りと見れば面白いのである

◇

つまり彼自身、さうした下廻り的役割に甘んじてゐられるのだと思ふと氣の毒でもある。さうした小批評家の存在は何人も許さぬわけにはゆかぬ。が唯彼がそれ以上の役を演ずることを知らないで、自分自身を傷つけてゐることを氣づかない點が氣の毒である。いくら偉さうなことを云つても、見る人が見れば分るのだ。彼は批評家ではなく自分の卑少を自ら世に知らしめる爲めの被批評家である。彼自身は他の作及び作家を批評してゐるつもりであるらしいが、彼自ら、批評されてゐることを氣づかないのである。低能と識見のわらひを招く爲めに自分をぶちまけてゐることを氣づかないのである

◇

いやそのくらゐのことは氣づいてやつてゐるだらう。だがちよつとでも偉さうなことを云つて見ることが嬉しいのであらう。私は云ふ。どんどんやるが好い、然し高い目を以てそれらを見てゐる人も、また一方に澤山ゐると云ふことだ。間ちがつた卑しい評言を逞しふすれば、それだけ彼自身も傷つき、自分の不見識を公認せしめることになるのだから。私はリベラルに見てゐたい。」

接吻　ロダン作

讀者文藝

貧民窟所感

京城　金森多司夫

1

雨水と日光直射を避ける
亞鉛版の屋根
雨が降れば
野獸的な
音樂師の會堂

2

「このお爺さんも
ど甲斐性なしのおやぢよ」
夫婦喧嘩
その傍で小供は
大聲をあげて
彼身の復習
『兄弟相信ジ夫婦相和シ』

氣まぐれな慘忍

海州　奈良部夫

大勢の人々が集まつてゐた
男も女も老人も子供も——
俺と友達は
そのどよめきを見てゐた
俺は云つた
『こゝにゐる人の血を集めたら
どの位になるだらう』
友達は云つた
『いやなことを云ふね』
俺もなんだか氣持が惡くなつた
なぜあんな事を云つたのだらう
人間はたれでも
あんな慘忍な心が
ひよつと氣まぐれに出るものかしら。」

春

批屁　桑名　晴露

春の
すみれの花の咲くほとり
けふもまた、牛ぐるま
のどかに響をゆきかへり
うれしや。」

戀心（小曲）

京城　宮田かずみ

陽の出る時の
戀の胸は
銀の小鈴が
鳴りひゞく。
鐘の鳴る頃
戀の胸は
ほろろほろり
泣き狂ふ。

芽（小曲）

古藤草太郎

小ちやい草の芽が
出てゐる。
黄の色までして
伸びて行けよ。
小ちやい草の芽
健げ
お前を見付けたぞ
小ちやい黄色の芽。

春近み

石川喜代治

むくむくもり上る黒土の如に生々した、然しもつと激しく私は
沈黙の裡に感謝を讃ける。
芽もない梢が
暖がもつれたやうに
大陽の輝きと微風とに
東へ靜に動きをする。
廣茫の暗闇から
飛びだした魚は
どんな神秘をも感知する。」
「その魚には仰んたる感謝のあることよ！
長い冥想は」
どこまで延びて行くでせう」
地の割目から湧く泡の如な
私のこゝろは
春の近づいたのに蘇つてゐる

土の少年

西田えい子

さざめなき浮草のやうに
昨日は彼處、今日はこゝと
不可思議な少年は歩みゆく、
年のころは六つか七つか
忘れむべきかれは白痴
朝から晩まで固めた土を噛り
ドブの水を飲んでは饑を醫す
ボウボウとした頭髮も顔も
眼に任しては赤土で染める
ボロボロの服、手、足、首
すべては土で飾られた人形
けれども少年には悲しみがない
宿命の苦惱も、煩悶もない
ひもじくなれば土の饅頭を噛み
眠りがおそえば至る所の土の上
唯一つの希望があると云ふじやなし
「野心のありようはずもない
只赤裸々にこの世にうまれ
赤裸々な旅路をばつゞけて
最後にそうした死があるばかりだ。」
おゝ愛する原始の世の少年よ
お前は生れながらの勇士か仙人か
土を喰む少年、土と親しむ少年
（五、二三夜）

電車の中で

第一高女　佐藤諒子

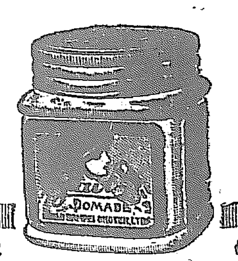
滿足なさい!!
私の心は嫉妬となく。
から囁いて呉れた。
電車の中で一心に靴の爪先を
見つめながら……
そして、それは幾度か魂の瀬の底を
浮いたり沈んだりした。
それが幾度か繰返された時
又私の心は囁いて呉れた。
『彼女は神聖を忘れたの？』と。
ああ。それ迄。それ迄云はれて
初めて私はギヨツとした。そして
思はず周圍の人々の色々な顔へ
それから、それへと。瞳をむけた。
たゞたゞ、何氣もない風で。
けれど私は又急ぐに自分の持つ
醜い心に歸らなければ。ならなかつた。
そして又爪先を見つめた。
おゝ!!お前はそれ迄云はれて
恥と思はないの？……
この恥知らず奴!!と。
すぐそばで自分の魂が
自分に囁いてるのだ。
どうしても挫めない。
見えた瞬間に見えなくなる。
尾を引いて飛び去つた微かな光
夫は私には何にもならないのだ
じつと瞳を集めて
走る窓から屋根の彼方に落る
夕陽を見た。

レートポマード

最新式煉香油

つけ心地かるく
香高く上品なり

品質純良にして
美髮上効果多し



レート化粧料本舖　東京・平尾贊平商店・大阪

◎若い男女の思ひのまゝ必ず喜び滿足する

珍刷形　肉美人

◎内容の露骨や秘密は云はずとも男女ヒソカに一見其の妙味を求め給へ

粹畫極樂浮世繪

コツソリとおたのしみあれ

ひみつ裸體珍畫

男女生殖器無代

東京神田區　報文堂

油斷大敵

恐るべき蛔虫を驅除する

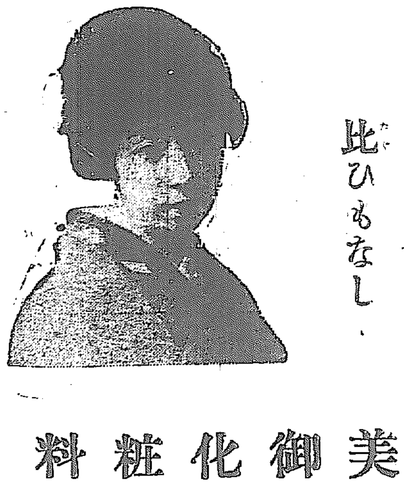
サントニン入菓子

円珊館　岩崎大海堂　セメン菓子

各地の藥店にあり

現世に比ひなし

君は谷の百合
峯のさくら
うつし世に
比ひもなし



ホシ美御化粧料

ホシ美固煉白粉	ホシ美煉白粉	ホシ美水白粉	ホシ美クリーム	星美液	ホシ美化粧石鹸	ホシ美ベルツ液	ホシ美香油	ホシ美ベーラム	ホシ美ポマード	ホシ美汗おさへ
七十錢	卅五錢	小卅五錢 大六十錢	五十錢	三十錢	廿五錢	三十錢	小五十錢 大一圓五十錢	小六十錢 大一圓	小四十錢 大七十錢	小十錢 大二十錢

東京　星製藥株式會社

赤玉ポートワイン

爾は
美味に於て吾が歡び
滋養に於て吾が力
吾が
健康の父たる
葡萄酒……

五個年期限の殖銀低資八百萬圓
果して事業資金にどうか それでも無いよりは増し

殖産銀行の低利資金は愈々八百萬圓借付け成立したらしいが公共團體に貸付といふ條件で期限を五ヶ年とされた此は事業資金として果して貸付が出來るかどうか勿論公共團體としても水道事業の事業資金とするならば二三年で事業の完成は見るであらうが大體定期は五ヶ年以内長期は三十年以内であつた故に延長された際から見ると實際の事業資金としてどうか

水道事業 の如きものにしても定期であれば一度に償還せねばならぬ關係上多少の困難が伴ふに對するとしても如何に對手が政府と云ふても償還借替へを見越す事になれば現在の總督府の趨勢金融市場の情況から見て當分金利は上りはするとも下るべき材料が無い故されない以上萬一預金部との借替が期限に於て確定が出來なかつた場合には勢ひ

民間市場 で幾分でもして償還せねばならぬ事になるがそれを考へると相當の高利で當初から借付て置かねばなるまい高利でも事業資金としてどうなるか同時に經濟上からも使へぬ事になりはしないか何れにするも無いよりは増し出來ぬよりはよいとは云ふもの、五ヶ年の期限は苦しいものであらう尚今年の

新資金 として一千三百萬圓内外であらうとの豫想のやうであるから殘餘の四五百萬圓は何とか繰越しが付くとしても明年の二千萬圓の借替がどうなるか現今の情況から見る時は豫信に依るとすれば九分以上の利率は覺悟しなくてはならない以上殖銀としては相當考慮を要するものがあらうと關係者は語つて居た

京取重役の總辭職は果して妥當の策か
策動家の内兜は見透された 漸次改選も遠くはあるまい
某大株主談

擔保處分の減資問題の内紛と共に京取重役では既往の責任に鑑み來る二十八日の定時總會を機として總辭職の意志あるは既報の通りで之れが可否及び時機に就ては目下大株主間に論議考究されて居るが今中最も公正派とも認むべき三有力者の意見を綜合すると擔保の處分期の責任問題に就ては過般の大株主會に於て重役の責任は明かにされた如く主として重役の責任には違いないが、抱込み當時株主會に於て其の處分方法を重役に一任した既往に遡つて考ふる時は株主側に於ても其の責の一端を負ふべきであつて獨り重役のみを責むるはどうかと思ふ、然し重役が現位置に戀々たらざる意志を表示すると引責の意味に於て總辭職せんとする自己の立場を明かにするから當然の處置と思はるが今之れを京取の現狀に徴するときは此の總辭職が果して京取を眞に愛護し其の將來を慮つた行動と謂へやうか、一部急進論者は此機會に於て絶對改選を主張して居るが之れ又た京取自體の前途を思はざるも甚だしきものであるそれは今假りに總辭職し總改選するとして之に代るに如何なる内管が出現するかであつて、所謂此の後繼内容の簡脇れ如何に依つては更らに一段の考慮を要すべきではあるまいか、要はそれ改善にあつて改悪ではない事即ち一時の氣勢に驅られて附和雷同的に處するは他日改悪の誇りを招く憂いはないか 之等の點から見るときは過般の總辭職なるものが果して妥當であるかは尤も愼重を要すべきであつて、改善必ずしも急ぐに足らず漸を逐ふも亦た此際に於ける一策ではあるまいか云々と所謂漸次改選論的の政策事かが最も多いやうであるが、一部策動家の膽魂も既に見透かされ衆望は漸次離散の徴ある今日とて目下處へられて或は一時其儀に及ばずとの下に適當現狀の儘とし徐ろに減資並に改選されるものと觀測されてゐる

京取總會議案變更

二十八日午後一時開催の京取第八回定時總會議案は委員會の結果左の通り變更した
會議の目的たる事項
一、第八期營業報告、貸借對照表、財産目錄損益計算書承認の件
一、利益金處分案決議の件
特別決議事項
一、當會社定款第六條改正の件
定款第六條中左の通り改む
『金四百七十八萬六千百』とあるを『金四百萬圓』に『九萬五千七百二十二株』とあるを『八萬株』に改む

不渡手形激增

京城手形交換所六月上旬の不渡り手形は四十一枚一萬七千四十四圓四十二錢にして前月同期に比し枚數に於て十六枚金額に於て一萬二千三百七十一圓卅五錢の激增である

京城家畜總會

株式會社京城家畜會社にては二十五日午後一時より京城商業會議所に於て定時總會を開催すべしと

煙草元賣捌總會

株式會社京城煙草元賣捌所にては來る三十日午前十時より京城商業會議所會議室に於て定時總會を開催すべしと

金銀商組合總會

京城金銀商組合にては明十七日京城商業會議所にて定時總會を開催すると

東拓鮮內貸出高

東拓鮮內貸出五月末現在は六千四百三十四萬四千餘圓にして前月に比し二十八萬餘圓を增加したが今之れを各店別に見ると京城一千三百六十二萬四千餘圓、大田二百九十二萬六千餘圓、木浦三百九十九萬六千餘圓、大邱三百二十三萬八千餘圓、釜山三百五十八萬三千餘圓、沙里院百七十九萬四千餘圓、平壤四百八十六萬八千餘圓、元山二百卅七萬五千餘圓、咸興百十五萬一千餘圓を示して居る

手形交換增加

京城手形交換所九日より十四日に至る一週間交換高は二萬六千八百七十六枚九百七十二萬六千三百十三圓五十六錢にして前週に比し枚數に於て四千八百一枚金額に於て七十八萬三千六百七十七圓十二錢の增加なり一月以降累計は五十四萬八千四百九十枚二億四千二百二十萬九千四百六十一圓八十二錢に達した週間の內譯左の通り

小切手	一九、六五四枚	四、四二一、四二五圓
爲替手形	一、三七九	一、六〇四、八二一
約束手形	一、一四〇	一、九四〇、五三八
政府預金	三、七〇〇	九二八、六五二
小切手		
郵便爲替		
證券	三五三	三、二六七
公債利札	三九	
同		
雜證券	三〇五	
合計	二六、八七六	九、七二六、三一三

商品市況 (十六日著)

海外經濟電報
英米爲替 四弗三十二仙丁度 (二分ノ一高)
スチール 九十七弗丁度 (八分三高)
アナコンタ 二十九弗八分ノ七 (八分ノ五高)
倫敦銀塊 卅四片十六分ノ七十三
米棉 七十錢安
印棉 六十錢安

▲砂糖(立直り) 數日來の外糖反撥に市況は再び立ち目先き惡材料の供給なき限り先高を見越さして居るが相場としては阪神分蜜保税物二十圓四十錢精糖二十五圓九十錢見當

▲肥料(下押す) 內鮮共に例年になき生綿安を入れ搗て加へて上半期決算需要一巡と重ね〲の惡材料に採頭の氣勢を殺ぎ目先に就ては當分閑散氣構へで思ふ樣な相場も見せまいと觀られて居る硫安大豆粕共大手筋一般に品薄高で日本窒素硫安七圓十錢大豆粕二圓二十五錢見當

▲綿絲布(軟調) 米棉高に反し三品は依然軟弱を告げ現物共にチリ安氣味にて商談不捗なり當地は三品安と實需買行不振の爲め氣薄相場チリ安歩調にて閑散

▲鮮魚(品薄) 不漁續きに依然入荷薄を告げ需要方面の買氣は一般好調にて數日來チリ高歩調

財界見聞

京取擔保處分から渦を捲いたゴタ〱も、策動家の裏切り續出で流石の評判もガラリ外れた、▲然し殿立の三千株は利喰したから、一部の目的は達した譯サ相場の實別から見て利喰ひ八分與いとこだ、名利共に得ようはチト慾が深過ぎる、▲重役の總辭職もドウやら、形勢は其儀に及ばずで鳧が付くらしい、ドウセお仕舞に引込めるものなら、始めから內輪話で纏めたらドウだ

緊縮方針賣らる 株式崩落

前場崩落 一昨小安かつた氣先を受け今朝は大阪大新七十圓七十錢寄六十九圓十錢引の崩落を入れ新內閣の緊縮方針は漸く賣人氣を誘致せるが如く京市場も大新大阪に連れて崩れ京取仁新も小ッく鐘新は大阪の大引七圓告に崩れたが賣物尠く强氣の賣突張りに變らなかつた(短期前日比値比較)
▲京取五十錢安▲仁新六十錢安▲大新一圓六十錢安▲鐘新保合

後場綜落 前場崩落の氣先り四十錢の綜落を入れ大新は八圓台にド放れ其他は大阪綜合と云ふまでにて變らなかつた(短期前止値比較)
▲京取十錢高▲仁取九十錢安▲仁新三十錢安▲安取二十錢安▲大新四十錢安▲鐘新七十錢安

大新崩落

加藤內閣の緊縮政策も財界不況のドン底にある今日之れも畢竟程度問題で今更整理緊縮を悲觀するに及ばざる一面値頃關係から一時買人氣を呈した場合もあつたが新內閣の聲明した通り決して消日繊相のでなく必ずや撤底的に整理緊縮を行ふべく其結果として物價勞銀金利等は皆易の回復を促かずの程度に引下げられるに相違なく延いては證券界に及ぼす影響も決して尠少には あらざるべく 是等の各方面から觀測して此際遠き將來の立直りを豫想し現在の値頃觀のみに捉はれて買ひ出動は難いとの信念は漸く市場を支配するに至つた形勢で今朝の大阪大新は七十圓七十錢と寄り付之れを高値に六十九圓十錢引の崩落を入れ當市場も七十圓に放れ九圓二十錢と一圓六十錢安に大引した而して大阪市場に於ける弱氣の目標は大新の五十圓臺を現さなければ眞の底入れは到底望まれめとの人氣である殊に買方の巨頭網谷商店が大阪市場は素より神戶市場等に手を伸ばして妙なから手詰めを爲し居るは大新の灰汁拔けを速かならしむる一因であらうと見られて居る要するに大新の目先としては七十圓臺割と共に可なりの投物を誘致するに至つた以上之れを以て一と先づ小底として此邊呼吸的反撥らしき一相場を現はすに至るだらうと觀測されて居る(前場)

仁新下放る

仁新も大阪の崩れを見て二十八日二十錢十錢と下押したが三十錢宮の手振りに五十錢以下は賣り應ぜず大引は出來なかつたが後場は二十七圓六十錢と下放れた

鐘新低落

鐘新は今朝大阪の七十九圓十錢の小堅き移り七十九圓ドタと十錢高に寄付き大引七圓八十錢の低落を入れたが新田筋賣櫊切りて七十八圓九十錢と打止め結局保合を告げ後場は大阪安に七十八圓二十錢と下押した

長期取引

十六日の長期取引は依然出來申さずの不氣乘で氣配も變らないが今前場は殖銀新に十圓七十錢で二十枚の手合が後場は朝鮮土地廿五圓二十錢で小口手合があつた

注意を要する
金融業者の態度

加藤內閣の緊縮方針は刻下の財界に適應せるもので必ずや將來に於て眞の財界立直りを期待し得るものであるが其道程に於て一時的の不景氣に遭遇することは免れ難い處であらうとの觀測は各方面とも一致して居る殊に證券界に於ては金融業者が此際如何なる態度に出るか即ち將來を見越して殊更に緊縮しないか又は政府の方針に順應して一層の緊縮方針を執るか此の點最も注意すべき處で內地の大銀行としては既に其方針決定し在京城支店に於ても夫々內示に接した模樣であるが大銀行筋としては矢張り政府の方針に順應して緊縮方針を執るらしい模樣であると觀測されて居る

株界小言

◇今朝大新は六十九圓十錢崩れた◇緊縮方針が兩ず賣人氣を誘發せしめた結果であらう
◇此際弱氣は大新五十圓台を目標として居る
◇併し七十圓を割つたらと云ふ人氣は久しいもの合劑で投げ物が一巡したら矢張り此邊で小戻すだらう
◇而して今後は緊縮內閣のお手際拜見の上だらうが深いか淺いか何れにしろ安いに極まつて居るやうだ
◇京取は例の拘株が愈減資處分に內定する多過ぎた株數が調節される郵當增は望める譯
◇併しお金がなければ買ふにも仕樣がない周圍は惡い何と云ふても矢張時節を待つより仕方がないやうだ

京取下押す

京取は大新の崩落を眺めて一部賣方の投げ物を誘致し二十四圓九十錢から五十錢と下押したが其間賣方の利喰があり大阪の割下げ濾り大引は安値警戒の一面利喰の外には買物なく後に出來不申に終り後場も變らす此邊下値冲しき振合午ら歎調は免がれ難き商狀であつた

短期喰合尻 (十六日前場現在)

▲京取三、九三〇代引一九〇賣り方九店方十店
▲大新三、八〇〇代引一、一〇〇賣り方七店買方十一店
▲仁取四六〇代引二五〇賣り方二店買方六店
▲仁新三、〇五〇代引二、八二〇賣り方四店買方十店
▲安取一、三五〇代引九九〇賣り方三店買方五店

算定 京取二十四圓、仁新二十八圓、大新六十九圓、鐘新七十九圓
日步 京取十錢、仁取三十五錢、仁新二十錢、朝紡五錢、拓新十錢、安取十錢、大新四十五錢、鐘新四十錢
出來高 ▲長期二十枚累計二千九百九十枚▲短期二千四百五十枚累計三萬六千百枚
前場手振 ▲京取田中百五十マバラ賣り、洪柱、定岡マバラ買出來高四百枚▲大新白井二百五十、新田百五十、定岡百マバラ賣り、南二百五十マバラ買出來高千四百五十枚

前場歩み ▲京取二四、九〇 八〇 七〇 三〇 四〇 六〇 五〇(大引なし) ▲大新七〇、九〇 八〇 三〇 二〇 七〇 六〇 九〇 二〇(大引)

大阪市況
大新鐘新崩る

前場 十六日の大株市場は政府の緊縮方針に對する賣人氣の增當買爺の手詰等から七十圓七十錢と寄つた跡遂に七十圓臺を割りて可なりの投げ物を誘致し六十九圓九十錢八十錢と戾して七十圓台に乘せたが再び六十九圓臺に辷り九圓七十錢から十錢と打止め昨大引から二圓二十錢方崩れ鐘新は七十九圓十錢と寄り大引七圓八十錢と一圓六十錢方低落した

後場 は大新六十八圓八十錢と下放れに寄り四十錢と突込んだが大引八十錢と戾し揉合ひ模樣を呈し鐘新は七十七圓八十錢寄り六十錢引で一圓の崩落

大阪長期取引

銘柄	十六日前場寄付	十六日後場大引
大新	八八・九〇	八八・六〇
同新	七一・六〇	七〇・八〇
鐘紡	七〇・六〇	七〇・六〇
同新	二二・七〇	…
商船	三五・一〇	…
同新	…	…
郵船	一七五・六〇	一七四・五〇
同新	七九・三〇	七八・六〇
東紡	一一三・六〇	一一三・七〇
日糖	一〇〇・六〇	九九・九〇

銘柄	十六日後場寄付	十六日後場大引
大株	八八・一〇	八八・一〇
同新	七〇・〇〇	六九・九〇
鐘紡	七〇・三〇	七〇・二〇
同新	…	…
商船	三五・〇〇	…
郵船	…	…
同新	一七四・九〇	一七四・三〇
同新	七八・三〇	七七・九〇
東紡	一一二・五〇	…
日糖	一〇〇・二〇	一〇〇・〇〇

現株中値出來値 (十六日)

銘柄		前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
仁取	寄	三二・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	二六・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
鮮銀	寄	六五・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	二四・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
殖銀	寄	二五・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	一〇・七〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
商銀	寄	一〇・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
鮮土	寄	二五・〇〇	…	二五・二〇	…
	引	…	…	…	…
京電	寄	四四・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	一〇・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
朝鐵	寄	三三・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
南京	寄	二七・八〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
鐵工	寄	一〇三・〇〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	二二・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	一七・二〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
信託	寄	四四・五〇	…	…	…
	引	…	…	…	…

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	二四・八〇	二四・五〇	二四・九〇	二四・五〇
	後	二四・八〇	二四・八〇	二四・八〇	二四・八〇
仁取	前	二九・一〇	…	…	…
	後	…	…	…	…
同新	前	二八・二〇	二八・二〇	二八・二〇	二七・六〇
	後	二七・六〇	二七・八〇	…	…
朝紡	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
拓新	前	…	…	…	…
	後	…	…	…	…
安取	前	一三・二〇	…	…	…
	後	…	…	…	…
大新	前	七〇・二〇	六九・二〇	七〇・二〇	六九・二〇
	後	六九・八〇	六八・八〇	六九・八〇	六八・六〇
鐘新	前	七九・一〇	七八・九〇	…	…
	後	七八・二〇	…	…	…

後場一段安

大阪後場寄三十四圓三十九錢と更に一錢の小戾しを入れ三十一圓二十錢と手堅く大引

大阪短期取引

銘柄	十六日前場寄付	大引
鐘新	七〇・七〇	六九・一〇
大新	七九・一〇	七七・八〇

銘柄	十六日後場寄付	大引
大新	六八・八〇	六八・八〇
鐘新	七七・八〇	七七・六〇

安東株式

	寄付	大引
〇十四日後場 安取先	…	一三・四〇
〇十六日前場 安取先	…	一三・五〇

鎭平銀

	寄付	大引
〇十四日後場 當限	一・七二二	一・七一七
先限	一・七二〇	一・七〇七
〇十六日前場 當限	一・七一八	一・七一九
先限	一・七二一	一・七〇八

米況 (十六日)
仁川期米 前場下澁り

大阪寄附三十四圓九十六錢と氣配ボケを移したるも當所は賣物薄にて反響薄く當限來ず中三十一圓三十五錢と不相變に始め先三十一圓九十錢と高ぎ下放つて其間十錢に漸く三十五錢と漸に五丁高に寄付大阪三節五十錢二十錢で賣れた反撥を入れて四十五錢と縮りたるが尻は敵派の買値しに仲値みの折柄大阪前場五圓〇九錢より三十四圓五十一錢の氣崩れを移して人氣惡化し中三十圓六十五錢先三十一圓二十錢と叩かれしが投げ物一巡後に案外下澁り引際賣方の手詰め急ぎに大阪止め六十一錢の小戻しを入れ三十一圓二十錢と手堅く大引

後場一段安

大阪後場寄三十四圓三十九錢と更に不勢を移し當中限來ず先三十一圓〇八錢と十二錢安に寄付更に三十節五十錢と追込みたるが大阪三節五十錢四節六十錢の移りに跡一圓一十九錢と跳返し二十錢引

形勢益々非

當所は買方が未だ惡環境に陷つたと云ふ譯でもないが地限は中限の不勢底ならたつては買方の惡願に硬軟主力筋の取組が多い丈今日の如きは買方主力中には形勢非と苦鬪が思ひやられるのみか休日前見て賣拔けの策を講じた者もあると云ふ噂であつた今前場一時大阪が小戻しを見せたのは買方主力の間半より叩かれるが殆ど買方の跳梁を許し然し後直ちに再び五圓臺めら上る三十四圓五十錢の新安値に叩つて今殆ど買方を勢ぬ處任せといふ有様で斯くなつた以上は買方が前非を悔いてすつかり投退き値の灰汁拔けを見るまでは同復至難の樣ではあるが夜家大相場期に逢したと見る向が多い

灰汁拔は投米後

一月以來三期の縮開きは阪地當所共に何れも百丁內外宛の上鞘を維持し來つたにも拘はらず本天災期の八限を迎ふるや却て鞘は縮小して當所の如きは動もすると先限が中限より下鞘に逆轉せんかの傾向がある之れは全く先高人氣の屏息を物語るもので米其物の事情よりは金詰りの甚しい其の反響が現はれて來たもので尙株式の不勢や生糸の暴落に依る鬱爾安其他鬪匪物の取引不振から起る惡思ひを及ぼす時は獨り米のみが超然高を許さぬ事は當然で昨今鬪高を維持せる正米としていつかは農家の投資りを餘儀なからしめ期正米の暴變安となるも知れない殊に思惑者の持米は今茲で手放しては金利倉敷以上の損失を免れないので餘儀なく頑張むで居る向が多いなど今後之等の連中が一應投け出して來る迄は眞の灰汁は拔けなからうと

在米激減す

仁川穀物協會の調査に係る去十四日現在の仁川六銀行の在庫米は合格品十四萬千百二十一叭地搗玄米二萬四千百三十叭二萬の四百二十七俵にて玄米は前週に比し九千六百八十八石の激減を示したが之れは全く畜地の賣物稀薄の爲めで今や正米は僅かに二十錢安の氣配であるが殆ど賣物なく阪地よりの白米注文は沖着の三十圓四十錢見當なら正米四等三十七圓より三十八錢見當で丸キ蓋賣進み來り定期の安の反映は極めて薄い様である

仁川 鳥居仲買店 電話六三八

各店の俵合せ

當限賣方 ⑬一四二〇〇 ㊥三〇〇▲丸米一〇〇〇▲⑲一〇〇▲㊢三〇〇〇▲金益二〇〇
中限賣方 ⑱二三八〇〇▲㊲二〇〇〇▲⑭二〇〇〇▲金益二〇〇〇
買方 ㊧三八〇〇▲丸張一二〇〇〇▲金益二〇〇〇
先限賣方 丸米五〇〇▲㊧三二〇〇▲丸大二〇〇〇▲金益七〇〇〇▲丸張三〇〇▲㊧一〇〇▲丸夕二〇〇〇
買方 ㊥一三六〇〇▲㊧一一〇〇▲丸張一〇〇〇

登錄商標 仲買並受託 取引所仲買人 廣瀨勇次郎

	中限	先限
〇十六日前場當限	三〇・二〇	三一・二五
㊀	三〇・一〇	三一・一〇
㊁	三〇・九〇	三一・〇〇
㊂	三〇・八〇	三一・〇〇
㊃	三〇・六〇	三〇・九〇
㊄	三〇・八〇	三〇・九〇
㊅	三〇・五〇	三〇・九〇
㊆	三〇・六〇	三〇・八〇

	當限	中限	先限
〇十六日後場當	…	…	…
㊀	…	三〇・四〇	三〇・八〇
㊁	…	三〇・三〇	三〇・八〇
㊂	…	三〇・五〇	三〇・八〇
㊃	…	三〇・四〇	三〇・九〇
㊄	…	三〇・六〇	三〇・八〇

米界餘聞

仁川稅關の移出式は既報の如く昨十五日午前十時より舉行されたが總督府より有吉政務總監臨席ありて非常な盛會であつた▲同樓上に來賓者の參考として仁川貿易界の番附が掲げられて居たが之れに依つて見ると輸移出品の橫綱は精米で大關が大豆關脇が玄米小結が紅參輸移入品としては橫綱が生金巾及び生シーチング大關が支那麻布關脇が晒金布及び生シーチング小結が印刷用紙と云ふ順序になつて居る▲して見ると仁川の貿易界では誰れが何んと云ふても米が一番である其の米の吸集機關たる取引所が此頃のやうに寂れては前途が思ひやらるがと云ふて之れも金詰りなら已むを得ぬ▲金詰りと云へば阪地の當限が又も三十三圓臺に轉げ込んでしまつたから採算すると正米が超然高となるのにこんな他愛のない相場を演ずるとは阪地も矢張り金詰りが甚しいと見へる▲今年の相場は足らぬものは高いとか安いとか小理窟をコネてる連中が結局算用合ふて金足らずと云ふ破目に陷る年柄ではないか

出來高	當 五四	中 一一	先 二〇〇
取組高	十四萬九千七百石		
	二六千 六〇二千 五百 二百石		

仁川正米

丸キ四等三十圓二十錢より上物四十錢粗丸九錢五厘在來種九錢五厘地揭玄米二十九圓六十錢見當を唱へ賣物薄にて取引は弗々である

釜山正米

現物改良都三十二圓二十錢神力三十一圓九十錢六月末限三十一圓六十五錢より六十錢七月中限三十二圓七月末限三十二圓十錢より二十六錢八月中限三十二圓四十五錢出來高八千石

群山正米

現物改良都三十一圓八十錢神力三十一圓四十錢六月末限三十一圓四十錢七月中限三十一圓六十八錢より六十五錢七月末限三十一圓六十錢八月中限三十一圓七十錢出來高三萬四千石

大邱正米

七月中限二節三十一圓五十五錢三節三十一圓四十錢より四十五錢七月末限一節三十一圓八十錢より七十七錢三節三十一圓四十二錢より五十五錢八月中限一節三十一圓九十五錢より九十二錢三節三十一圓四十二錢より六十五錢出來高三萬千石

仁川 米期

東京期米

	〇十六日前場	十六日後場
寄	三七・二〇	三六・四〇
二節	一二	二九
三節	一一	一一
四節	一一	一一
五節	〇九	二五
六節	六九	三六
七節	三六	五六
八節	五一	四七

大阪期米

	〇十六日前場	十六日後場
當寄	三三・二一	三二・八九
止め	三三・〇一	三二・八四
中寄	三三・〇九	三三・七五
止め	三四・九二	三三・九七
先寄	三四・九六	三四・三九
二節	三四・九八	三四・三九
三節	三四・一二	三四・五〇
四節	三四・一一	三四・六七
五節	三四・〇一	三四・六〇
六節	三四・九九	三四・五九
七節	三四・七〇	…
八節	三四・五五	…
九節	三四・五一	…
十節	三四・六一	…

神戶期米

	〇十六日前場	十六日後場
寄付	三五・〇九	三四・四二
止め	三四・七三	三四・四六

下關期米

	〇十六日前場	十六日後場
寄付	…	…
止め	…	…
當限	一四・六二	…
中限	一四・二二	…
先限	一四・三四	一四・四九

京城現物市場仲買人 京城黃金町二丁目一九九番地 市川株式店 電話長二〇九四 二〇六番

桑名期米

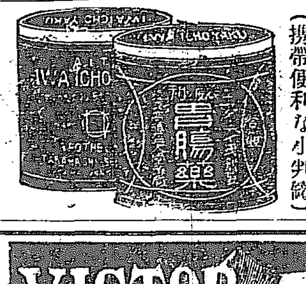
	〇十六日前場	十六日後場
寄付	三四・六〇	三四・〇〇
止め	三三・九九	三四・一九

大阪三品

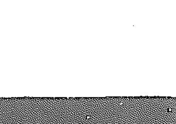
	〇十六日前場寄付	後場大引
六月限	二八六・一〇	二八六・一〇
七月限	二八〇・二〇	二八一・一〇
八月限	二七七・九〇	二七九・二〇
九月限	二七六・〇〇	二七七・五〇
十月限	二七四・三〇	二七五・三〇
十一月限	二七二・五〇	二七三・八〇
十二月限	二七一・〇〇	二七一・六〇

	〇十六日後場寄付	後場大引
六月限	二八二・八〇	二八三・八〇
七月限	二七八・二〇	二七九・三〇
八月限	二七六・八〇	二七七・八〇
九月限	二七四・〇〇	二七五・〇〇
十月限	二七三・八〇	二七四・二〇
十一月限	二七二・四〇	二七三・四〇
十二月限	二七〇・八〇	二七〇・八〇

家庭常備藥 胃腸藥 貼藥 ワ



胃腸の消化劑として理想的の新藥です (携帶便利な小判罐)
大阪、東京 高橋盛大堂藥局 到る所の藥店に販賣す



理想的の蓄音器店が生れました
披露の爲め向ふ二週間大割引致します
階上に娛樂場を設けました
京城本町二丁目(明治町角) 三光舍洋樂器店 電話本局一六 振替京城一六九番

保險金受領廣告
一金參千七百七拾圓八拾錢也
拙者儀豫テ所有ノ動産ニ對シ大成火災保險會社ト契約中不幸罹災致シ候處同社ハ直ニ公平ナル調査ヲ遂ゲ適當ナル金額受領致シ候事同社ノ信用確實ニシテ殊ニ迅速ナル處置ヲ感謝シ茲ニ一般ニ告ス
大正十三年六月十四日 川本春一

此際蠅の驅除に
加藤醫學博士實驗推奨の特製クームヒン改め
消毒藥 ハイジンを
威力は石油乳劑の四倍價格は石油乳劑の半額
京城元町一丁目 クームヒン合資會社 電話龍山三七〇〇番 四二〇〇番 振替京城三一九六番
●特約店募集

社告
右者本社と何等關係なきにも不拘重要なる行動致居候由に付茲に同人と全然關係なき事を闡明致候
猪川浩
右猪川氏は拙者留守居として寄宿爲致居候處越權の行動有之候に付退轉を命し爾來關係無之候事を表明致し候此段廣告候也
六月十五日 東京丸の內 株式會社帝國通信社
株式會社帝國通信支社長 古橋友次郎

銀盃受領 特許稻口式 東魚燈一式 佛國式瓦斯咨接器具 瓦斯器具カーバイト
農商務省檢定計器販賣店 釜山本町一 濱口魚燈商會 電話一五九六番

菅野第廿師團長中央部に榮轉か
飛降り女重傷
學校側態度强硬
爭議から悲劇 小學校も閉鎖
まだ油斷は出來ぬ
映寫幕

通俗太閤記

松林伯知講演　加藤由太郎速記

五百一回

前田又左衛門殿が考へて見るに、智恵のない人が幾ら考へても不可ぬ、下手な考へ休むに似たりと云つて、勝家の考へでは碌な考へではない、是は何でも藤吉郎の云ふ通り一途の入智恵に相違なからう、ハテ困つた事々して居ると勝家まで身も是りやア滅亡をして了ふはい、と考へが付きましたから、其處で此頃では病氣と云ふことにして又左衛門は、小姓たりとも殿に自分の室には入れませぬ、唯書見のみをして天下の形勢のみを考へて居る。此時旨く又左衛門が考へたればこそ前田の家は百萬石で殘つた然ういふ譯で殆ど前田又左衛門は籠居同樣で世と交通を絶つて居りました、老臣共は大いに心配をい

皮膚科 外科 專門 扇田醫院 京城太平通二丁目 電話二三五八番

たして困りますと、爰に前田家の臣に長九郎右衛門といふ人がございます、これは又左衛門の相談相手と云はれる位、此人が取次を以てお目通りを願ひました、すると小姓が 小「エヽ唯今は、猥に此方から如何なる御用があつても參ることは出來ませぬ、鈴を鳴らしお召しなさるまでは御座敷へ入れませんので……九「ハヽア、鈴を鳴らすまでは參ることは出來ぬか、夫れはまた何う云ふ次第であるな」小「何か御書見を遊ばして入らつしやいます 九「ウム、何か御書見をなすつて入らつしやる、なすつて居らつしやらうとも、用事あつて罷り出でたるものを、目通りを仰せつけられぬと云ふ法はない、九郎右衛門出仕致した旨を早々に申上げて異れよ、お叱りがあつたら拙者がお詫び致す、何分にも頼む」と申しまする故、お小姓も仕方がないから恐々へ參つて 小「恐れながら申

能治齒科醫院 七川手町二丁目 電話三五〇番

上げます 又「余は少々考へる事あり、某れ故出入りを禁じてある、鈴を鳴らさんければ是へ參つては成らぬと申付けて置いたのに、猥りに是へ參るとは如何なる事だ、小「恐れ入りますが、唯今九郎右衛門罷り出でましてお目通りを願ひ異れと申し、一旦はお許しにならぬ事を申上げましたが強て願ひ異れと九郎右衛門申します、如何取計らひませうや 又「ウム九郎右衛門か、夫れなれば何故早く左樣申さぬ、九郎右衛門なれば苦しうない、早々に是へ呼べ ッ「仰せがございましたから、直ちに九郎右衛門夫れへ罷り出でました」九「ハヽッ、お目通り仰付けられまして有難く存じ奉ります 近頃御病氣の由承知いたしました御病氣なれば早速醫師を招いて御服藥を遊ばし夫れだけの事を遊ばしませんければ成りません、然るに、飛んだ事には一滴のお藥もお用ゐになりませんで、唯鬱々として樂まざるの御樣子、如何なる御病氣にございまするや、又「九郎右衛門、好い處へ參つた其方ならば差支へなく物語りを致す、予の病氣と云ふのは誠に厄介な事だ、九「恐れながら九郎右衛門申上げます君の御病氣と申すは此度柴田勝家の依頼に由つて都へお出でになり秀吉殿を守護に御謀叛遊ばしたのが御病氣の原因かと心得まする 又「ウム、其方の推察の如くである 九「此君は如何なる事をお心におきになりましたか、苦しからず仰せ聞けられたら存じます、又「ウム九郎右衛門、其方が夫れ程までに申すなら物語りを致す、秀吉に敵對致したる處、速かに和睦を聞き届けられ、且つ種々に待遇、名刀太刀までも賜られ、一旦は喜んで歸宅を致したやうなものゝ、今日退いて考へて見ると、是は秀吉の心から喜んで和睦をしたものではないと思ふが何うだ九「勿論左樣で、秀吉といふ人は天地を併呑すべき古今獨歩の英雄でござる、君の仰せの通り心から和睦を致したのではございませぬ、某察するに遠からず……に職を避けすに相違ございませぬ 又「ウム」。

別注文專門 ワイシャツは カラーは アナタのお體にピッタリ合して造る店 キリンヤ 京城明治町二丁目 電本二四六二(賢化病院前)

將棋新手合(一)

於滿洲遼陽佐田鳳作氏宅

角落 △七段 溝呂木光治(東京) ▲三段 佐田鳳作(遼陽)

圖は六六歩迄の局面 ▲持駒佐田氏 ナシ

△八四歩▲七六歩△八五歩▲七七角△六二銀▲七八銀△五四歩▲六六歩▲六四歩▲六六歩△七二金▲五八金△五三銀▲六七金△六三金▲六八角(イ)

(以下次號)

溝呂木七段講評

▲(イ)六八角引きは少し早し二六歩と突くか四八銀と指す方順なり

物理療法

希望の方は我社代理部へ 施術は毎日五時迄

△X線寫眞……骨折や脫臼や骨膜炎等の疑ひが在つたら先づ最始に利用さるゝ事をお勧めします

▲適應症▼

▲X線療法……るいれき、癌腫、わきが、腫れ、肉腫、關節炎、肋膜炎、腹膜炎神經痛、水虫、にきび頑固な皮膚病等

▲「KS式デアテルミー」「ファラヂザチオン」其他の療法……神經痛リウマチス、脚氣、神經系諸病▲胃腸諸病、淋病、睾丸炎關節炎、膀胱諸病、子宮及附屬器諸病、月經異狀、其他慢性諸病▲冷灼及エックスルビウム療法等…いぼ、あざ、はくろ、そばかすの除去、禿頭病の毛生、頑固な皮膚病等

光化門四〇〇 樹內廿四

六月十七日

舊曆五月十六日 ▲火曜 ▲六白 ▲暗劍戌亥 ▲丁卯 ▲友引 ▲收 ▲尾宿

▼六白▲動もすると物事の喰ひ違ひ易き日 金談は凶 西と北と南が吉
▼七赤▲出世の端緒を得る日 實直にして進んで有利 西と北と南が吉
▼八白▲諸事慎重にして謙分に富む日 求職談成大吉 東と北と內が吉
▼九紫▲調子に乗り過ぎると不覺をとる 堅く內に守つて安全 東が吉
▼一白▲縁談の日 願ひ事は成就する 行商移轉旅行等吉 東と坤が吉
▼二黒▲前後に氣を配つて進む時は存外に成功するの日 艮と西が吉
▼三碧▲不用意にして思はぬ失敗を招く 世話事禁物 南と東と壬が吉
▼四緑▲無駄骨を折る日 親しき者に不利なり 辛抱が肝腎 南と坤が吉
▼五黄▲勇氣に充ち大いに發展する日 金談入學等吉 艮と北と西が吉

關釜連絡船

釜山發 午前十一時 午後九時卅分

十六日 朝、昌慶丸 夕、景福丸
十七日 朝、昌慶丸 夕、景福丸
十九日 朝、昌慶丸 夕、景福丸

國民に期待される程 仕事は出來まい

……浴びせる事と思ふ 幸に無所屬の是……非々主義は研究會の脇調それと……は全く相違してゐるが高橋大藏……子を満たすに足たきを得ない何となれ……ば三派を統一し得ない限り此政策……政策は万國協調と恥じして絶ゆなら……さるゝのを憂へなければならぬか……を非常時に求むべく平時には斯ゝる目的を同じうせざる內閣出現は……望まぬ只政友會內閣に飽き研究會……の認識に徹底した……

……に人氣が極度に冷却する事も免れないと……

佛國內閣成る

司法長官 ランクエー氏
內務長官 ショウタン氏
財務長官 クレメンテル氏
商務長官 レーナロイ氏
……長官 アルベル氏
……長官 フランシス氏
……テル氏
……長官 クイウイユ氏
……長官 ラピエール氏
……長官 アイス氏

十七日……會に出席し披露をなす筈

取引停止處分者 ……

氣象日報(十六日)

十六日朝低氣壓は仁川附近にあり……

唯一撃!

あらゆるぢ病に

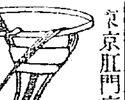
東京肛門病院長 谷泉先生創製の

肛門病權威劑 ヒット

主効 痔核(いぼぢ) 裂痔(きれぢ) 痔出血(おりぢ) 脫肛(でぢ) 痔瘻(あなぢ) 痒痔 ねばり痔 ただれ痔 肛門內外痔一切

ぢ專門病院長の特に發表せる自宅療法

痔疾專門の帝都大病院として有名なる東京肛門病院の院長谷泉先生は病院で診療する患者は限りがあるから世上無數の患者を引く救濟する爲め多年の經驗により『ヒット』を創製されました是れ實に患者の爲め一大特典の恩惠にして多年難治の痔疾が本劑により漸々治癒して喜んで居らるゝ實驗者日に多く痔病者は全治一層迅速なり恐るべき痔病など起らぬ內早く治癒されよ



東京肛門病院考案 ヒット式痔バンド 一具 金一圓

○挿入藥「ヒット」 試用分五十錢、一圓、二圓
○塗布藥「ヒット」 五圓 試用三十錢、五十錢、一圓
○內服藥「ヒット」 二圓、五圓、十圓
○婦人病治療藥「ヒット」(膣挿入藥) 五十錢、一圓、二圓、五圓

ヒット式痔バンド 一具金一圓

發賣元 東京銀座新肴町八番地 丁子堂藥房 電話京橋 三七五五 特設銀座 五二五六 振替東京 五一一 電話新町 四五七 振替大阪 六一六七

支店 大阪市西區立賣堀北通一丁目九番地

特約店 東京 大木 盛田 中井 玉置(文) 小林 櫻井 神田鍋町 日本橋通 日本橋本町 日本橋室町 神田 中央區 伊勢崎町 名古屋 大阪 高橋 丹平 小林 博勞町 平野町 京町 荒川 家田 ……

發賣日新に付一品切等の地は發賣元へ前金注文送料不要代金引替送料實費送藥す

島崎病院 院長 島崎龍一 外科一般 皮膚科 淋病梅毒 婦人小兒外科 傷害外科(骨折脫臼) 泌尿生殖器病 X光線科 京城旭町一丁目

毎月丸

月經不通を快く通じ 月經不順を快く調へ 月經困難を快く治す 十五六才にて月經なき人

毎月經水の日定まらず其他月經とまり又は不順より起る子宮血の道頭痛、便秘、食物不進……

發賣元 丹平商會

Athletic Shirts

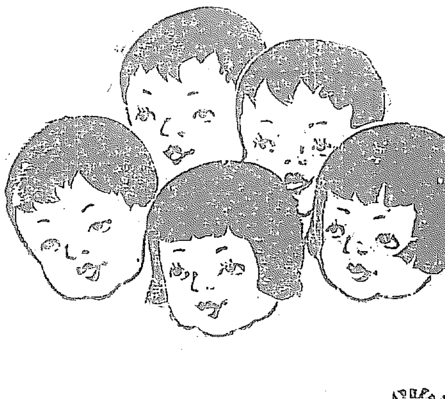
(最新競泳用フリゲット海水着發賣元)

斬新なる運動服裝問屋

(寫眞入カタログ送呈)

大阪市西區靱上通二丁目 大谷義商店

電話土佐堀 長 二〇三八番 二〇九六番 二〇九七番 工場 電話北 二八四九番



粉末純乳 ラクトーゲン

近來類似品や模倣品が澤山現はれて居ますから御注意下さい

賞讃の歌

ここの家からも 愛らしい聲で「私の好きなラクトーゲン……」ご愛好の歌が聞かれます

可愛い嬰兒の健康を安心して委ね得る滋養は育兒料として既に定評あるラクトーゲンに如くものはない

見本說明書御申越次第進呈

乾卯食料品株式會社 本店 大阪市東區伏見町二丁目 支店 東京丸の內ビルデイング內

A 318

蚊よけ香水を 手足、身体にぬり、又は着衣寢具等にふりかけ置けば、蚊、蚤、害虫の近寄る事なし

蚊居ります 金鶴香水

蚊逐ひます 蚊よけ香水

御用西製に殴る 丹頂ポマード

金鶴香水本舗 大崎組 大阪市東區安土町

京城日報

(朝刊夕刊合せて十二頁)
發行所 合資會社京城日報社 京城太平通二丁目 電話光化門(長)三一三番 振替京城三〇〇番
發行兼編輯人 泥谷良次郎　印刷人 小川三之介

英國政黨政治の沿革(上)

協調會理事 永井亨

英國は現在に於て自由黨、勞働黨の二大政黨政治にある。私の考へる所をもつてすると二大政黨の政治こそ、最も理想的なものとするのである。(何故私がさう考へるのであるかは次第に說明出來るだらうと思ふ。)吾日本に於てはこの度の總選擧に於り憲政三派が豫想外の勝利を占め、政府黨である所の政友本黨は第一黨とさへなる事が出來なかつた。この現象はとりもなほさず吾國の一般人民の政治思想が漸次と進步した事を證明するものに外ならぬのである。しかし憲政三派にしろ政友本黨にしろ、未だ立派な政黨とは云ひ得ないのである。その根本的理由は各政黨が特殊な政綱即ち獨立した主義、主張をもつて居ないからである。政友會、憲政會と區別は出來、多少政綱上の相違はあるが、しかし根本に於て彼等の態度が同一轍のものにたつて居る。現在の憲法になる事に於て少しも變つて居ない、それ故に各政黨に政綱や政綱的事業に從つて命脈を支持して居るのである。又地方の選擧の關係にしても、金力及び縁故が未だに支配して居る。之等の無意味なる存在を否定するが爲に私は普通選擧の實施される日を待つのである。しかし英國の如き政黨政治の將來を見極めると困難である。どうも日本はさう云ふ具合に行かない普選後の日本に待つ事は今日の伊太利のやうに又ロシヤのやうに革命的色彩をもつ政黨が現れて來るやうにも思はれる。しかし私は政黨政治の理想は英國の如きものであると考へる。又大政黨が對抗し又政治をとる事にある。然らば英國が今日の如き理想的政治を如何にして實現するに至つたか。その歷史を考究するも亦必ず目下の日本の一參考となりはせぬかと思ふのである。

英國には十三世紀の始めに憲法が出來て、同時代に於ては立派な國會が既に完成されて居たのである十四世紀に至つてはそれが貴、衆兩院に分離した。けれどもその當時は今日の如き立憲政治ではなかつたのである。有名なエリザベス女王は、貴族と喧嘩した國王を、その武器を衆議院に得て居たのである。これが十六世紀に至つて漸く立憲政治となつた。而して當時の政客の頭を支配して居るものは彼の神權說である。神權說とは天子は人民を離れて上にあるもの、即ち天子が絕對的の權力を有すると云ふのである。この神權說より派生した專制君主的國家理論は、次のチアーレス一世の時には行き詰りを見せてしまつて、國民と君主の爭ひになつたのである。こゝに英國が今日の政治的大成を實現する萌芽があつた。即ち君主政治と民主政治の最初に於ける火花である。

中央集權の弊資(下)

代議士 藏園三四郎

現在中央集權の弊を例に擧ぐれば中央都市の生活は比較的勞する事少くして得る事多く又暖衣飽食の傾向あるに反し地方殊に農村等の多くは曉に星を戴きて出で夕に月を踏で歸るの酷の如く孜々營々として勞作し而して粗衣粗食に甘んざるのみならず絲之さへ繼き難きがある、而も國家を維持する負擔租税の割合の如きも中央都市に於ては一戶廿八圓に對し地方に於ては四十二圓の重きを課せらるゝの比を見る又選擧法に就て見るも其人口に對する代議士選出の比例に甚だしき懸隔あり即ち獨立都市に於ては三萬五千人に對して代議士一人なるに地方に於ては十三萬五千人に對し漸く一人の割合である、斯くては其議政上に於ても地方民意の中央人士に對抗して之が徹底に力強く從つて都市の施設に重きを置き地方の開發に輕きを見るの觀を呈するのである、玆に於て國家の基礎を確め國力の充實を計るの根基たる地方の振興發展を期せんとするには先づ其施政方針即ち行政の組織を地方に於て擴張し地方中央の差別待遇を改めなければならぬ之我々平素提唱する地方分權の要旨であつて之が達成を期すると共に地方民の大なる奮起を要する所である。

現時の如く都市の經濟界不振によつて地方一般財界の壓迫と地方農村の疲弊に伴ひて海外より移入せる思想は啻に都市に於てのみ甚しきを見るものに非ず各地方地方にも漸く侵染せるの狀にあるを見れば實に內治に於ても我々の憂慮に堪へざるものであるしかのみならず極近亞米利加の如きは我移民禁止により我國民の意を惑かしめつゝ下院に於ては其間に於て新源泉の法案は決せられたのである、是即ち護衛三尺の秋水に手を掛けつゝ我に向つて一大侮辱を與へたものが彼等の常に說く正義人道の假面も之を剝げば直に我に對して我國人を脅かすものであつて我に對しては恩を仇にて酬ひたるの現象となつたのである。

然るに此の一大國辱を受けたるに際し我國民が昔日の如く奮起し與論の喚起に努めざるは抑何故ぞや、或は謂ふ是れ歐洲の物質文明に馴らされ謂れる文化思想の浸潤より浮華虛靡に流れ我國民性來の大和魂の萎縮にはは非ざるか我々は玆に先づ行政機關の中央地方の均衡を期して國力の充實を計ると共に國民思想の浮動惡化を戒め而して外侮に對しては大いに國論を喚起して益々我國三千年來の輝華と威儀を發揮し國運の進展、國民の福祉を圖ふて已まぬのである。

經濟界の三問題

朝鮮殖產銀行取締役 長崎英造

今日經濟問題中最も重要なる問題は物價の調節、輸出の振興、失業の防止の三者である。何人が施策せんとしても此三問題を無視して經濟問題の解決を圖ることは出來ぬのである。而して先年英國統一黨は此問題を揭げ民論に問はんとして議會を解散したのであるが、我國に於ては之等の問題に比較的冷淡にして當面の事象の上にのみ注視され此根基を爲す當然の重要問題が比較的閑却されて居るのは遺憾である。現に過般の總選擧に於ても候補せる多くの人々は深遠たる問題を擱へて選擧民の前に臨んで居るが之等の經濟問題に對して具體的方策を國民の前に提供して選擧を求めた人が顧る勘いのは甚だ遺憾に堪へぬ、云ふまでもなく經濟問題を閑却して國家の進展あるなく之を除外して國策あるべき筈がないのである。

而して之等の問題を煎じ詰めれば結局通貨の問題になるのである通貨の縮少による物價低落の政策は假縱的のものであつて永續しく述べるまでもない、資本家に取つては金利が高く物價の安いことが好都合であらうがコウ云ふ變則的の現象は商工業者に取つては頗る苦痛であつて結局經濟界を行詰らせる原因となるのである。今日の財界を見るに通貨の膨脹は一般の唱へる程のものでなく寧ろ通貨を擴充せしめて商工業者の必要を充さねばならぬが、一般金利とぜらるゝのは金利低下である、我國現在の金利は好況時代から据置かれ甚しき高率を保つて居るが、斯くの如く金利が高くしては事業の起るべき筈なく輸出の振興すべき謂がないのである、現に日本の金利は英國あたりの夫れから見ると三倍の高率に當つて居るが此金利關係のみから見ても我國が輸出に於て非常に不利な立場にあることが認識されるのである

失業防止の如きも今日の情勢のまゝ推移するならば勞働者側から勞働爭議をしてヨリ激からしむることは明瞭である、現政府は此問題に對し經濟會議に於て解決策を發見すべく努めて居るやうであるが、今日の如く政情不安となつては果して現內閣の手に依つて之が解決を期し得るか否かは頗る疑問となつて來た。併し何人が局に立つも前述の三問題を閑却するとは思はれぬから何れにせよ其解決の一日も早からんことを希望する

紐育より

五月十八日 渡邊豐日子

拜啓、時下初夏の候と相成申候ところ本月初旬大西岸を陷斷して米國に上陸目下紐育滯在中に御座候雨三日中に旅行を初め東部亞米利加の商工業の一斑を視察致し六月末には西部に出で大農組織及び日本移民の狀況を視察いたし七月十八日桑港出帆のコレア丸にて歸朝の途に就くべく候。

國民と警察

法學博士 松井茂

私の任務として國民に警察の如何なるものなるかを了解せしむる事が一ツの任務である警察官の素養は其本務であるがこれは規定によつて教育すれば目的を達せられるのであるが國民警察は中々大問題である

國民外交があると同時に國民警察が必要である交通警察に於いても近來青年團體等が手傳ふが歐米諸國に於て見ると如何に困難であるかとわかる而して同時に警察官の仕事に同情するやうになる震災の時に起りし自警團の如きも之である警察官だけの力では到底不足である爲めに自警團なるものが起つたのである

警察を國民が了解すると巡查なぞにも立派な人がなるやうになるスイッツルの總理大臣の息子で大學教育を受けたものが巡查にあつた父の總理大臣は勿論了解して巡查となつたのである

警察は國家の權力の作用であるが社會主義者は權力を否認してゐるドイツでも露國でも社會主義者間に於ては權力否認論があるが實際に政府の形を作つて見ると權力が無くては運用が出來ぬ爲めに露國の如きは政府に極端なる權力を持つてゐる

世の中は權力のみでは成立せぬから權力と同時に愛の手がなくてはならぬ愛の思想と權力の思想とが一致して行動せねば國運の隆盛を饒る事は出來ない

獅子と蟻とにたとへて權力關係を說明したものがある獅子の如く權力の强いものでも孤立となつては倒れるのであるが蟻の如き弱いものでも多數團結すれば强いものであると云つてある一派の國理はある

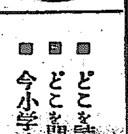
人間は自主自立の精神を失つてはいけない即ち自主的獨立精神に富んでゐなくてはならぬ日本の維新以來は餘りも外國思想にかぶれて何事も外國の事がよいとして眞似て日本の純然たる固有の思想を失はんとするに至つた之では國は亂れなものである

個人でも國家でも自主的精神に富んで只人に從ふばかりや外國の眞似するばかりではならぬ其人其國の特徵を發揮せねばならぬ

任朝鮮總督府判事 叙高等官七等(各通) 十四日附
補京城地方法院判事
陸軍
救濟 移住奬勵

子供パック

明るく愉快に元氣よく 子供の笑で家庭は明るい



面白くてためになる日本一の子供パック だれにもよろこばれるお友だち
■どこを讀んでも面白い ■どこを開けても笑出す ■今小學生間で人氣者
おまちかねの七月號が出來ました
■繪に文に現代大家 ■一粒選の名作揃ひ ■學校家庭で大評判
心からの笑ひは成長の糧 子供は素直に健やかに
東京社

最新刊
長田秀雄著 黑幕 二、二〇
山中峰太郎著 人妻 一、五〇
綿貫六助著 戰爭 二、〇〇
口村悟郎著 白秋 一、九〇
廣光利一著 御身 二、七〇
鈴木彥吉著 佛展集錄 六六
相川俊孝著 萬物昇天 一、三〇
水谷まさる著 水色の花 一、六〇
高村光太郎譯 リリユリ 一、六〇
有島生馬著 白夜雨稿 二、四〇
永代美知代著 愛と眞實 三、三〇
大阪屋號書店

法人登記公告
金谷金融組合(變更)
組合長其ノ他任期滿了ニ付大正拾參年四月拾日定時總會ニ於テ選擧ノ結果京畿道楊州郡榛接面長峴里六九番地朴鍾常選任シ認可ヲ得テ就任ス
大正拾參年五月參拾壹日登記
京城地方法院議政府出張所

創作 小說家志願
石丸梧平著
蕗谷虹兒畫伯裝釘
四六判函入 三百三十項
金一圓八十錢 送料金十七錢

最新刊
(長編小說)
內容 一 三人の志願者 二 大阪からの客 三 醫術と人生 四 病と遊蕩 五 女に生きる人 六 宿命、父 七 青春の足跡 八 幸福は動く 九 虛無と創造
附錄 藝術と宗教の國諸境(論文)

不完全な人間が生きねばならぬと意欲する、その意欲が强ければ强いほど人間の姿は血みどろになる、血みどろになりながらの創造への步みこそは、人間唯一の生きる道だ。虛無と創造との戰ひ! それが人間の步み行く姿ではないか(自序より)
虛無と創造との戰ひ! だが、それは更に更に醇化されねばならぬ。何を意欲するか、それは醇化を重ねなければならぬ。ヒュウマニテ!の研究はそこにある、學問と藝術と宗教との意義がそこにある。私はそれを書かうとした(自序より)
この作は私の生涯に於ける大切な一時期を劃した自叙傳である
(發兌) 東京 大阪屋號 振替東京一三七五番 京城本町二丁目 振替二五七三番

東株一般取引員
二
陸井幸平
大底は本月乎秋乎
一流株券の値頭が非常に下りました。そして利廻りが益々有利になつて來ました。かう云ふ時機が長く續くでせうか資本家が出動するには絕好の機會ではないでせうか。逃報の御照察を御覧下さい
坂井屋株式會社 日本橋區坂本町十九
LICENSED STOCK BROKER

日立モートル
時計と寫眞機
京城 富田商會
貴金屬 寶玉石 銀器 銅器 錫器
活動寫眞機 幻燈機 各種材料
株式會社 大澤商會京城支店 京城本町壹丁目

小野玄妙先生著
極東の三大藝術
菊判洋裝箱入 定價金二圓五拾錢 送料金十二錢
極東の三大藝術とは何ぞや曰く支那雲岡の石窟寺曰く朝鮮吐含山の石窟庵曰く法隆寺金堂の壁畫即ち是なりその結構の雄大偉容の端麗手法の精妙實に千古に卓絕せる大藝術の代表作となす今や大震火災の後を受けて近く建築に日常生活に大改造を見ざるべからざる機運に際し著者は我が將來の藝術が當然彫塑と壁畫とを以て主體とせざるべからざることを闡明し今玆に往古大造工の規範を學示して一般藝術家の反省を促さむと企てたるものは本書なり說述精詳遺跡を敍し信仰を說き歷史を明にし兼ねて造像手法の淵源に論及して新に發見する所尠からず藝術家藝術史家は勿論汎く江湖諸賢の閲讀を冀ふ
小野玄妙先生著 ガンダーラの佛教美術 定價金三圓 送料十二錢
佛像の研究 定價金三圓 送料十二錢
東京小石川區原町六 振替東京三九〇四 丙午出版社

實驗 果樹園藝
神奈川縣農事試驗場園藝部主任 技師 富樫常治氏著
菊判布裝 全三百七十餘頁
果物の需要は年々非常な勢で增加し中には相當値の高いものさへ喜んで迎へられる樣になつたのは果樹栽培事業の前途有望なことを證據立てるもので、廣大な土地で大規模に栽培される人は勿論宅地の周圍を趣味的に利用される人にも亦餘作の餘暇に餘分の土地を利用し得ることなどは農家の副業として最有利なものである、更に氣候や土地の關係に依て其地に適した果樹を栽培し得ることと生產品の需要が無限であつて比較的高價に賣れることは當業者間にも見る所あり二十有餘年苦心の實驗と最新の學理とを以て本書に見る所以であるが本邦には未だ適當な指導書がなかつた。著者富樫氏之に見る所あり…されば公刊以來年を逐ふて益好評を博し果樹栽培の項を最も詳細に解說せる…今回復活版第六版を出しました。
出版元 東京市牛込區 書肆 裳華房

內外科(入院隨意)
岩田病院
附屬 沃度注射院
長谷川町

ヤンマー
發動機とポンプ
ヤンマーバーチカルポンプ
些少の費用で多量の揚水には本機使用に限る
二馬力より十馬力迄あり 馬力變更自由
農工用 土工用 製材用 製米用
內地全般海外に亘り大評判

灌漑用 排水用
在來ポンプに比し 價格五分ノ一 動力三分ノ一 揚水量五倍
一時間の揚水量 一馬力で千五百石 一馬力半で二千石 二馬力で二千五百石 三馬力で五千石
船舶用小型石油發動機 製作發賣
福岡市下祇園町十五番地 山岡發動機九州支店 電話福岡長三一八九番
在庫豐富 【型錄送呈】 本店 大阪驛(梅田)東北

佛蘭西語講義錄
講義全科十八課目以上何れも專門學者の手になり發音綴字の初步より始つて佛蘭西文學全般の解說に及ぶ。初學者の好伴侶たるのみならず學校の參考書として非常な價値を認められ特に今月中の申込に限り『佛蘭西文學講話』を無料にて配布される。今まで閑却されてゐた佛蘭西文化研究の一助として切に此好著を御薦めする。『內用見本』進呈請求されたし。無代郵送す。今月中に限る特典あり 說明は平易で適切、一個月の月謝で全期の終了が出來る。
新會員大募集
東京市麴町區九段坂上 佛語研究社

童話 白い小兒
新刊 童話作家としての嚴肅なる著者の態度を廿二篇のお話の一つ一つに看よ
小野政方先生著 初山滋先生裝幀及挿畫 石版彩色壓版刷
定價金壹圓五拾錢 送料八錢
著者小野先生が如何に小供の純心を汲んで扱つてゐるかは本書の內容が之を證明する
發行所 研究社
賣捌所 全國各地の書店

小學少女
ますます評判よき七月號
多くの意味に於て最もよく精鍊された小學女兒雜誌は『小學少女』であります。見よ
一粒選の讀物と繪の如何に少女の心にふれ如何にこれが善い對手となつてゐるかを。
◎なくセミとこほろぎ
◎後にえらくなつた盲目で聾の娘ヘレンケラーの話
讀方のおさらひ
ローマジとクレヨン
不思議な動物寫眞
マッチ函で造れる家
人形の花園
あひのり(童話)
姉妹星(幼女小說)
オルレアンの少女(歷史)
貝殼拾ひ(童話)
コロ吉物語(童話)
宇治の螢(童話)
支那人形(童話)
歌うたふ袋(童話)
博多人形(童謠)

小學少年
ますます評判よき七月號
多くの意味に於て最もよく精鍊されたる小學生雜誌は『小學少年』なり。見よ一
粒選の讀物と繪の如何に少年の心に觸れ如何に善導啓發するかを
◎アシナガバチの話 學習院教授 岡崎常太郎
◎フランクリンの幼時の話
讀方のおさらひ
珍らしい動物寫眞
象の水あび
涼しい川と瀧
蟬
細飛び高飛び(童謠)
水晶の小函(童話)
かうもり大將(童話)
こんぼ(童話)
獸の避暑旅行
三つの言葉(童話)
笛吹き李生(童話)
植木屋(童謠)
定價各三十錢 東京九段 研究社

五六年の小學生
七月號が出來ました
■豫習復習 讀方覺え帳
◇(色刷口繪)日本名所周り ◇(時事講話)便利なメートル法 ◇(作文添削)綴方の先生 ◇(英語手ほどき)お父さんの英語
讀本の疑議に豫習帳を兼ねた獨特の新案頁です。これを强すれば讀方はきつと滿點です
■問題練習 心性考查力試し
◇(五年地理)一郎とりんご ◇(六年理科)世界一の鍾乳洞 ◇よく出る問題・出さうな問題 ◇歷史地理教科書字引
心性考查のあらゆる問題を分類說明しあらたに練習帳がつけてある。ぜひやつてごらんなさい
■新案 算術練習帳
算術の最新に練習帳をかねたこれも本誌の新案です。說明は親切でていねい、だれにもよくわかります
(少年歷史)有王島下り
(童話)鳥の王樣
(少年喜劇)お化ごつこ
(秘密小說)佛眼の紅寶石
(冒險活劇)怪賊アパッチ
(少女美談)十六で孝を行ふ少女
定價四十錢

加藤內閣批評 原氏以來の最大內閣である ―北京リーダー紙の論調―

【北京十五日發電】十五日のペキンリーダー紙は加藤內閣を批評し「勢力の點から觀て原氏暗殺されて以來の最大なる內閣である、其の政綱を發表しないが其の一は對支政策ならん 其の理由は新首相が二十一ヶ條當時の外相であつて非常に支那に恐怖を與へて居るから之を除く爲めであると述べて居る

陸軍縮小に手を染め得るか 加藤首相は陸海兩相文官制は提唱せぬとは誓約してゐない

【東京電報】陸軍縮小問題は犬養氏も又是が實行の急先鋒となり同氏が山本內閣に入閣して是が實現を期すべく凝視されたるも山本內閣瓦解し其目的を果し得なかつたが今回加藤內閣出現に依て提唱さる可きものと觀られてゐる犬養遞相は勿論高橋農相も軍縮の提唱者であるが加藤首相はどう云ふ考へをしてゐるか上院改正問題で研究會と妥協して行かうとする加藤首相はそれ以上難問題たる軍縮とか陸海軍大臣文官制度の如きに觸れる勇氣があるか疑問とされてゐる或は少くも陸軍の問題が加藤內閣に難關を來すではないかとも觀られてゐる內に宇垣陸相の留任に就ては軍縮と陸海軍大臣文官制は提唱しないとの條件を附してあると傳ふる者もあるが是は全くの嘘言であると云ふ

上院改革には首相も反對すまい 革新側では急進派が優勢

【東京電報】貴族院改革問題に對する革新派の內情は急進派が優勢で是非共來るべき改選までには改正の片鱗を示さなければ獨立內閣出現の效がないとしてゐる即ち組閣當時に於ける加藤、犬養、兩首領の交渉は加藤子より明らかなる言明は得てゐないけれ共三派協調の精神に鑑み且第二護憲運動の起因に顧るも決して反對である筈なく、明かに政綱中に掲げなかつたとは言へ、其意志は充分認められるとなし、特別調査委員會に於て目下研究調査の歩を進めてゐる併し獨立政府の內部的事情は犬養氏をして何處まで一致の意向を強硬せしめ得るか興味は一に此の點に懸つてゐる

農務省獨立追加豫算 特別議會には提出せぬ

【東京電報】十五日午後二時より農林官邸に於て高橋農相は小野次官と三田局長を招き特に經濟復興資金の公債法案乖離法案を審議した小野次官の談に依れば農務省獨立に關する特別追加豫算は特別議會には提出せざることに確定したと

新內閣は露國側でも歡迎

【莫斯科十五日發電】加藤內閣の組織は一般に歡迎されて居る某新聞紙は加藤子の自傳の記を掲げて加藤新首相の對露政策は日米關係及佛國の形勢變化せる今日進行中の日露交渉に於てソヴエート露西亞との條約を締結せしむるだらうと言つて居る

首相官邸に 本黨幹部招待

【東京電報】加藤首相は十六日正午政友本黨の山本總務以下幹部其他廿餘名を首相官邸に招待し午餐會を催したが卓上にて加藤首相より『諸君とは選擧に於て相鬪つたが今日既に其の必要がない故に虛心坦懷でありたい己むを得ず意見を異にする場合は正々堂々紳士的態度を以て相對したい』と挨拶し之に對し山本總務は左の如く挨拶した

『吾々は野黨の地位に立つて說を一にするものは贊成し異るものには遠慮なく論議し以て政黨の本領を發揮したい』

重要政務引繼

【東京電報】清浦前首相は十六日午後四時首相官邸に加藤首相を訪問し前內閣に於て計畫中の諸問題其他內外の重要政務を引繼ぎする處があつた

普選前內閣案は撤回

【東京電報】前內閣で決定され目下樞府に諮詢中の普選案は之を撤回する事となり十七日の閣議に於て撤回の時機並に普選案に對する大體の方針等に付き審議する筈

勅參制度 復活は疑問

【東京電報】加藤內閣は政務次官を設け且つ勅參制度を復活するだらうと說くものあり昨今頻りに是を提唱してゐるが加藤首相は行政整理と綱紀肅正を標榜する新內閣として採るべき策ではないと言つてゐるさうである

定期敍位

【東京電報】十六日左の如く定期敍位の御沙汰があつた

敍正四位(各通)
從四位勳一等 仙石貢
從五位勳二等 濱口雄幸
從四位勳二等 槇田千之助

川村氏翰長訪問

【東京電報】川村滿鐵社長は十六日午前十時半首相官邸に江木翰長を訪問し會談約三十分にして十一時辭去した

二上氏首相訪問

【東京電報】二上樞府書記官長は十六日午前十一時半首相官邸に於て加藤首相と會見要談二十分にして辭去した

本黨總裁 山本男承諾か

政友本黨では野黨としての位置を占むることゝなつたと同時に野黨としての活動を爲す上に於て總裁を置く必要ありとし過日來本黨內では總裁問題に就て大分論議が起されてゐる樣子であるが床次總務元田中橋杉田三總務の諒解を得て山本男を總裁たらしむ可く勸誘の爲め十六日朝山本邸を訪問した山本男は素より高齡であり且衆議院に籍を有しないからとの理由を以て之を固辭した事は想像に難くないが再三の勸誘を以てすれば山本男も承諾する外なかるべく二十四日の大會までには總裁推戴問題も解決するであらう

召還される芳澤公使 對露方針決定次第直に北京に引返す

【東京電報】北京電報は芳澤公使の召還を傳へてゐるが右に關し外務當局の語る處に依れば右は日露交渉の顚末を詳細に報告せしめ是により現政府の對露方針を確定せんとするにあるものである從つて同公使の東京滯在期間は最少限度に短縮せしめられ政府の對露方針の決定次第北京に引返すもので此際交渉全權の更迭等は行ふものではないと

後藤子の莫斯科行は勝手

【東京電報】十五日加藤首相と後藤子との會見に於て加藤首相からは何等對露意見は述べなかつた即ち新內閣は芳澤公使歸朝の上其報告を待たねばならぬので從つて後藤子に對し政府の意見を開陳するも其後であらう又今後日露交渉は無論北京に於て繼續され別に後藤子に依頼する樣な事はあるまい、併し後藤子が個人として勞農政府を訪問するのは勝手であると云ふのである

復興割增小額 債券豫算 次回閣議で決定

【東京電報】新內閣では前內閣より引繼ぎの復興割增小額債券發行問題を考究の上次回の閣議で何等かの決定を見る筈である

西日本普選聯盟は大阪で總會を開いた

【大阪電報】西日本普選聯盟では十五日夜中の島中央公會堂で幹事總會を開き今井嘉幸外廿五名出席常任幹事選任に次いで加藤內閣の成立によつて普選實行は愈々確實となつたので其效果を發揮する爲め法案の內容及議會提出の素志について討議し左の宣言を可決して十時半散會した

本聯盟は加藤內閣が從來の言質に基き普通選擧を即時斷行すべきを確信す政府は宜しく時勢の進運に鑑み納稅資格の無條件撤廢は勿論選擧區制選擧方法選擧費並に罰則規定等に付き適切なる改正を施し速かに之が實現を期すべし本聯盟は之が貫徹を阻害せんとする一切の勢力の粉碎を期す

日中連絡會議調印 問題は順調に進行した 佐藤京鐵旅客主任談

日中聯絡會議は豫定の通り六月二日から開いて六月四日の午前に閉會した、そして六月の十一日に調印を濟まして解散したのである其內二日と四日を本會議とし三日の日を特別委員會とし總て非常に順調に進んで行つた附議された問題の大體の決定を云ふと中國側提出の第一問題は鐵道輸出品の運賃五割增の件で之は日本側としては研究の結果現在日本側でやつて居るやうな方法に依て運賃を課すといふことなら非常に都合が宜いが此提出された問題の內容如何に依つては反つて面白くない結果になる虞れがあると云ふ意見を述べた之に對して中國側は要するに日本側の意見が聞き度いといふのが趣意であつたといふことで感謝すると同時に此問題を撤回した

第二の問題 乘車券購求後旅行を罷めて拂戾しをする場合に其乘車券印刷費と運賃の一割を控除したものを拂戾すといふ提案であつた種々問題があつたけれども乘車券の印刷費は極く僅かなもので問題にならないし又鐵道の營業上の一種の義務と見なければならぬ、それから一割といふことは日中聯絡のやうな長途長時日の旅行に於ては兎角起り勝ちの故障なのであるから其善意の旅行中止者に對して斯かる高い額の負擔を課するのは日中聯絡を助長したいといふ趣意の上から面白くないといふ意見であつた、併しながら總てが果して善意の旅行者であるか否かといふ事實上の調査をやる必要がある、そこで此問題は將來の懸案として來年の會議迄の間に拂戾の場合の總ての事情を互に調査して其結果に依つて決定しやうといふことになつた

第三の問題 は日中聯絡乘車券發賣驛の中で京奉線に新民屯、山海關之を除き度いといふので、之は異議なく可決された鐵道省側の提案の第一は天津經由の旅客及手荷物聯絡運輸開始の件此問題に對しては種々議論があつたが此は日中聯絡といふことは本來鐵道間の聯絡を主とし必要止むを得ない場合に於てのみ汽船を參加せしめることになる、故に天津經由汽船を入れることは鐵道との競爭線を作ることになる、之は前回の會議に於ても同樣の意味に於て支那側の不贊成の問題であつたが同じく將來の問題として殘すといふことになつた

第四の問題 は日中巡遊券の廣告の問題參加汽船會社の乘船券其他案內記類に本乘車券の記事を印刷することになつて居る所が事實乘船券の餘白がなくて困難を感じて居るといふ事實から之を廢止したいといふ案、之は日中巡遊券其ものは汽船會社にとつて此設備あるが爲めに損失を招くといふものではない要するに實際上の不便から來た問題であるから協議しなければならぬ併し鐵道側では現在の廣告方法は一番有效のものだと思ふから、何とか間を採つて然る可き方案を作つたなら宜いだらうといふので特別委員會に附して討議の結果極東に於ける航路で橫濱上海間の航路を保有する汽船の乘船券及支店出張所發行の案內記等に從來通りの規則を適用するといふことにして終つた

第二問題は日中小荷物の相互聯絡運輸に於て受付けることの出來ないもの若くは禁制品を發見した場合に罰金として高い運賃を課するの件此問題に於て中國側は小荷物に於ける如く受付けられないもの若くは禁制品を高い運賃を課して送還したといふ事實にすることは面白くないから此提案には贊成しかねる唯貴重品の如きは現在日本鐵道に於て行つて居るやうに相當の保險料を徵して輸送する方法を講じたらどうか將來の問題として研究し度いといふので之も將來の問題となり第三の問題は第三の問題と共に手荷物小荷物に關する諸案內容の改正であつて鐵道省提出の第一問題と共に異議なく可決された

全鮮公職者懇話會 議案全部を審議して終了 次回は大邱で開催する

十六日午前十時十五分から長谷川町公會堂に於て開催された第二日全鮮公職者懇話會は既報の通り午後零時半休憩同一時三十分再開された古城梅溪氏議長席に就き直に議案の審議に入つた

▲商業會議所の賦課金徵收に付き國稅徵收法適用方に關し要望の件(元山商議提出)可決

▲學校費評議會員の選擧權擴張に關する要望の件(元山學評提出)可決

▲朝鮮に衆議院議員選擧法を適宜施行に關する件(京城府議提出)大村百藏氏(京城)朝鮮在住の內鮮人は何れも帝國臣民である然るに內地では參政權及自治制を許してあるが朝鮮に是等を許してなき事を甚だ遺憾に思ふ朝鮮にも衆議院議員選擧法を適宜施行して貰ひたい

右提案理由說明に對して方法論、平山利治兩氏、大垣丈夫氏(京城)本木房吉氏(大邱)兩氏は之に反對して緊張し議場騒然たり此時議席にあつた松山常次郎代議士が發言の要求ありと議長に許れば議場一致之を容れて松山氏より朝鮮在住の內鮮人に參政權を與ふる事は朝鮮總督の權限を縮小するにあらずして却つて擴張する譯である。が併し私は朝鮮議會設置には絕對反對であると述べ結局二人の反對者があつたのみで贊成多數で可決次ぎに

▲行政訴訟法及訴願法の施行に關する件(京城府議提出)可決

▲日米問題に關する件(仁川公職者提出)可決

▲朝鮮人の師範教育に關する件(京城馬山兩學評提出)可決

▲學校費評議會を以て完全なる決議機關となすの件(同上)可決

▲水防施設の完備と鑿水思想の普及宣傳に關する件(京城公職者提出)可決

▲普通學校の教授用語に關する件(京城學評提出)は朱從熙氏(京城)鮮人の下學年兒童に國語を以て教授するとは理解に甚だ困難を感ずるから國語での教授は上學年のみにして貰ひたいと提案理由を說明すれば反對者あり保留となる

▲學校組合會議員選擧權擴張の件(京城學組提出)は平山利治氏は現在は男子のみに限定されてあるから之を擴張して女子にも該權利を附與して貰ひたいと提案理由を說明可決

茲に於て二日に亘り三十餘の議案は全部審議を終了した此時京城府の高島太郎氏は左記の決議案を朗讀し滿場一致拍手裡に可決し最後全議案を取扱ふに就き實行委員を設くることゝなり京城府の公職者に委員附託となり尚本會は引續き行ひ次回は大邱で開催することに決定し四時終了した

決議案

我等全鮮公職者聯合懇話會に於て會同者一同は朝鮮の現狀に鑑み各般の施設就中產業開發に關し更に積極的方策に出でられむ事を要望す

右決議す

市街地稅徵收成績 前年度より約五分の增收 最も不成績は清州、全州 井上稅務課長語る

市街地稅第一期徵收成績に付井上稅務課長は語る。朝鮮で市街地稅を徵收する都市は京城、仁川、水原、開城、清州、公州、大田、江景、群山、全州、木浦、光州、麗水、大邱、金泉、釜山、馬山、晋州、統營、海州、平壤、鎭南浦、新義州、義州、元山、咸興、淸津、の二十六箇所であつて此の一年の總額は五十一萬七千四百五十三圓である。而して第一期を四月第二期を十月の二回徵收になつて居るが本年度第一期徵收調定額は二十七萬四千九十九圓此の人員六萬九千六百廿二人で此の內今年度から始めて實行して見た一時徵收(二圓以下)が調定額三萬五百十二圓此の人員四萬五千五百七十人であつたが

徵收の結果は 收入は五萬三千九百二十六圓で此の步合は五割六分であるが之れを前年の五割一步に比すれば僅かに五分の增收であつた。尚今年から始めての試みであつた一時徵收は一萬六千六百五十八圓で此步合は五割四分である。これによると其徵收成績は決して良好と云ふ譯ではないが兎に角幾分でも前年度より增收のあつた事だけは納稅觀念の自覺と見なければなるまい而して各都市に就ては最も成績の好な所は咸興、淸津の完納を筆頭に鎭南浦の九割七分、羅州の九割九分、鐵原浦の九割七分、元山の九割六分、木浦の九割五分、釜山の九割二分と云ふ順序であるが

之れに反して 最も成績の惡いのは淸州の一割六分、全州の一割六分、大邱の二割九分と云ふ樣な所で、是等の地に就ては尚將來納稅思想宣傳の必要があらう。云々

警察部長會議

目下開會中の各道警察部長會議は既報の通り十五日を休會として殉職警察官招魂祭と武道大會とを開催したが十六日午前九時半より第二日の會議を開き有吉政務總監の訓示あり正午休憩し午後一時開議高等警察關係の指示注意事項があつた

露支協定批准 十五日大總統令を以て正文を發表

【北京十五日發電】露支協定東支鐵道暫定協定及び附帶文書は十四日曹錕大總統令に依り批准され十五日大總統令を以て正文を發表された

獨逸は賠償金は拂ふが道德的責任は認めぬ

【伯林十五日發電】獨逸外務長官ストレゼマン氏は其演說中獨逸は賠償金を支拂ふ積りで居る併しながら獨逸は大戰に際して道德的責任は認めぬと述べた

警務局長 指示事項(一) 道警察部長會議に於て

道警察部長會議は十四日から開かれたが警務局長の指示事項左の如し

一、事務簡捷に關する件

二、駐在所派出所配置に關する件

三、非常警戒演習實施に關する件

四、警察官の退職に關する件

警察官の退職殊に巡査の退職に關し恩典の形に於ける事務の都合に依れるものなきにあらず從つて監督上及規律の維持上時に考慮を要すると認めらるゝ措置を爲すものあるを見るも如斯は官紀に影響する處少からず殊に國境方面に於ては恩給年限に特別の恩典あるを以て弱年にして退職の原因を究むるには常に最正確を期し以て綱紀の肅正を圖るべく特に留意せられむ事を望む

五、看守及護送勤務に關する件

六、警備船の改造其他に關する件

七、給與規程取扱方に關する件

八、助長行政援助に關する件

警察組織の完備するに從ひ漸次助長行政を援助するは福利を增進する所以なるのみならず一面に於て警察の眞意義を了解せしめ統治の大本に添ふものとす然れども常に該關係官署との連絡協調を缺き或は援助の程度を超へて警察の主力を之に注ぐが如きことあらば却て統治を害するに至るの虞あり常に部下警察職員をして本然の職務を忽にせざる樣監督指導を望む

一、銃砲火藥類取締に關する件

二、汽罐汽機汽船及自動車に關する件

近來汽罐汽機汽船及自動車の發達著しく從て檢查官に優秀なる技量を要するを以て專任技術官の配置を見るに至らず多くは警察官中比較的該知識ある者を選任し常に研鑽修養に努め來りたるも職員中には適材尠く從て良の經驗者多數を要する道と相互有無相通するの便法を講じ技術的方面の缺陷を補はれむことを望む

爆發物使用の不正漁業取締は各位の努力に依り逐年檢擧率の向上を見其の成績良好なるを認むるも近時發動機船の發達に伴ひ密漁者に於ける不正漁業は依然其の跡を絕たざるのみならず其の方法手段益巧妙を極め隱見出沒之が檢擧至難にして年次此の種犯罪增加の趨勢にあるは遺憾とするに難からず蓋し不正漁業取締の徹底を期せむには爆藥の取締と相俟ち各道相互間取締上の連絡を保持することは最も肝要なりとす故に堤防監視上の檢查は勿論警備船の出動其の他警備上の施設對策に關しても何卒各道間能く脈絡を保ちて有效適切なる方策を講し以て協力機宜を制し彼等をして乘ずるの機會を防遏すると同時に內地關係府縣とも氣脈を通し其出所系路の發見に勵め將來益之か取締に努力せられむことを望む

三、不正漁業取締に關する件

四、射倖其の他の取締に關する件

無盡、保險、銀行等の類似業務を營む射倖的營業諸所に簇生し甘言詭辯を弄して會員の吸收に勵むるもの近時益增加の傾向あり此等は概ね基礎不確實且つ經營其の人を得ざるもの多く爲に往々にして紛紜物議を釀し延ひて地方經濟界を紊亂し弊害尠少ならざるものあるを以て常に深甚の注意を拂ひ機宜の措置を誤らざるへきは勿論宜しく萌芽の間に之を摘發し減を期することに一段の考慮を望む

我等の進むべき道(四) 守屋榮夫

海外發展は必要である。併しながらこれが爲には考慮を要すべきものは一にして足らない。一は中心機關の成立である、二は其保護機關である。三は海外發展者の養成である。

不幸にして我等は海外發展に關する中心機關を缺いて居る。拓殖事務局といふものがあるけれども有名無實である。海外發展の保護機關の爲には內務省の社會局に僅に五十萬圓の補助が計上せられて居るに過ぎない。此の如き狀態ではいけない。私はまづ拓殖省を設置し、海外發展者の權利を適當に保護すると共に、貸金融通等についても親切に考慮してやるべきものと信ずる。移民の補助費の如きも財政の許す範圍に於て更に一層增加するものであると考へる。尚必要なる施設は海外發展の人物を養成する機關の設置である。即ち移民學校の設立、海外事情紹介の施設、即ち博物館、圖書館の建設である。海外發展の思想養成である。

ヨシアシ

◇歷代組閣の際は、毎時も新聞記者を招待するを慣例とす、然るに今回は先づ新聞記者を招待す記者連、流石『民衆的』だと悅に入る

◇犬養遞相『俺も新聞記者をしたが唯見出しだけ讀んで何にが書いてあるかがチャント解るよ』と通を振廻す、犬養翁獅子の名で盛に書いた當時が思ひ出さる。

◇後藤子、近くモスコーを訪ひ、日露國交恢復に努力せんと、御苦勞多謝、矢張り『乃公出でずんば何んとか』の概かね。

◇川村滿鐵社長就職を遂ぶと獵官運必ず此熟柹の樹の下にワッと許に集まり來らん、併しお相憎さま今度の熟柹はお門が違つて或る黨家の口に落ちさう。

◇朝鮮總督更迭說、何等の根據なし而も齋藤總督は一般の人望高く、更迭は統治上影響を及ぼすと、東都の新聞報す、其通り。

◇威嚴擬制に障害あり、總て逆施倒行を以て親しいとする當世、天公亦之にかぶれたか。

公會私會

◇總監公職者招待 有吉政務總監は目下公會堂にて開催中の公職者大會出席者百二十餘名を十六日午後四時より京城ホテルに招待茶菓の饗應をした

◇丸山警務局長の招宴 丸山警務局長は目下本府第二會議室にて開催中の各道警察部長會議出席者全部を十八日午後七時より花月に招待晚餐會を開催した

◇全鮮公職者懇親會開催 全鮮公職者懇話會出席者約百二十名は十六日午後七時から料亭京萬に於て懇親會を開いた

昨年中に於ける……

勞働局……

道會計課長任命 十三……

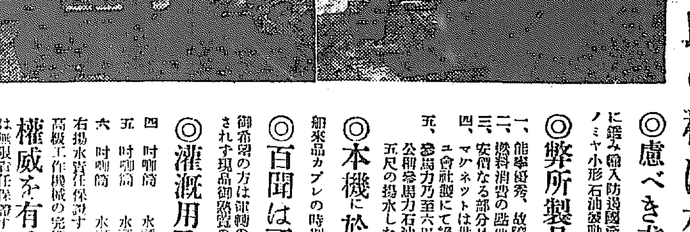
辭令【東京電報】
文部書記官 澤田源一
任文部秘書官(三等)

ほねつぎ專門 柔道整骨術治療院 佐々木清志 (本局の上西部府の横「ト」) 京城本町三丁目一番地

朝鮮總督府遞信局 購買 入札 一、赤行囊 甲五〇、〇〇〇個 乙二〇、〇〇〇個 二、同 詳細六月十七日本府官報ニ在リ

普通試驗
本年八月二日ヨリ京城中學校內ニ於テ普通試驗ヲ施行ス受驗志願者ハ七月二十日迄本府到著ノ日限ヲ以テ試驗願書ヲ提出スヘシ詳細ノ事項ハ六月十六日、十七日、十八日ノ朝鮮總督府官報ニ掲載ス
大正十三年六月
朝鮮總督府普通試驗委員長 長野幹

變動式小型石油發動機 ニノミヤ
ニノミヤ式セントリフューガルポンプ



農事改良の秋は來れり

◎慮べき尨大なる輸入超過に鑑み輸入防遏國產獎勵の爲め總ての點に超越せるニノミヤ小形石油發動機の御愛用は國家經濟の端緒なり

◎弊所製品の五大特徵
一、能率優秀、故障絕無取扱簡單
二、燃料消費の點他機の追隨を許さず
三、安價なる部分品常に在庫豐富
四、マグネットは世界的權威ある獨逸ロバートボッシュ會社製にて絕對故障なし
五、參馬力乃至六馬力發動自由

◎本機に於て世界の記錄を破れり
公稱參馬力石油發動機にて四吋喞筒にて水頭二十五尺の揚水したる事は未だ嘗て前例を見ず

◎百聞は不如一見
御希望の方は運轉の現場何時にても御高覽に供す
御來品カブレの時期に不非

◎灌漑用及土木工事用
四 時喞筒 水頭 參拾尺
五 時喞筒 水頭 貳拾尺
六 時喞筒 水頭 拾貳尺
右揚水責任保證す
高級工作機械の完備せる全鮮に於ける斯界の最高權威を有する弊所製品に對しては無限責任保證す
ニノミヤ精米機精麥機各種特許用機用中二段式籾乾燥機
土工用抗打捲揚機其他土木用諸機械

四吋セントリフューガルポンプにて貳拾五尺強揚水の實況(實馬力約六馬力を使用し尚馬力に餘裕有り)

(型鑄造品)
京城府西界洞一二
京城鐵工所
電話龍山二三二番

東京竹內製金庫

◇金庫購買會開始◇

隣りも向ひも

共にすゝめずには居られない程、便利で德で、面白い金庫會であります。全く今迄にない良い方法で知らぬ間に有名な竹內金庫が買へる譯でありますから。

急いで御申込下さい

既に一組の過半は御申込があります、此の好機を逃がさないで下さい、今直ぐ御申込下さい、詳しい說明書を差上げます。

株式會社 熊平商店
京城本町一ノ四
電本三六一二一五番

昨年の地目を道別に見るに面積に在りては京畿の五十三萬八千餘町歩（略）が各三十萬町歩以上、全北（六六八）忠南（五七）全北（四六、九）が各二十萬町歩以上で最下位は咸北で一億二千八百十三萬八千餘圓、慶北、慶南各一億餘萬圓、忠北の地價は任地目の相違及其多少等に依り面積に比例せぬ即ち首位は黃海道下で就中咸北の如きは八百四十四萬餘圓に過ぎない而して總額に至りても亦上記の順位である尚各道の地稅納稅義務者一人に對する地稅額

◎因に昨年中の異動として脫稅地及び課稅地、佐渡、面積二萬四千五百八十七町、地價一萬四千四百六十八圓

初夏の昌慶苑

鶴の巣籠—象の慰靈祭 菖蒲の花も咲いた

櫻が散つて昌慶苑のお客さんはちよつと閑散になつたが動物はいま出産期、孵化期に入つて動物係の人々は忙しい日を見てゐる

◇

鶴が巣籠るとその家に瑞祥が來ると言ふが、昌慶苑ではいま二羽の丹頂が卵を抱いて孵化さしてゐる孵化期間は約三十日で雌鳥は雨の日も風の日も終日巣の上に卵を溫めてゐる、雄は始終巣の附近から巣を監視してゐて雌が立ち上ると自分が代つて卵を抱いてゐる、鶴は男女關係が非常に正しく一夫一婦である、二十四五日頃に孵化するさうである

◇

この間死んだ象の死が李王職內の心ある人々の間にも痛まれて、これを機會に一つ開園以來死んだ動物の慰靈祭を行はうと言ふことになり、目下京都その他の動物園に先例の儀式を問合せ中である、下郡山氏の私案なるものを聞くと、苑內に祭壇を設けて僧侶を招き、法會をして、當日は特に苑內の動物の喰べもの獸の靈京豆、河馬の馬鈴薯、その他のものを、袋入りにして一袋五錢位で賣つて、入苑者にも勸め慰靈祭のことを知らして慰いて生きた動物達に御馳走をしやうと言ふのである

◇

菖蒲の二反歩あまりの菖蒲池の菖蒲がそろ〳〵咲き初めた、三百株あまりの菖蒲の色とり〴〵な花が日毎に咲揃つてゐる、池のみぎはに足を停めて觀賞する若い女性達が多い

◇

李王職仁政殿前の牡丹は櫻の後の一名物で王家では每年牡丹宴をお開きになり府內官民二百餘名を御招待になつて拜觀を許されてゐるが況く一般市民にまでは觀覽することが出來ぬ、李王職ではこの點を遺憾として、いま昌慶苑明政殿の兩側に約四百株ばかりの牡丹を植栽して一般入苑者にも觀覽させやうと言ふことになつた

菖蒲咲く

李王妃 收繭式 十九日擧行さる

李王妃殿下の御飼育遊ばされた今年度春蠶は頗る成績良好にてこの程全部の上簇を終りたるを以て來る十九日午後二時より苑內蠶室に於て是が收繭式を擧行さるゝ趣なるが當日は王妃兩殿下並に各公殿下御出席遊ばされ尚職員及李王職高等官一同並に總督府田中技師三原女子蠶業講習所長等多數參列する筈

李王殿下 撞球大會御催

李王殿下には十六日午後二時より李王職高等官一同を御招きになり撞球大會を御催しになつたが當日は一等より十等までに夫々賞品を下賜された

銀行支配人 大金横領

元大連教育銀行頭取兼組合長、株式會社教育銀行前支配人兼和盛祥錢舖主たる雄本爲四郎氏の行金費消横領事件は旅順地方法院大連支廳三浦檢察官係にて取調べ中であつたが其後元教育銀行々員後藤一（略）を詐欺横領し其他種々の手段として大連の元老龍就教育銀行取締役本間太郎氏の經營せる和盛祥錢舖の支配人として金錢兩替等一切の事務を執り其和盛祥が教育銀行と當座預金取引を爲し居るを奇貨として該錢舖の預金より大正九年二月七日十四萬餘圓を引出して自分の穴埋に供したものであると尤も後藤、渡邊兩名の內容は雄本事件には關係なく教銀整理の後雄本の事件には關聯なく多額横領したるものではあるが直接中數回に亘つて約金二萬五千圓を恣に横領費消したものである（大連）

武勇傳を聞いて喜んだり 菓子をねだる松方公 元氣も食慾も順調に回復

三田の自邸に靜養中の松方公は昨今の梅雨季に幾分か優れず一時は重態を傳へられたりしたが昨今は又元氣を回復し時々講談物の武勇傳を讀んで貰つて喜んだり時としては菓子を呉れなどと看護婦に強請つたりしてまるで子供と同じく元氣も食慾も順調になつてゐる（東京電報）

直井は懲役一年半 住友銀行背任事件判決

元住友銀行京城支店長直井鎗也が在上定七から八萬餘圓の珍品を受け入れ百八十萬圓の不當貸出をした背任事件は十六日大阪控訴院で懲役二年（一審一年半）の判決があつた（大阪電報）

兩霞伯作品展

昨秋京都在の伴兩霞伯は嶺仙霞仙作品展覽會をなし好評を博したが今回昨年の御兒狩に隨從遊覽に同行し來城したるに付氏が揮毫せる池田嶺仙霞仙の掛物を南山町二丁目京城美術倶樂部に於て十六十七の兩日展覽をなすが價格は十五六圓より四五十圓迄である

洋服泥棒

府內西界洞五五無職南德龍（四二）は十五日午後四時五十分ごろ府內本町四の九菱垣番吉洋服店に忍入り白色セル折襟洋服上衣一着（價約五圓）を窃取逃走中本町署に逮捕され目下餘罪もある見込で嚴重取調中

本社新築落成記念 大福引當籤者 景品は七月十五日迄に贈る

本社新築落成記念大福引の抽籤は既報の如く十五日本町署員立會の上公平嚴正に行つたが其結果は左の通りである尚景品は七月十五日迄に當籤者に贈呈するが市內の方は本社に受取りに來て貰いたい地方の方は販賣店から本人へ渡すことになつて居る

壹等（三人）
平北龍岩浦梅津町 吉岡商店
仁川栗木里五七 朴鎬淵
京城府授恩洞八四 趙重璧

二等（六人）
江原道高城 佐伯新聞舖
平南中川郡鳳鳴面事務所 韓升傑
全北南原邑內 大久保嘉平
慶北安東郡豐南面事務所 柳在夏
京城府吉野町二ノ六三 幸田楢五郎
京城府林町二九一 國吉八重歲

三等（十二人）
京城府本町四丁目 金熙鍾
京畿道通川郡 今野直吉
京城府西大門町郵便局官舍 澤田次郎
京城慶雲洞九〇 山口良造
同花園町五三 菊池時千
同本町二、六六 白石秀雄
慶北星州郡聖岩面內 多田敎人
仁川府寺町三五 石井保太郎
仁川府府內 三好梅子
忠南公州常盤町 品川嶽一
春川邑內倉里 李漢復
載寧郡載寧面柳花里 文章爵

四等（十二人）
▲京城金熙鋼▲南川笠原敏二▲京城飯塚好藏▲全州三上好太郎▲京城小川旅館▲通川今野直吉▲龍山羽田忠作▲堤川李晋參▲同金華鍾▲濟州加時里一區長▲仁川野村左一▲燕岐金榮萬

五等（百人）
▲博川澤崎幸一▲光州朴天圭▲水原池公淑▲鳥山信吉新聞店▲奉天中田秀太郎▲忠南公州支局▲新義州李東雲▲光州村萬吉▲江陵李彦雨▲下關松尾寂月▲水原池公琳▲北青朴度煥▲大田鄭炳宇▲忠州大和田熙▲抱川谷口寅一▲平壤吉村新聞店▲西山原新助▲驪州山口覺▲金二浦宮岡新次▲慶山池永七郎▲開城松都面事務所▲京城金逸吳▲京城柳基浩▲同古財茂▲同後藤眞則▲益德李文友▲京城韓昌鍋▲同向山利惠▲同西永根▲同松本秋清▲同倉爾枝▲同朝鮮殖產敬良會社▲江東職員倶樂部▲京城井本豐三郎▲同藤井昇▲平壤尹聖淳▲慶山尚部さつき▲京城良德はつ▲都滑▲同市川幸夫▲同湖角淺吉▲同岡原正▲同東亞商工會社▲同栗ゲ▲同野村途子▲福山中川甚太郎▲京城今江秀吉▲同韓昌浩▲倉持▲瑞山金彦厚▲新義州辛利善▲任實武淳德▲濟州洪鍾▲新義州金倉沫（以下略）

六等（二百人）
▲永興貞懸新聞店▲洪里古川千代吉▲平壤吉村新聞店▲瑞山孫相秀▲徐昌燮▲美江吉村新吉▲瑞興朴宗勳▲觀城金守泰▲清州新聞店▲忠州大和田熙▲咸川渡邊仙太郎▲光州金三壽▲安城呂弘田淳▲洪原森田國太郎▲加平村石藤一郎▲西平街三村▲浦尾雄次郎▲術浦加藤販賣店▲桃山高垣スギ▲賢川鈴木德治▲居昌伊藤忠兵衛▲鎭山萩原弘成▲北青李求范▲成興張明淳▲春川金敎淳▲濟州高性柱▲胥木商店▲平壤吉田次郎▲高敞金敎烈▲安東藤本委助▲同佳本儀助▲京城中西シケ子▲川今野長治郎▲同山崎忠▲同京城共同株式會社▲同宮永修藏▲元山江原克己▲京城伊藤清吉▲同龍田徹一▲同小森田尚▲同細谷喜藤▲同後藤慶二▲同芝原敬藏▲同櫻田善次▲同崔石九▲同北村楚▲同山下二郎▲同全昶植▲同金鳳瓊▲同岡田茂▲同李在桂▲同丸山仲賢店▲同福原太郎▲同高田儀吾▲同岩重キン▲同南宮煌▲同韓市郎▲同境挺三▲清州崔班後▲京城阪田信太郎▲同岡本秀太郎▲同中澤朔助▲同上田盛久▲同申鉉玉▲同松下兼助▲同岩崎善之助▲同塘田利作▲同張世億▲同片村雪子▲同林俊卿▲同金俊勳▲同矢森和佐一▲同梁天鎬▲同井手泉▲同村木幹見▲同暑登七郎▲同李昌煥▲同二宮茂子▲同庄司秀雄▲同宮脇基▲東京山木理太郎▲全州金明守▲論山金時烈▲順川權諸伯▲統營金柱完▲迎日韓錫九▲金川柳宰殷▲仁川井上源之助▲務安三鄕面事務所▲忠州金大雄▲光州姜元均▲延日李世植▲高陽方漢▲元山古庄安馬▲成興文京▲新義州金鳳賢▲龍岩浦荒木榮▲仁川與發和▲鳥致院國司岩男▲清津李福成▲新義州大谷松▲成興金龍甲▲河東金鍾文▲大田朴錦奎▲光陽金東歐▲安東縣森本▲任實崔圭文▲新義州朴世均▲濟州▲吉林安孔敗（以上）

朝鮮の傳染病は年々減つて行く 死亡率も內地より低い 然し油斷はならぬ

朝鮮に於ける各種流行病の豫防にはペスト、コレラ等の國境傳染病は附物だが朝鮮には赤痢、チフス等の外に發疹チフス、猩紅熱まで流行するので一層厄介千萬だ。然しながら其れだからと云つて一概に朝鮮は傳染病の流行地で危險だなどと決めて掛るのは早計で現に過去三年の統計で見ても朝鮮には流行性腦脊髓膜炎もペストも無く虎列拉も極く少い。赤痢、チフス等の死亡率も內地の方が却つて高い位である。大正十年以降の狀況を內地朝鮮及京畿道の三者に分けて比較すると次の如くになる

コレラは 十年に內地二十九名發生朝鮮一名發生京畿道には發生を見ず、十一年も內地五百三十九名朝鮮四十名の發生を見たが京畿道には入らず十二年は內地に四名發生せるのみで朝鮮に侵入しなかつた。唯十三年は朝鮮に於ても上海直通航路が開けたので多少患者を增加した

赤痢は 患者發生數から見ると

	十一年	十二年
內地	一五、五八二	二〇、一六三
朝鮮	一、九三一	一、一九五
京畿	五九〇	二八四

となり朝鮮は十一年が最も流行したが其死亡率は百人に對し

	十一年	十二年
內地	二六、九一	二五、七六
朝鮮	二七、三八	二四、七七
京畿	二六、四四	二二、一八

であるから十二年の如きは却つて好成績である

腸窒扶斯は

	十一年	十二年
內地	五二、六二六	五二、七七八
朝鮮	三、八〇一	二、八三九
京畿	七三三	五九五

パラチブスも十一年が多く十二年は減少し京畿道は四五十名の患者を出入して居り死亡率は內地の十二パーセント餘に對し朝鮮も京畿も十パーセント餘に止まつて居る

發疹窒扶斯も逐年減少したが京畿道に於ては十二年に五名發生し四名迄死亡してゐるので油斷がならぬ

猩紅熱は 內地に於ては每年一千五六百名の發生があつたが朝鮮に於ては十年の七百十七名發生が十一年五百八十五名に減じ十二年は更に一千八名に挽回したが然し死亡率は內地が各年五パーセント餘で終始してゐるのに對し朝鮮は十年が二十九パーセントと云ふ驚くべき率を示し其れでも十一年、十二年は二十三パーセントに減少した

痘瘡は 朝鮮の名物で發生は

	十一年	十二年
內地	六七七	一、九二一
朝鮮	三、六七六	三、七二二
京畿	四一七	二〇四一

と十二年に大流行を見た鮮チフテリアは朝鮮に於ても年々多少の患者あり其死亡率は內地が二十四パーセント位であるに對し朝鮮は三十三パーセントを示し油斷すべからざる病氣である。是を要するに朝鮮の傳染病は痘瘡を除いては餘り惡い成績ではない。痘瘡が一種の地方病として見られても今の狀態では如何とも仕方がない有樣である

折柄夏季に向ひ衛生の重んずべき事勿論であるが將來も此の統計の示す如き比較的良好な成績を擧げて行きたいものである（京畿道衛生課當局談）

英國公使を國外へ追放 メキシコ外務省が

【墨西哥十五日發電】メキシコ外務省は英國公使館に從來し英國政府代表カンミンス氏を放逐の上之れを追放すべき意向ある旨を表示してゐる是は大統領オブレゴン氏はカンミンス氏の人物を嫌ひ去年せしむべく命令を發したがカンミンス氏が之を拒絶した爲めである

公判の日が迫つても王仁は歸國せぬ 一審同樣懲役五年か

大本教々主補出口王仁三郎に對する公判は六月十八日に迫つたので綾部の本部に呼出を發し同教でも直に歸國を促す手配をなしたるも今日に至るも居住先より何等の通知もなく全く王仁の眼中には公判がないものと思はれ流石の綾部十等も茲に匙を投げた形勢なので一審同樣五年の懲役に決定する筈（大阪電報）

新宰相の 戀物語り 顏に似合はぬ眞劍なこの戀

◇天下の苦蟲を一人で嚙み潰したやうな顏付きの加藤高明子にも人に聞せぬ戀物語りがある、淡々として水の如く更に濃か味のない加藤子の戀はさぞ氷のやうに冷たいものだらうと思はれるが事實は相違で、あの佛頂面の加藤子が遊び上つて遊び語たと云ふから更に妙だ

◇誰はまだ彼が英國へ行く何年か前の事だ、或る時三菱一門の小宴が新橋の若松家で開かれたことがあつた、その席へお酌に招出た松葉と云ふ水際立つた美しい雛を一目見てから加藤子の熱が俄に高くなつたと云ふのだ

◇それから先は云ふだけ野暮で相手が三菱の御曹司とあつては相手に取つて不足のあらう筈はない松葉も心を許し手を許して職榮したそれは未今の宰相は相識らずの不愛想な顏で座時あつた待合長谷川の格子を毎夜毎に潜つたものだ

◇だが松葉もさる者で思慕は外にあつたのだが綺屋の加藤子はセッセと通ひつめながらも財布の口はしつかり締めてゐた、松葉は遂に相應の面持だつた、此の戀は加藤子の英國赴任を切りとして幕は閉ぢられたがその戀の最後が氣が利いてゐる、松葉に逆きつかれて思案に餘つた加藤子は森路夫人に始末を懇願したものだ

◇流行の名妓彌生な岩崎彌太郎氏の娘さんだけあつて聊か御の呼吸を充分に呑み込んでゐた、金一封一萬圓也、森路夫人は松葉の前へ默つて投出した、それが最後の戀だつた。

入江新八氏新作 小說『毒の花』 近日の紙上より掲載 【約百回】

本紙連載中の長篇、上郡小卿氏作『淺後の戀』は破るゝが如き好評の裡に大團圓を告げましたので、本社では早速次ぎの讀物を物色いたしました結果、近日の紙上より入江新八氏の新作小說『毒の花』（約百回）を掲載することになりました。入江新八氏は以前にも本紙に執筆されたことがあり現に新聞小說の作家として非常な人氣を集めて居る。小說『毒の花』は、氏が特に本紙の爲めに新しく筆を執られたもので波瀾重疊、興味津々として湧くが如き中にも、人生とか社會とか云ふ問題に對して深刻に考へさせられる讀物であります。插畫は近藤紫雲畫伯、小說の內容はわざと云はぬが花としておいて、相變らず御愛讀の程を願つて置きます。

少女數名を誘拐して 人買に賣る 恐るべき犯罪發覺

近頃新義州方面に於て盛んに鮮人幼兒の誘拐が行はれて居るとの噂があるので居住民は非常に恐怖に驅られてゐる當局に於ても極力犯人を搜査中であつたが數日前新義州署では或る朝鮮人を捕へ嚴重取調べた結果鮮人幼兒の犯罪事實を自白した同人は常に支那人と共謀し鮮人幼兒を誘拐し巧に新義州から安東に連れ出し支那人の手を經て悉く賣捌する常習者で最近も新義州在住の某娘女（九）は其の手に掛けられ支那人に賣り飛ばされ某女（七）を百圓で、同二女（九）七十圓同三女玉子（七）を三十圓で、某女（八）を八十圓の五名を何れも安東縣新市街鐵道以南の支那人に賣却し居住支那人劉國俊を仲買人として賣渡して居るが其の行先は今の處全く不明である而し仲買人たる支那人劉の居住判明と同時に十四日新義州警察から搜査中であるが右の少女達は或は誘拐され六歲丸の頃行方不明のものではないかとも噂されて居る何れにしても一兩日內には其眞相も判明することであらうが安東新義州は國際的に亘り國際的犯罪たる幼女誘拐人身賣買を行ひ居たことは最近に物議千萬で過日も新義州で日本人巡査の少女が支那人に誘拐されんとした事實があり子供持つ親は一般に大恐慌を來しある（安東縣）

駐在所落成式

東大門署管下なる府外崇仁面洪陵駐在所は豫て新築中のところ今回落成を告げたので同面の面長等の有志で廿一日に落成式を擧行の由

高商軍捷つ 專門學校庭球リーグ戰 對延禧專門

專門學校庭球リーグ戰延禧對高商は十六日午後四時から京日コートに於て開始高商軍優退二組下戰二組を殘し入勝スコアーは左の如し

延禧		高商	
張一		三藤澤	李◎
林一		三藤澤	李◎
林二		三朝倉	陶山◎
吳林二		三朝倉	陶山◎
金○		三能倉	寺師
李郞二		三有江	元組
過淺野、牟田		組金野、	元組
不戰			

各學校戰績表 ◎は勝 ●は敗
高等農林 延禧專門 高等工業 普成專門 醫學專門 法學專門 高等商業

京日案內

公債 特に高價買入地方は郵便取扱所へ御問合せ 振替明治町郵便所筋向 電話本局三一四〇番 竹下金融部
恩給 新設銀行及更正恩給金に限り低利即時公債陽金保管通帳擔保貸入 京城府古市町三五 電本局六九一番 江州屋本店
古本 誠實買入御一報次第參上仕候 本店京城本町二丁目 支店公平洞一六五 電本局參四八番 文光堂書店
古本 ◎高價買入 ◎是非御試し下さい 京城本町二丁目 群出舊書堂
骨接 どんな碎けた骨でも合せて直します 右記へ移轉しました 京城南山町二丁目 電話本局一九一一番
南京 虫驅除請負 御報次第直に出張 京城長谷川町三十一番地 旭商會
女給 募集年齡十九才以上二十三才まで希望者は至急本人來談あれ 京城南山町一ノ二 電話本局二四〇四番
牛乳 搾取人入用 搾乳に經驗ある內地人にして年齡四十歲以下の者 京城光化門外 電話光化門一三四三
貸地 場所三坂通 坪數五十坪水道電氣あり御希望の方は左に御問合せ乞ふ 京城旭町一ノ四 電話本局七一四番
入用 市內商品販賣に內地人にて身元確實保證人を要す
乳牛 ホルスタイン種牝牛一斗乃至一斗二升の者數頭放賣 又は渡面照會 京元線汶山驛前 乳牛發成所 三橋牧場
柔道 整骨術 骨折打撲傷御治療
採屆 年齡十八歲以上內地人婦人五名採用 南山町二丁目 吉村
看護婦、並に、見習入用 希望者本人來談あれ 京城旭町一丁目 電話本局三六九 三崎病院
下宿 御一泊一圓 御下宿十九圓より 京城並木町二四一 電話本局一〇八番 北村館
貸地 惠化洞九百三十六坪
特別欄
旅行具一式 特價品澤山備へました是非一度御來店の上御試し下さい 京城本町二丁目 西村兄弟商會 電話本局一四四一番
牛乳 豊富品質本位 朝鮮總督府醫院特定御用 京城東小門外 平山牧場 電話光化門一三三番

演藝案內

貸家 場所溫陽溫泉 新築二階家 御希望の方は左記の所へ御申込 京城本町 溫陽溫泉會社
大正館 松竹キネマ特作映畫 時代劇 情熱の火 全五卷 第三回 絕海の狼 第七編 嬰兒殺 全六卷
喜樂館 現代の女王 全八卷 大東京市奉祝
黃金館 赤垣源藏
浪花館 竹本彌榮子 偷賣と義賊 全六卷 死の猛獸狩 全九卷
中央館 マキノ映畫 切なきは戀 全五卷 時代劇 戰國の女 全八卷
十八日間世界一週 仇敵の家 全五卷 犬の中間入り

群山競馬大會
來る廿一、廿二、廿三の三日間 每日午前十時より
場所 群山東海岸不二埋立地
每回興味ある勝馬投票あり
主催 群山競馬倶樂部

祝京城日報新築落成
無料デー
六月十五日ヨリ三日迄ヲ一期トシ期間中ノ一日ヲ抽籤ニテ定メ當日ノ御客樣ニ限リ高ト御料食券ヲ進呈シマス
額ノ無料食券ヲ進呈シマス
七月一日抽籤ノ上發表 詳細ハ店內ニ掲示シテアリマス
京城日報社隣
金川食堂
無料デー

任鐵道秘書官（三等） 文部參事官 伊東延吉
任文部秘書官兼參事官（三等） 鐵道秘書官 川口
任朝鮮總督府道屬 京畿道內務部會計課長を命ず

雞林古譚（其の三）

天官寺（上）　筑紫武夫

新羅の老宰相金庾信は、午の刻少し前に退朝して、林泉に面した涼しい書斎の臥榻に倚りながら、ジツと今朝ほどからの事を頭の中で繰返して見た。

天變が現れて地が頻りに震ふ——この頃以來、天變地異が幾たびかつゞいた。文武王は非常にこれを憂へられて、これ國家の凶兆ではないかと、色を變じて恐懼された。

『それは國家の變異ではございませぬ。災厄が今まさにこの老臣の上に降らうとするのです』と申し上げたら『それは大變だ。若しそれが本當だつたら、寡人は更に憂慮せずに居られぬ』と仰有つて、直に有司に命じて盛大な祈禳の式を行はしめられた。大王の御寵愛は何とも感激の至りに堪へぬ。おかげで死神の生氣も以前に增してこの頃は少し活潑になつたやうに思ふ。が然し——

『然し』と老宰相は萎びた頬の手で鈍つ白い髭髯をしごきながら、かすかに眼を瞑つた。

『わしももう、今年とつて七十九歳の高齢ぢや。冠氣の丈夫の、とはいへ、それは朽木が風に倒れずに居るといふまでの事ぢや。いつ何時、無限世界の劫風が吹いて來て、この老木をポキリと折るかも知れぬといふ事は、かねて覺悟をして居る。殊に今朝ほど、館の者どもが見たといふあの幻影の武人——』

老宰相の眉根にサッと一抹、不快の色が走つた——

と見れば甲冑を帶し兵杖を携へた數十の武人が、宛も雲の如く霞りの如く宰相の館のほとりから西に向つて騒つて行く。六月の朝の大氣はひた〳〵と木立を包み欄干をめぐつて、冷涼、水のやうである。その靄をあわたゞしげに急ぎ行く一隊まぼろしの武人——何れも愁ひの色深く互に何事をか囁き合ひ、或ひは泣いて眼上を顧望しつゝ去つて行くのもある。

『あれ〳〵——あれ。あゝこれは何といふ兇事の前兆だらう』とあわて騒ぐ家人等を叱りつけて、『お前どもに分ることぢやない。心配せぬでも宜しい。それよりも早く家内の掃除を致せ』と、急に輿を命じて王宮に向つたゞ、心の不安は鎮まらぬ。

『あゝ、おれもいよ〳〵死期が近づいたのだ。今までおれを守護して呉た天の陰兵が、おれの國運の盡きるのを見て、今日いよ〳〵去つて行つたのだ。今は一刻も猶豫すべきでない、群臣、後事を大王に奏上致して置かねばならぬ』斯うして金庾信は急いで宮中に参内したのである。

『あゝもう今は思ひ殘す事もない。宮中府中の事に就いては、事大小となく陛下の御耳に達して置いた。これから先はたゞ心靜かに天命の至るを待つのみぢや。——どれ、夫人でも呼んで當年の昔話りに浮世の名殘を惜まう』

老宰相はやをら傍への卓上にある磬石を打ち鳴らした。カーンと澄み切つた石の音が青葉の森に谺して響くと、含館の彼方でハーイと涼しい冠者の聲がきこえた。

『けふは大殿御機嫌が宜しうございますのね』と智照夫人は老宰相の臥榻に近い交椅に腰をおろしながら云ふ。

『はゝゝあまり御機嫌でもないがのう』と、宰相は婦人の顔をつく〴〵と見守つて、

『わしももう、七十九歳といふ高齢ぢや。爲すべき事は爲しつくして此世に何の未練もない。五男四女の小供たちも皆それ〴〵に片附いて、どうやら君國のために一通りの働きが出來るやうになつた。弟の欽純も、甥の仁問も、皆相當の器量がある。半風癡月——わしの今の心持は正にこの詩の通りぢや。傍眼がいゝやうに見えるなら、わしの斯の光風霽月の心境が、自然と顔色にも出たのぢやらう』

『ほんとに左樣でございますのね』と夫人はにこやかに相槌をうつ。

『思へばお前も太宗大王の第三女と生れながら、わしのやうな一介の武辨に降嫁したばかりに、生涯ひと方ならぬ苦勞を重ねたものぢやのう。然しわしも、過ぐる七十年の生涯をふり返つて見ると、隨分君國のために生死の巷にも出入して、臣子の分は盡して來たつもりぢや。思へば建福二十八年。年十七才にして始めて慷慨の大志を起してから、或は娘臂城に高句麗の大軍を破り、或は買利浦城に百濟の強兵を拒ぎ、眞德王の元年には大臣毗曇廉宗の叛を平けて女王の難を救ひ、更に春秋公子のために百濟の大軍を玉門谷に鏖破して其の恨みを晴らした。太宗大王の七年夏六月、唐の大將軍蘇定方の援兵を得て、百濟の王城泗沘を屠りし時には、同時に我が新羅の國の運命も亦聊か危きに瀕したが、國內の統結その宜しきを得たゝめに、唐兵も一指を染め得ずして空しく軍を旋した。太宗大王の八九年、唐の高句麗遠征に際しては、糧食として我國もこれを援けたが、當時の苦難は實に非常なものであつた。あの困憊し切つた平壤攻圍戰に糧と兵とを送るのに、折しも厳冬酷寒、雪は道路を擁塞し、敵は地の理を利用して險所の山野に出没する、驅車萬里、後援つゞかぬ味方の將士は實に惨憺たる悲境に陷つたものであつた。それでも天命さいはひに未だ我が新羅を去らず萬死の中に一生を得て全軍つゝがなく王都に凱旋することが出來た。その外大小數十戰、兵馬倥偬として、實にわしの一生も多事多端を極めたものであつた。然し、內に後顧の憂ひなく、武將としてのわしの身が、心置きなく一意征戰の功業を建て得た所以のものは、皆紹——これ全くお前の功勞に外ならぬ。わしはつく〴〵お前の功勞に感謝するよ』

『あら、何事を仰有るのかと思ひましたら、まあ、飛んでもない。おほゝゝゝ』と夫人は朗かに微笑を含みながら、『あなた御一代の非常な御手柄と御功業とに比べましたら、わたくしなんぞの一生の仕事は物の數でもありませんわ』

『いや〳〵さうでない。婦人内助の功といふものは、男子の偉大な活動に缺くべからざるものぢや。わしはお前がだん〳〵年をとつて行くに隨つて亡き君の面影に似通うてゆく心地がして、皆なつかしく思はれる』

『萬明夫人は實に淑徳高い御母樣でございましたのねえ』

『さすがに賢妃宗の王女だけあつて隨分嚴格な婦人でもあつた。わしも少年時代には隨分きびしい叱責を受けたものであつた。或る時などは——』

老宰相はふと口を噤んで庭の木立に目をそらした。林泉に朗かな鳥の聲がする。老宰相は聞くともなくじつと耳を傾けながら、暫らく默つてゐた。

俳句　內藤鳴雪選（十一）

題『蛙』——

○龍山　康久
五月雨や畔を擁へて鳴く蛙

○海州　牛山
旅の夜を聞くや蛙の夢心地

○龍山　久呂
寒からぬ月夜となりぬ啼く蛙

○京城　霜子
夕風や蛙と草を吹き分くる

○遂安　英彩
蛙啼き止みしと人の來るを知る

○龍山　信袈
溜池の浮藻ポツ〳〵蛙鳴く

○沃川　靜峽水
月も田毎蛙も田毎鳴く夜かな

○龍山　ゆふき
松風にあきて蛙を聞く夜かな

○新幕　香仙
我に飛ぶ蛙避け行く野道かな

○京城　露風
小雨降る夜も更け行き蛙哉

○仁川　直之
母へ書く文の中にも蛙哉

○京都　榮仙
釣殿に揺るゝ灯や鳴く蛙

○京城　晩峰
蹊を踏ふ月の迅さよ蛙啼く

○熙川　威誠
静なる風呂坊の隣の蛙哉

○龍山　仰天
蹊低う迫る赤戸田や初蛙

○龍山　双月
苗代や雨の怒しとく鳴蛙

海州句會

六月七日夜龍屋に於て句會開催集まるもの牛風、靈木、柳浦、是空、幽谷、飛雪の諸氏自信のあるといふ主なる收穫次の通り

炎天や旋る水乃ゆるやかに　飛雪
炎天や御堂に古き大太鼓　是空
さしざまに佛急ぎし日本人　是空
子守唄日傘に眠る幼兒かな　柳浦
斜さず日傘にうけし夕日影　柳浦
坂登る數人の群の日傘かな　靈木
炎天や飛倚す敵の玉々る　靈木
よき顔のやゝに近し日傘人　牛風
炎天のフトボール皆元氣也　牛風
炎天や大利根下ろ櫓の光　幽谷
炎天や砂場に傘し眠る人　幽谷

釜山春湖句會　春夢報

青梅や夜の滾たまる手水鉢　虹公
傘廻せば翅り飛ぶ雨青梅に
母家遠き蚊遣移せる厩舎哉　春夢
青梅もぐや縣の峰延に目
蚊遣焚く禪寺の縁や宵の月　天俯
水浸の青梅浮きし霖雨かな
肌ぬぎて蚊遣焚き居る夕餉人　春琴
大宰府の實梅晒らしぬ母の前
蚊遣すや壁の縁の白き灰　南溪
水爽の盡されば蚊火の煙哉
蚊遣鍋に燃えし燭り落ちに鳥　南風
青梅を採ち落せる鵯かな

新しい出版物

牛込區原町三の八帝國在鄕軍人會本部

▲基督教神秘思想（二階堂眞壽氏著）本書は基督教神秘思想の流れを古代より現代まで歴史的に敍述したもので我國に於ては此の種の著書は今日迄一冊もなく近頃哲學や宗教の研究はやゝ流行の傾きがあるが眞實に哲學や宗教の門扉を叩く人々は是非一讀の要がある（二圓二十錢東京牛込區神樂町二ノ一一警文閣）

▲創作版畫集（第二輯）先に第一輯を發刊して好評を博した本書は益々日本版畫界の爲めに貢献すべく玆に第二輯を發刊したことは祝福の至りである（八十錢神戸市中山手通四ノ一八山口久吉）

▲さくらゐ（第十二號）可愛い學びの窓にある兒童の爲めに何かと骨を折られてゐる諸先生方のお力盡しで本誌も號を逐ふて幸多く生ひ立つ事は何よりも芽出度い事である前に今後益々進展することを祈る（非賣品京城櫻井公立小學校）

▲朝鮮之水産（第三號）二十錢京城大和町一ノ四四朝鮮水産會▲朝鮮農會報（六月）三十五錢京城黄金町二ノ一九五朝鮮農會▲木堂雜誌（六月）三十錢東京本郷區駒込神明町三二八木堂雜誌發行所▲化學工器（第五號）四十錢東京四谷區鹽町十三丁目化學工器社▲支那問題（六月）三十五錢北京東城豆腐巷一七支那問題社▲禁酒之日本（六月）十五錢東京市京橋區南佐柄木町三日本國民禁酒同盟▲珊瑚界（六月）十五錢名古屋市中區宮出町二二珊瑚界社▲新詩人（六月）二十錢東京市外下戸塚三二九詩人會出版部▲水原學報（五月）十五錢水原高等農林學校々友會▲覺醒（六月）京城南山町三ノ三三南山本願寺▲鹿兒島評論（六月一日）十五錢鹿兒島下荒田町五四鹿兒島評論社▲朝鮮佛教（六月）十錢京城長谷川町一七朝鮮佛教社▲調査彙報（六月）五十錢長春商業會議所▲安東經濟時報（五月）五十錢滿洲安東縣安東商業會議所

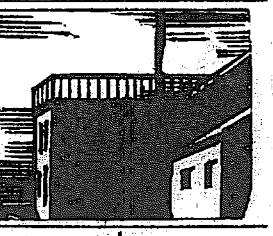
▲實業之朝鮮（六月）五十錢群山府大和町一一實業之朝鮮社▲若人（六月）三十錢京城岡崎町一〇三若人社▲我が家（六月）七錢東京

官吏生活をやめた卅二の青年藥店か文具店に二三年小僧として營業見習ひたし（老小僧）▲兄弟の連絡者に六疊位の間で家族的に御世話下さい（南米倉町二八一森修三）▲內地人苦學生に夜間圖畫等をさせて下さい（商工ブーア生）▲婦人の方に五六日遊びでアトン商物の洗濯仕立替頼みたし（龍山練兵町二和商會）▲六日櫻井町一丁目で驟雨にあい困つてゐる所へ不知の方が雨傘を貸て下さつた後で同町の大野さんと云ふ事が判つたが其の住所氏名不明の投書は採らず（編者）▲東齒科醫院設行齒科講習錄相當價格にて御譲り下さる方はありませんか（朝鮮大田春日町一井上寅男）▲喜樂館に一日興行つたが一時半から漸く初まりおまけに瓦斯でやるので大變鮮明で好い香がいで來た（累砂活狂）▲家庭料理法を御手暇の時出教授下さる方はありませぬか（青葉町一ノ三一ながの）▲昨年九月漢江で入水者を救ふて手續まで書いて出したが其の後何の音沙汰も無いと少し誠意をもつてほしい（見發生）▲臨時でかためだ米國製のアキルムを見て拍手して嬉しがつて居る樣ではヤンキーが馬鹿にするのも無理はなかろう記者さんヤンキーのキネマは止めさしてはどうです（憤慨生）▲京城に保姆の養成所はございませんかお知らせ下さい（アイ子）▲南米移民會社支店當京城にありや又神戸或は横濱の同會社の所在地御知らせ下さい（渡米希望者）

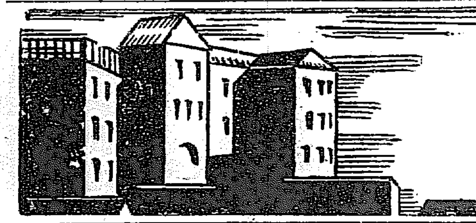
加藤首相と會見に就て

首相の招宴會

辭令



祝新築落成



朝鮮銀行大邱支店支配人　[illegible]

鮮南銀行支配人　[illegible]

朝鮮殖産銀行大邱支店支配人　[illegible]

大邱警察署長　[illegible]

大邱府立圖書館長　都甲玄鄉

東拓大邱支店長　加藤俊平

漢城銀行大邱支店支配人　[illegible]

大邱大弓商會主　徐相日

大邱銀行支配人　[illegible]

慶尚共立銀行專務取締役　[illegible]

第一銀行頭取　[illegible]

東洋柘植株式會社長　大楢松太郎

松前商店　[illegible]

大邱郵便局長　[illegible]

京城酒商組合（イロハ順）

千鳥正宗京城出張所　太平通二丁目　電話本局一五一五番

河野酒店　堅志洞二〇　本町三丁目　電話光化門三四五番　電話本局一〇〇七番

高杉京城出張所　長谷川町八〇　長電話本局九四六番

田中支店　本町三丁目　電話本局七六四番

山邑酒造會社京城支店　明治町二丁目　電話本局長八四九番　一四五四番

山本商店　本町二丁目　電話本局五七五番

前田合名會社　本町二丁目　電話本局長一三七番

增田屋商店　本町一丁目　電話長三五四番

佐藤牧本店　長谷川町九三　電話本局長二九番

首藤商店　黄金町二丁目　電話本局長一一七一番

仁川　吉田秀次郎

和洋紙販賣印刷製本　京城南大門通り二丁目　㊀土佐紙株式會社京城支店　電話長二四三五番　二二〇五番　二一七〇番　振替京城八五九番

釜山大倉町　釜山荷捌所　電話四二八番

大興電氣會社常務取締役　[illegible]

大邱煙草元賣捌株式會社　大邱府上町　電話長一三五番

大邱紡績工場主任　[illegible]

慶尙北道知事　[illegible]

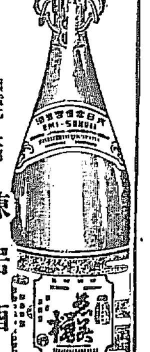
合資會社タクシー自動車部　電話一一番

大邱慈惠醫院長　上村直親

大興電氣株式會社社長　[illegible]

大邱府尹　[illegible]

內國通運會社大邱支店支配人　田中雅一



釀造元　大邱　棟居酒店

大邱印刷合資會社支配人　[illegible]

慶尚北道金融組合聯合會理事　[illegible]

大邱穀物信託株式會社

大邱穀物株式會社

府理事官　飛舖秀一

釜山驛前　御諸官衙指定　荒井旅館　東萊溫泉場　溫泉旅館　荒井旅館

釜山瀛洲洞　相愛會釜山本部　電話一七五七番

石鹸　香油　タオル　水飴　製造元　釜山府草梁洞　釜山商工株式會社　電話二七三番　振替京城九〇七七番

朝鮮紡水布製作所製品元賣捌　日本燐寸株式會社製品特約販賣　東京海上火災保險株式會社代理店　小林一商店　釜山府大廳町一丁目　店主　小林一　電話長一二三三番

釜山郵便局長　小島源藏　釜山府大廳町二

釜山府南濱町二　八橋寫眞館　電話八八三番

釜山大倉町拾番地　米倉ゴム工業所釜山支店　支店長　米倉清三郎

府事務官　長富芳介　釜山府勤務

自製品目　營業品目　阿部本店　釜山府幸平町二丁目　電話五七七番　振替口座京城一二四九番

釜山煙草元賣捌株式會社　釜山府佐■町　電話一〇八〇番

釜山高島町　星野政太郎

總督府土木部釜山出張所　榛葉孝平

釜山本町五丁目　大山商事株式會社